

2014年度

神戸女学院大学 専任教員
教育・研究業績報告集

神戸女学院大学

FDセンター

『2014年度 教育・研究業績報告書』の発行にあたって

『2014年度 教育・研究業績報告書』を発行いたします。公表する項目は、大学基準協会の定めるところに準拠しつつ、本学が2007年度に設定したものです。

この報告書には、本学専任教員の教育、研究、社会活動の記録が集められております。どうか一人ひとりの活動内容をご覧ください、本学が小さいながらも多様な分野で教育研究活動を行う場として機能していることをご確認くださいますようお願い申し上げます。記載されている内容は、原則として教員本人の申告によるものであり、個々の教員の自己評価活動の一端を表しています。このような業績の公開が、社会への情報の発信につながり、本学の教員の教育研究活動のいっそうの向上をもたらすことになれば幸いです。

『教育・研究業績報告書』は神戸女学院大学のホームページにも掲載しております。こちらもご覧いただければありがたく存じます。

2015年12月

FDセンター・ディレクター
高橋 雅人

目 次

文学部	英文学科 教授	Shawn BANASICK	----- 1
		栗 栖 和 孝	----- 2
		松 尾 步	----- 4
		David G. McCULLOUGH	----- 5
		溝 口 薫	----- 6
	田 迂 希久子	----- 8	
	立 石 浩 一	----- 10	
	Yolanda Alfaro TSUDA	----- 12	
	和 氣 節 子	----- 14	
	Nathaniel CARNEY	----- 16	
准教授	FUKUSHIMA Marcelo	----- 18	
	中 村 昌 弘	----- 19	
	白 井 由美子	----- 20	
	専任講師	奥 村 キヤサリン	----- 22
	高 村 峰 生	----- 24	
Goran VAAGE	----- 26		
総合文化学科 教授	飯 謙	----- 28	
	石 川 康 宏	----- 29	
	金 田 知 子	----- 31	
	小 松 秀 雄	----- 33	
	藏 中 さやか	----- 34	
	三 杉 圭 子	----- 36	
	孟 真 理	----- 38	
	難 波 江 和 英	----- 39	
	高 橋 雅 人	----- 41	
	横 田 恵 子	----- 43	
	米 田 真 澄	----- 45	
	准教授	河 西 秀 哉	----- 46
	北 川 将 之	----- 48	
	宮 田 道 昭	----- 50	
	中 野 敬 一	----- 51	
大 橋 完 太 郎	----- 53		

		奥 野 佐矢子	-----	55	
		建 石 始	-----	57	
		渡 部 充	-----	59	
		與那嶺 司	-----	60	
	専任講師	景 山 佳代子	-----	63	
		桐 生 裕 子	-----	65	
		戸 江 哲 理	-----	66	
音楽学部	音楽学科	教授	石 黒 晶	-----	68
			中 村 健	-----	70
			齊 藤 言 子	-----	74
			佐 タ 由佳里	-----	76
			島 崎 徹	-----	78
			田 中 修 二	-----	80
			津 上 智 実	-----	82
	准教授	松 本 薫 平	-----	84	
			岡 田 將	-----	87
			辻 井 淳	-----	89
	専任講師	久保田 翠	-----	92	
		Xavier John LUCK	-----	94	
人間科学部	心理・行動科学科	教授	吾 妻 壮	-----	96
			石 谷 真 一	-----	99
			小 林 哲 郎	-----	101
			國 吉 知 子	-----	103
			三 浦 欽 也	-----	106
	准教授	小 林 知 博	-----	108	
			水 本 誠 一	-----	110
			鶴 田 英 也	-----	113
			矢 野 圭 郁	-----	114
	専任講師	木 村 昌 紀	-----	116	
		須 藤 春 佳	-----	118	
環境・バイオサイエンス学科	教授	出 口 弘	-----	120	
		遠 藤 知 二	-----	121	
		張 野 宏 也	-----	123	

	中 川 徹 夫	-----	125
	西 田 昌 司	-----	130
	野 崎 玲 児	-----	132
	塩 見 尚 史	-----	133
	高 岡 素 子	-----	135
	寺 嶋 正 明	-----	137
准教授	三 宅 志 穂	-----	139
	横 田 弘 文	-----	141
 体育研究室	 教授	 井 上 紀 子	----- 143
		金 山 千 広	----- 145
 共通英語教育研究センター	教授	川 越 栄 子	----- 147
	准教授	Kurtis McDONALD	----- 150
	専任講師	Kevin BALLOU	----- 152
		Margaret KIM	----- 154
		田 岡 千 明	----- 156

凡 例

- ▷ 掲載対象は 2015 年 4 月 1 日現在の在職教員とした（職名は 2014 年 4 月 1 日現在のものを記載）。ただし、新任教員は除く。
- ▷ 配列は、学部学科ごとに教授、准教授、専任講師、助教の順序とし、それぞれアルファベット順とした。
- ▷ 記載事項

氏名、専門分野、研究課題

1. 教育活動

担当授業科目／教育活動上特記すべき事項

2. 研究活動

著書・CD／学術論文／学会発表／演奏会*／作曲・編曲*／その他研究発表、演奏／その他の著作・訳書等／研究助成金の受領状況

3. 社会活動

学会役員等／公開講座、市民講座等での講演／公開レッスンでの指導*／コンクール等の審査*／学外機関委員等／その他社会活動上特記すべき事項

注) *原則、音楽学部と体育研究室のみ記載

氏名／所属／職名

Shawn BANASICK / 英文学科 / 教授

専門分野				
International Relations				
研究課題				
US-Japan security agreement, regional development, US military bases in Okinawa				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
プロジェクトA(I), Current Issues in Japan, Extensive Reading for Research, Issues in Global Studies: B, Lecture and Discussion on International Relations, Listening Skills for College Students, Academic Essay Writing II, Research Skills for College Students III, Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
Thesis Writing, American Studies				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
概要				
その他研究活動上特記すべき事項	年月			
Book Manuscript Review	2014.11	University of Kentucky Press - "Japan: Facing the Earthquake, Tsunami, and Nuclear Meltdown" by Pradyumna P. Karan and Unryu Suganuma		
Software Development	2014.12	Ken-Q Mobile (Q methodology Survey Software for iPad) http://www.banasick.net/qmethod/qmethod.html		
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 栗栖 和孝 KURISU Kazutaka / 英文学科 / 教授

専門分野 理論言語学(音韻論・形態論)														
研究課題														
教育活動 担当授業科目(大学) Grammar for Writing, Grammar for Writing II, Phonology: Studies of Sound Structure, Graduation Thesis Seminar II, Academic Essay Writing, Science of the English Language & Communication I, Graduation Thesis Seminar I														
担当授業科目(大学院)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業用ハンドアウトの作成</td> <td>2014.04-2015.01</td> <td>授業の受講生</td> <td colspan="2">言語学関連授業で練習問題を中心としたハンドアウトを作成した。</td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		授業用ハンドアウトの作成	2014.04-2015.01	授業の受講生	言語学関連授業で練習問題を中心としたハンドアウトを作成した。	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要											
授業用ハンドアウトの作成	2014.04-2015.01	授業の受講生	言語学関連授業で練習問題を中心としたハンドアウトを作成した。											
研究活動														
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など										
著書・CD														
学術論文														
“Global optimality in Japanese mimetic voicing”	単	2014	Proceedings of the Chicago Linguistic Society 47(1)	pp.151-165										
“The phonology of emphatic morphology in Japanese mimetics”	単	2014	Japanese/Korean Linguistics 22.	pp.21-36										
学会発表														
“Templatic truncation as evidence for parallelism”	単	2014.06.27	The 7th Formal Approaches to Japanese Linguistics Conference. 国立国語研究所.	ポスター発表										
“Japanese hypocoristics in defense of parallelism”	単	2014.08.22	音韻論フォーラム2014. 東京大学.	口頭発表										
“Subtractive morphology as evidence for parallelism”	単	2015.03.28	The 33rd West Coast Conference on Formal Linguistics. Simon Fraser University.	口頭発表										
その他の研究発表、演奏														
その他の著作、訳書等														
研究助成金の受給状況														
科研費の採択														
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度								
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要											
社会活動														
学会役員														
就任期間	学会役員名													
公開講座														
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要										

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

松尾 歩 MATSUO Ayumi / 英文学科 / 教授

専門分野				
言語学				
研究課題				
第1言語習得				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
First Language Acquisition, Grammar for Writing I , Research Skills for College Students I , Science of the English Language & Communication I , Syntax: Studies of Sentence Structure, Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
統語論演習, 英語学特論 Special Studies in English Linguistics				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
“Children’s use of morphosyntax and the number of arguments to infer the meaning of novel transitive and intransitive verbs”	共	2014.11.05	Workshop on Children’s acquisition and processing of Head-final Languages	With Letitia Naigles
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別
				支給額
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

David George McCULLOUGH / 英文学科 / 教授

専門分野 Language Education, Media Education						
研究課題 Creative Production, New Media, Leadership Education						
教育活動						
担当授業科目(大学) Extensive Reading for Research, Issues in Global Studies: A, Special Lecture in Global Studies, Tutorial for Exchange Student, Lecture and Discussion on Media/Communication, Research Skills for College Students III, Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院) British Studies						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
Visual Production Supervision				I guided 27 students towards the completion of a range of visual productions including documentaries, movies and shorter video works.		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称		
著書・CD				共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
Japanese History: From the Outside In		単	2014.06	専門部会		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代 分 の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要		
社会活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単 共 の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

溝口 薫 MIZOGUCHI Kaoru/ 英文学科 / 教授

専門分野						
英文学						
研究課題						
ヴィクトリア朝小説、文化、イギリス小説						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Career Profiles, Senior Project/Thesis, Shakespeare and His Age, Thematic Studies in Literature I , Victorian Literature and Culture, Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
Special Lecture on English Literature (II)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
「リベラルアーツ教育の 現代的意義と将来性」	2014.10.10	本学専任教員	18年問題に対応する大学教学改革提案			
WG懇談会第一回	2014.11.28	本学専任教員・職員(文学部)	18年度問題に対応する教学改革提案懇談			
WG懇談会第二回	2015.01.09	本学専任教員(人間科学部)	同上			
WG懇談会第三回	2015.01.09	本学専任教員(音楽部)	同上			
意欲ある学生を育成する好循環をつくる:国際的リベラルアーツ大学のプレゼンス強化と活力ある大学コミュニティ形成	2015.02.27	本学専任職員	18年問題に対応する大学教学、環境整備改革提案			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
"Vester, Camenae"	単	2014.07.05	大手前大学	1834年のラスキンの読書と自己形成		
その他の著作、訳書等						
「社会が女性を求めるということ」	単	2014.03.15	KCIWS, No.58,神戸女学院大学女性学インスピティュート	巻頭言 p.1		
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要		

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

田辺 希久子 TANABE Kikuko / 英文学科 / 教授

専門分野				
翻訳理論、翻訳教育				
研究課題				
翻訳に対する翻訳者・学習者の心的態度、ボランティア翻訳、翻訳エラー分析				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
知への好奇心 I(国際社会とコミュニケーション)、Translation: Theory and Technique I, Translation(English to Japanese), 西宮市大学交流センター科目E, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
翻訳の理論と実践 I, 通訳実習 I, 通訳実習 II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
教科書:『通訳翻訳ワークブックA Workbook on Translation & Spoken-Language Interpreting』(2014)執筆	2014.08-2015.03	通訳翻訳プログラム受講の2年生	通訳教員との共著。大学における翻訳授業のための教科書。コミュニケーション力や社会人としての基礎力養成に役立つ体系的トレーニングを提供。簡易製本し、翌年度から使用開始。	
Democracy Now!動画字幕翻訳プロジェクト	2014.03-2015.02	院生・学部生有志による訳出およびDNジャパンでの公開	米公共放送のニュース動画に字幕をつけ、同放送日本支部のサイトにて公開。参加者の役割分担を行い構築主義的教育を実践。	
翻訳プロジェクトPromoting Diversity and Social Justice: Educating People from Privileged Groups (2nd ed.) (Routledge, 2011)	2014.04-2015.03	院生および聴講生、卒業生	上智大学・出口真紀子准教授との連携。12月には1泊の合宿を行って翻訳のための理解を推進するとともに、出版を目指す。	
Diane Goodman講演会	2014.09.30	院生、学部生	社会的公正に関するインストラクター、大学教員であるGoodman氏の講演。学部生・院生対象(OJTプロジェクト)	
Joe Drugan講演会	2014.10.28	院生、学部生	翻訳テクノロジーの最新動向に関する講演(学部生対象)。	
Promoting Diversity and Social Justice翻訳プロジェクト合宿	2014.12.25-27	修了生	上智大学軽井沢セミナーハウスにて合宿(修了生対象)。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「翻訳学習者の経験をさぐる—TSとからめてー」	単	2015.03.31	第18回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム、報告発表論文集	
“Error categories in English to Japanese translations”	共	2015.03	言語処理学会 第21回年次大会 発表論文集	共著/豊島知穂、Anthony Hartley、影浦峠。
学会発表				
“Developing the Capacity of Foreign-Language Learners in Japanese Universities Through Interpreting and Translation Education”	共	2014.08.10-15	AILA World Congress 2014, Brisbane Convention & Exhibition Centre, AU	共同発表/中村幸子、西村友美。
パネル「翻訳学と言語教育—複数のことばたちー」のうち「翻訳学習者の経験をさぐる—TSとからめてー」	単	2014.08.27-30	14th EAJS International Conference, Ljubljana University, Slovenia	
“Error categories in English to Japanese translations”	共	2015.03.29	第21回言語処理学会	共同発表/豊島知穂、Anthony Hartley、影浦峠。
翻訳に関する卒論および卒業プロジェクトの内容および指導について	単	2015.02.28	第26回関西IT研究会	

その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
神戸女学院大学翻訳通訳プログラムの経験 から見た大学・大学院の翻訳教育	単	2014.11.07	日本翻訳ジャーナル		
研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
“Multiple Translation Communities in Contemporary Japan”の編集	2013.04–2014.03	海外出版のための企画(共編)			
日本通訳翻訳学会翻訳研究育成プロジェクト第7回研究会	2014.06.07	本学にて日本文学の翻訳をテーマに講演2本で研究会企画			
日本通訳翻訳学会翻訳研究育成プロジェクト第8回研究会	2014.10.26	京都キャンパスプラザにてUEAのJoan Drugan博士の講演企画			
社会活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2014.04–2015.03	日本通訳翻訳学会・関西支部運営委員				
2014.04–2015.03	日本通訳翻訳学会・翻訳研究育成プロジェクト代表				
2014.10–2015.03	日本通訳翻訳学会・理事				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

立石 浩一 TATEISHI Koichi / 英文学科 / 教授

専門分野						
言語学						
研究課題						
言語理論の哲学的評価、言語学的知識の教育的有用性、メディアと言葉の関連性、日常生活における音韻論的事象						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Advanced English Grammar, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II, Grammar for Writing I, Introduction to Japanese Culture, Science of the English Language & Communication I, Semantics: Studies of Meaning, 知への好奇心 I (国際社会とコミュニケーション)						
担当授業科目(大学院)						
英語学演習、言語理論特論 Special Studies in English Theories						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
“The Phonology of an Abstract Suffix for Eventual Evidentiality in Japanese.”	単	2014.05.24-26	GLOW in Asia X (5月24日-26日、台湾清華大学(National Tsing Hua University, Taiwan))におけるポスター発表			
“Perception of Prosodic Prominence and Boundaries by L1 and L2 Speakers of English.”	共	2014.09.14-18	Interspeech 2014 (9月14日-18日、Max Atria (Singapore))におけるポスター発表	共同発表/Gábor Pintér, Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2013.04-現在	日本折紙学会評議員					
2012.06-2015.03	日本言語学会選挙管理委員					
2007.04-現在	日本英語学会評議員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					

その他社会活動上特記すべき事項

2015.03.27-28 日本折紙学会後援『折紙探偵団関西友の会 第15回コンベンション』企画・運営(神戸女学院大学)

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名

Yolanda TSUDA / 英文学科 / 教授

専門分野				
女性学, 移民学, 人間安全保障, グローバリゼーション				
研究課題				
Gender, Migration, Borders, Globalization				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Issues in Global Studies: A, Lecture and Discussion on Global Society, Research Skills for College Students III, Academic Essay Writing II, Graduation Thesis Seminar I				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
Fieldwork (within Japan)	2014.09–2015.03	Students	Fieldwork (Osaka, Kyoto, Kobe, Tokyo)	
Hawaii Field Study	2015.02.04–14	Students, faculty member. Kapiolani Community College/University of Hawaii, Japan Cultural Center	Field Study with Kapiolani Community College and Univ. of Hawaii	
Took students to conferences	2014.09–2015.03	Students	Conference attendance	
Thesis Poster Presentation (大学祭)	2014.10.24–25	Zemi Students	Thesis Poster Presentation	
Research and volunteer in disaster area	2014.04–2015.03	Multinational scientists, archivists, conservators	Government offices, educational institutions, churches, local people	
Attended conferences of UN University (Tokyo)	2014.09–2015.03	United Nations University	Conferences on migration, security issues	
Attended United Nations Asia and Far East Institute for the Prevention of Crime and the Treatment of Offenders (UNAFEI), Nagoya	2014.09.14	International prosecutors, crime experts and policy makers	International crime	
会社訪問	2014.09–2015.03	Business organizations		
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
”How Important is a Document? ” A Progress Report on Recovery, Restoration and Conservation of Permanent Records of Selected Government Agencies in Areas Damaged by Typhoon Yolanda (Preprint peer review)	単	2014.06.28	Proceedings of the 19th Conference on Philippine Studies, Hiroshima University	
学会発表				
”Typhoon ”Yolanda” Disaster Programs on Preservation and Conservation”	単	2014.06.18	Society of Filipino Archivists, Iloilo City Philippines	
”Problems in Post-Disaster Preservation in the Leyte Area”	単	2014.09.02	University of the Philippines Visayas Tacloban Campus	
”Reflections on the JST Project in the Disaster Area: Pressing Issues and Concerns”	単	2014.09.03	University of the Philippines, Diliman Campus (Quezon City)	
”How Important is a Document?”	単	2014.06.28	第19回フィリピン研究会 広島大学	

その他の研究発表、演奏												
Chapel Hour	単	後期	Kobe College									
高校訪問	単	2014.11.14	Notre Dame High School (Kyoto)	"Roots of Women's Inequality in Japan"								
その他の著作、訳書等												
"From Girlhood to Womanhood"	代	2014.09	津田梅子生誕150周年記念シリーズ	pp.10-12								
"Diversity and Inclusion"	代	2014.05	学報									
研究助成金の受給状況												
科研費の採択												
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額							
"A Survey-Research on Scientific-Technological Methods and Socio-Cultural Assessment for the Emergency Restoration of Official Documents in Super Typhoon-Affected Areas in the Philippines"	日本科学技術機構 (Japan Science and Technology J-Rapid Research Fund)			分	300千円							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要										
社会活動												
学会役員												
就任期間	学会役員名											
2014.04-2015.03	日本移民政策学会											
2014.06-2015.06	Harvard University Reischauer Institute of Japanese Studies (Associate in Research)											
2014.04-2015.03	Association for Asian Studies, Philippine Studies Association											
2014.04-2015.03	Asiatic Society of Japan											
2014.04-2015.03	Society of Filipino Archivists											
2014.01-2014.12	Washington Center											
2014.01-2015.12	International Leadership Association											
2014.01-2014.12	Asian Association of Women's Studies											
公開講座												
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要								
"Katsu Kaishu's American Daughter"	単	2014.01.24	Rihga Royal Hotel	Organizer: PPSEAWA (Pan Pacific Southeast Asia Women's Association)								
学外機関委員等												
就任期間	機関名・委員名・役職名											
その他社会活動上特記すべき事項												
Adviser for educational program abroad, Japanese Filipino Children Educational Program												
Advised young conservators in the Philippines												
Volunteered in disaster area												
海外での活動												
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること												
期間	国名	概要										
2014.04-2015.03	US,フィリピン,日本 etc..	Volunteer activities										
2014.04-2015.03	アメリカ,イスラエル,フィリピン,日本, 多のアジアの国々	Networking with international business organizations, UN and other international organizations, educational institutions and NGOs										

氏名／所属／職名

和氣 節子 WAKE Setsuko / 英文学科 / 教授

専門分野 イギリスロマン派文学・思想						
研究課題 S.T.Coleridgeにみられるプラトニズム、比較思想(ドイツ観念論や密教とイギリスロマン主義の接点)、英文学と聖書、環境文学						
教育活動						
担当授業科目(大学) British Literature and History, Critical Reading for Research, Intensive Reading for Research, Romantic Literature and Culture, Shakespeare and His Age, Thematic Studies in Literature I, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院) English Poetry, Special Studies in English Literature(III)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
MLA第7版マニュアル 改訂	2014	英文学科生	既存マニュアルの編集			
英文学科 入学前講習会の企画、実施	2015.02.10	推薦入学者	Carney, 白井、立石、Vaage、和氣による実施			
Shakespeare Romeo & Juliet Workshop	2014.05.24	E371-1a履修生	バザー当日、シェイクスピア園での英語ワークショップ指導			
Shakespeare Night:『冬物語』鑑賞会	2014.12.10	全学対象	AVセンター共催、BBCビデオ鑑賞会、3年ゼミ生による作品説明指導			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
"Leap to a Better Self in Coleridge and Kukai's Japanese Esoteric Buddhism"	単	2014.06.14-15	NASSR Tokyo Romantic Connections、東京大学			
"Contemplating Genius: Coleridge on Shakespeare"	単	2015.03.27-29	Coleridge and Contemplation, ノートルダム女子大	招待講演		
小黒和子氏、特別講演「視覚の変貌—コールリッジにおける〈シンボル〉の意味」	単	2014.09.27	第163回関西コールリッジ研究会 特別講演会	司会		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
美的教育理念におけるS.T.コールリッジと密教思想との接点	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	700千円	2014年度
知の伝承形式の人文学的再考	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,134千円 (総額)	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2014.06–2015.03		公益社団法人神戸女学院めぐみ会理事					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名

Nathaniel CARNEY / 英文学科 / 准教授

専門分野				
Applied Linguistics				
研究課題				
Applied Linguistics				
教育活動				
担当授業科目(大学)	Introduction to Japanese Culture, Extensive Reading for Research, English Pronunciation, Public Speaking, Introduction to Japanese Culture, Listening Skills for College Students, Research Presentation in English, Graduation Thesis Seminar II			
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
Review of Sociocultural Theory and the Pedagogical Imperative in L2 Education: Vygotskian Praxis and the Research/Practice Divide (by James P. Lantolf and Matthew E. Poehner). (peer reviewed)	代	2015.02.01	Applied Linguistics, 36(1)	Oxford University Press pp.143–146
学会発表				
Classroom applications of dynamic assessment	単	2014.11.23	JALT 2014, Tsukuba	
Creating a framework for diagnostic listening assessments	単	2015.02.08	The 16th Temple University Applied Linguistics Colloquium, Osaka	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別
				支給額
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
Bimonthly organize and perform "Story Time"(英語のはなし会), reading English books out loud to children at 西宮北口図書館				

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

FUKUSHIMA Marcelo / 英文学科 / 准教授

専門分野 International Economics, Global Business				
研究課題 International Trade and Migration, International Trade and ICT				
教育活動				
担当授業科目(大学) Current Issues in Japan, Field Study B, Issues in Global Studies: B, Lecture and Discussion on Global Business, Listening Skills for College Students, Research Skills for College Students III, Special Lecture in Global Studies, Academic Essay Writing II, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院) Global Economy				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2014.09.02-12	France, UK	Took students to fieldwork in Paris and London, where students developed research projects.		

氏名／所属／職名

中村 昌弘 NAKAMURA Masahiro / 英文学科 / 准教授

専門分野					
神経生物学、通訳学・通訳教育学					
研究課題					
三叉神経の運動感覚に関する解剖・生理学的研究、情報デザインとしての通訳、分析力・理解力・表現力を高める通訳教育					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
English Honors (I), Field Study B, Interpreting: Theory and Technique I, Interpreting: Theory and Technique II, Interpreting: Theory and Technique III, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
通訳実践特別講座、通訳実習Ⅰ、通訳実習Ⅱ、同時通訳演習Ⅰ、同時通訳演習Ⅱ					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者		
『An Introduction to Translation and Spoken Language Interpreting』改訂版		2015.03	本学通訳・翻訳プログラム受講生		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月		
			発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称		
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			
			代分の別		
			支給額		
			支給年度		
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

白井 由美子 SHIRAI Yumiko / 英文学科 / 准教授

専門分野			
英語教育			
研究課題			
英語科教授法、早期英語教育、誤答分析			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
知への好奇心 I (国際社会とコミュニケーション), Comprehensive English II, Grammar for Writing I, Grammar for Writing II, 英語科教育法 I, 英語科教育法 II, 英語科教育法 III, 教育実習 I, 教職実践演習(中・高), Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教育実習事前指導・反省会	2014.05.14 2014.07.30	英文学科教育実習生	2014年度に教育実習に行く英文学科の学生を対象に、事前指導を行い、教育実習に対する姿勢、心構えを改めて指導した。また、実習後の反省会も行い、今後教職についた時の意識を高める機会とした。
西宮市立山口小学校、浜小学校における英語活動に対する事前指導	2014.07.02	教職課程履修中の英文学科4年次学生5名	西宮市立山口小学校、浜小学校において、4年次学生5名が英語活動のボランティアを行うにあたって、小学校1年生から4年生児童を対象とした英語活動のための事前指導を行った。
卒業生による教員採用試験合格体験談の会	2014.11.26	全学教職課程履修学生	本学英文学科を2013年3月に卒業し、公立中学校で常勤講師をしながら2014年夏の教員採用試験（神戸市・英語）に合格した卒業生に、大学時代や講師をしながらの採用試験に向けての勉強方法を話して頂いた。
大津由紀雄先生講演会	2014.11.28	KCSES(公開講演会)	KCSES委員として、大津由紀雄先生にご講演を依頼した。その結果、大津先生には英文学科学生に対して、早期英語教育についての是非についてのご講演をして頂いた。講演タイトル「有識者会議に委員として参加して見えてきたこと—『ことば』の不在と教育の両極化」
西宮市立山口小学校、浜小学校における英語活動授業参観	2015.02.04 2015.02.18	英文学科4年次学生教職課程履修者2名+3年次学生教職課程履修者2名	西宮市立山口小学校、浜小学校における本学4年次学生による4年生対象及び3年生対象の英語活動の授業を、2015年度活動希望の学生と参観し、その後、3年次学生、4年次学生と共にその日の活動の分析を行い、次年度につなげるため着眼点の指導を行った。
英語科教育法における模擬授業のための指導	2014年度後期	英語科教育法履修中の3年次学生	中学、高校用の模擬授業のためのレッスンプランを各自に作成させる前にはコンサルテーションを、そして作成後は、それぞれのレッスンプランを最低2回ずつチェックし、よりよいレッスンプランを作成するため授業時間外に個別指導を行った。また、模擬授業後も個人面談を行い、授業方法の向上について話し合った。
教員志望学生へのケア	2014年度	英文学科学生	教員志望の学生に対して、教職課程について、講師登録の仕方、私学の制度について等を指導した。(2014年度4年次学生については、2015年4月より4名が講師としてそれぞれの学校に赴任している。)

研究活動								
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など				
著書・CD								
学術論文								
学会発表								
「オリジナルテキスト導入の試み」	共	2014.08.28	JACET 53rd International Convention Program	共同発表/川越栄子。				
その他の研究発表、演奏								
神戸女学院大学チャペルアワー	単	2014.05.21	神戸女学院大学	創立者記念日に寄せて				
その他の著作、訳書等								
研究助成金の受給状況								
科研費の採択								
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別				
				支給額				
				支給年度				
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要					
社会活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要				
高校模擬講義・外国语を学習するとは	単	2014.12.18	兵庫県立宝塚高等学校	模擬講義				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
1997.04-現在	日本英語検定協会英語検定試験面接委員							
2013.05-現在	アカデミック英語能力判定試験(TEAP)連絡協議会参加大学委員							
その他社会活動上特記すべき事項								
2010.07-現在 西宮市立山口小学校、西宮浜小学校での英語活動ボランティア								
西宮市立山口小学校、浜小学校で教職課程4年次学生が英語活動ボランティアとして、活動を行っている。その事前指導、同行指導を行った結果、学生が大変良い活動を行い、校長先生からも高い評価を頂いた。来年度は特別支援学級での活動も希望して下さっている。児童も「また英語を習いたい」と活動の継続を希望している。実際に、外国からの学校への客人に対しても抵抗なく話しかける児童の様子が見られると、英語活動の効果についても伺っている。そのような活動を通して、学生は意識を高め、そこで多くのことを学んでいる。実際に卒業後、この活動に携わった学生のうち3名は教職の道に進んでいる。(そのうち1名は小学校の英語専科教員として教壇に立っている。)この社会活動が、将来的な社会貢献にもつながっていっている。								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

奥村 キャサリン OKUMURA Katharine / 英文学科 / 専任講師

専門分野	通訳理論、異文化コミュニケーション		
研究課題	コミュニケーション理論を取り入れた通訳指導方法論の策定、遠隔通訳における課題、ビジネス通訳の状況分析		
教育活動			
担当授業科目(大学)	知への好奇心 I (国際社会とコミュニケーション), Current Issues in Japan, English Pronunciation, Interpreting: Theory and Technique I , Interpreting: Theory and Technique II, Business Interpreting, Tutorial for Exchange Student, Conference Interpreting, Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II		
担当授業科目(大学院)	通訳実習 I , 通訳実習 II , 同時通訳演習 I , 同時通訳演習 II		
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教科書作成(共著): "An Introduction to Translation and Spoken Language Interpreting" (Kikuko Tanabe, Masahiro Nakamura, Kathy Okumura)	2014.04.01	本学2年生	本学の通訳・翻訳プログラムを受講する2年生を対象に、通訳と翻訳の理論や過程を分かりやすく解説する教科書を同プログラムの先生方と共に作成。同書に掲載されているエクササイズを授業で使う。尚、2015年度に同書を出版予定。
研究活動			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
著書・CD			
学術論文			
"Business Interpreting: Toward Communicative Competence"	単	2014.06	神戸女学院「論集」172号 pp.93-102
学会発表			
その他の研究発表、演奏			
その他の著作、訳書等			
研究助成金の受給状況			
科研費の採択			
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		
		代分の別	支給額
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要	
社会活動			
学会役員			
就任期間	学会役員名		
公開講座			
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所
学外機関委員等			
就任期間	機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項			

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

高村 峰生 TAKAMURA Mineo / 英文学科 / 専任講師

専門分野							
アメリカ文学、比較文学							
研究課題							
モダニズム以降の文学							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
Academic Essay Writing III, American Literature and History, Comparative Literature, Critical Reading for Research, Intensive Reading for Research, Introduction to Japanese Culture, Literature in English, Modern/Contemporary Literature and Culture, Senior Project/Thesis, Senior Seminar, 知への好奇心 II, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II							
担当授業科目(大学院)							
American novel							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
木谷巖編著『文学理論をひらく』	共	2014.10.9	北樹出版	「第7章 作者の死と読者の誕生:受容理論と『ウェブ以降』の世界」、pp.152-75			
学術論文							
「顔の中の時間性と死—イングマール・ベルイマンの『秋のソナタ』」	単	2015.03.31	『女性学評論』第29号、神戸女学院大学女性学インスティチュート、2015年3月	pp.51-69			
学会発表							
「ヴァルター・ベンヤミンにおける二つの触覚とアナクロニスティックな時間の創設」	単	2014.07.05	表象文化論学会第9回大会 シンポジウム「接触の表象文化論——直接性の表象とモダニティ」、東京大学駒場キャンパス				
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
「イングマール・ベルイマンの映画作品における女性の表象」	神戸女学院大学女性学インスティチュート 研究助成			代 150千円 2014年度			
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2014.04-2015.03	日本アメリカ文学会関西支部 地区委員						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
「夜も更けた室内で、母娘の憎悪は燃え上がり—イングマール・ベルイマンの『秋のソナタ』」	単	2014.06.13	神戸女学院大学女性学インスティチュート 2014年度連続セミナー				

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

Goran VAAGE / 英文学科 / 専任講師

専門分野				
社会言語学、語用論、記号学、言語文化学、比較文化、民俗学				
研究課題				
言葉遊びとユーモア、関西方言とボケ・ツッコミ、スティグマ理論と言葉に対する姿勢、DNA研究と言語文化の起源				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
知への好奇心 I(国際社会とコミュニケーション), Academic Essay Writing I, Changes and Variations of English, Graduation Thesis Seminar II, Grammar for Writing I, Grammar for Writing II, Introduction to Japanese Culture, Morphology: Studies of Word Structure, Research Skills for College Students I				
担当授業科目(大学院)				
言語学基礎演習				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
Washoku - Japanese Cuisine	2014.05.15	留学生、在学生、ワイオミング大学訪問学生・先生	講演、料理のチュートリアル	
『なんばとお笑いと関西弁』	2014.07.19	ゼミの学生	ゼミのフィールドワークとして、大阪府立上方演芸資料館の訪問、吉本興業のお笑い鑑賞、落語家の道頓堀の巡航を行った。	
Kawaii - a Slice of Japanese Pop Culture	2014.10.27	留学生、在学生、Assumption College訪問学生・先生	講演	
Kawaii - a Slice of Japanese Pop Culture	2014.11.12	留学生、在学生、Miriam College訪問学生・先生	講演	
Washoku - Japanese Cuisine	2014.12.11	留学生、在学生	講演、料理のチュートリアル	
英文学科入学前講習会	2015.02.10	入学試験合格者	Ted Talkの授業、Toeic対策講座などを担当した。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「関西在住大学生のボケとツッコミに対する意識調査」	単	2014.09.13	『社会言語科学会第34回大会発表論文集』	pp.134-137
「東京と大阪のダイコトニー:アイデンティティー、ユーモア、社会言語学について」	単	2015.03.01	『アルザス日欧知的交流事業 日本研究セミナー「東京」報告書』	
学会発表				
“The State of Boke- and Tsukkomi-interaction in the Kansai Region - On the Importance of Age, Status and Power”	単	2014.08.30	The 14th International Conference of European Association for Japanese Studies (EAJS), The University of Ljubljana, Slovenia	
「関西在住大学生のボケとツッコミに対する意識調査」	単	2014.09.14	社会言語学会第34回大会、立命館アジア太平洋大学	
「東京と大阪のダイコトニー:アイデンティティー、ユーモア、社会言語学について」	単	2014.09.22	CEEJA/国際交流基金 2014年アルザス日欧知的交流事業 日本研究セミナー「東京」、フランス	
「ユーモアにおける外国語教育—日本語学習者外国人と英語学習者日本人のケースから—」	単	2014.11.16	第10回国際日本語教育・日本研究シンポジウム、香港大学專業進修学院港大保良社区書院、香港	

その他の研究発表、演奏						
“Global English”	単	2014.08.03	高校生	オープンキャンパス模擬授業		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
2015.03.13 駐日ノルウェー王国大使館で参事官と在日ノルウェー商工会議所専務理事と面談。						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2014.09.21-24	フランス	CEEJA/国際交流基金によるアルザス日欧知的交流事業日本研究セミナーに参加。				
2014.11.16	香港	在香港日本国総領事館で日本研究・日本語教育について意見交換を行った。				

氏名／所属／職名

飯 謙 II Ken / 総合文化学科 / 教授

専門分野 キリスト教学、旧約聖書学						
研究課題 旧約聖書詩編の編纂史、ヘレニズム期ユダヤ教の教派、ユダヤにおける古代オリエントおよびギリシアからの思想的影響						
教育活動						
担当授業科目(大学) キリスト教学(旧約学)、初期神戸女学院、聖書学(I)、専攻ゼミ(I)、専攻ゼミ(II)、卒業論文						
担当授業科目(大学院) キリスト教学						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文 愛を伝える聖書						
単	2014.08.31	建石始編『伝える』世界思想社	pp.142-155			
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等 「震災から20年」						
単	2015.03	『学報』神戸女学院	pp.1-2			
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2014.04-2015.03	日本基督教教学会理事					
2014.04-2015.03	日本旧約学会委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
W.M.ヴォーリズの学舎とそのメッセージ	単	2014.09.12	神戸女学院大学	日本私立大学連盟東部金曜会特別例会		
第二イザヤと呼ばれた預言者(計2回)	単	2015.02.19 2015.02.26	神戸女学院めぐみ会館	キリスト教セミナー／公益社団法人神戸女学院めぐみ会主催		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2014.04-2015.03	日本聖書協会・翻訳委員、編集委員					
2014.04-2015.03	(学)頌栄保育学院・評議員					
2014.04-2015.03	(福)神戸真生塾・評議員					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

石川 康宏 ISHIKAWA Yasuhiro / 総合文化学科 / 教授

専門分野							
経済理論、経済政策							
研究課題							
「構造改革」「アベノミクス」など政府の経済政策の検討、現代日本経済のジェンダー視角からの検討、東アジアの経済共同に対する「慰安婦」問題・歴史問題の影響の検討、マルクスの社会・経済思想の検討、原発・エネルギー問題の検討							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
プロジェクトA(IV)、経済学(国際経済を含む)、現代社会と経済学、比較経済論、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(I)、専攻ゼミ(II)、卒業論文							
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
『「古典教室」全3巻を語る』	共	2014.04.15	新日本出版社	共著/不破哲三、山口富男。鼎談。全211ページ。			
『おこぼれ経済という神話』	単	2014.06.25	新日本出版社	全156ページ。			
『若者よ、マルクスを読もうⅡ』	共	2014.09.10	かもがわ出版社	共著/内田樹。対談、往復書簡。全256ページ。			
『闇があるから光がある-新時代を拓く小林多喜二』	共	2014.11.03	学習の友社	共著/荻野富士夫、他5名。pp.43-64。			
学術論文							
「資本主義の発展段階を考える」	単	2015.01.01	『経済』第232号	pp.16-36。			
学会発表							
「原発学習・福島調査のなかで気づいたこと、伸ばせた力」	共	2014.09.20	第30回経済教育学会、立命館大学	共同発表/赤瀬安奈、中村真里七、山下愛加(いずれも3年ゼミ学生)。			
「社会福祉と国家」	単	2015.01.11	総合社会福祉研究所第19回研究交流集会、キャンパスプラザ京都				
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
連載「日本社会はどうなっている」計12回中9回	単	2014.07-2015.03	『民医連医療』2014年7月号-2015年3月号	全日本民主医療機関連合会機関誌。			
インタビュー「今選挙の争点を聞くーアベノミクスの継続か、『生活第一』への転換か」	単	2014.12.15	「大阪保険医新聞」	大阪府保険医協会機関紙。			
他合計12本。詳細は個人ブログに掲載。 http://walumono.typepad.jp/1/							
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
				支給額			
				支給年度			
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2002.09-現在	総合社会福祉研究所・理事						
2007.03-現在	兵庫県自治体問題研究所・理事						
2007.09-現在	関西唯物論研究会・委員						

公開講座						
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要		
講演「壊憲・改憲の安倍暴走とどうたたかうか」	単	2014.04.12	小倉生涯学習総合センター	主催/憲法改悪反対北九州共同センター。		
講演「いまこそ憲法どおりの日本をつくろう」	単	2014.05.03	沼津労政会館3階ホール	主催/憲法記念日(沼津)市民のつどい実行委員会。		
講演「日本国憲法のあす」	単	2014.05.06	姫路市文化センター小ホール	主催/第36回憲法を守るはりま集会。		
第27回社会科学・社会福祉基礎講座	単	2014.06.04	総合社会福祉研究所	担当「日本社会とジェンダー平等」。		
その他53回。詳細は個人ブログに掲載。 http://walumono.typepad.jp/4/						
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名		概要			

氏名／所属／職名

金田 知子 KANATA Tomoko / 総合文化学科 / 教授

専門分野 社会福祉学						
研究課題 途上国(アフリカ)の精神保健福祉、国際ソーシャルワーク						
教育活動						
担当授業科目(大学) 社会福祉援助技術現場実習指導、精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ、精神保健福祉援助演習(基礎)、精神保健福祉援助実習、精神保健福祉援助実習指導Ⅰ、文献ゼミ、基礎ゼミ、専攻ゼミ(Ⅰ)、専攻ゼミ(Ⅱ)、卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
認定精神保健福祉士基幹研修Ⅱ 演習グループリーダー		2014.10.12	精神保健福祉士	内容/認定精神保健福祉士 基幹研修Ⅱ 主催/精神保健福祉士養成校協会		
精神保健福祉援助実習指導方法論 「スーパービジョン」講師		2015.03.10	精神保健福祉援助実習 指導を担当する大学教員	内容/精神保健福祉士実習・演習担当教員 講習会 主催/精神保健福祉士養成校協会		
精神保健福祉士国家試験対策		2014.07-2015.01	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)	精神保健福祉実習室の協力を得て、国家試験のための学内模試、小テストを実施。		
精神保健福祉援助実習報告書の作成		2015.03	学生、精神保健福祉実習 指導者、精神保健福祉士 養成校	2014年度精神保健福祉援助実習の報告書		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『食べる—日常を拓く知4』	共	2015.02.10	世界思想社	編者/景山佳代子。pp.130-145		
『アフリカ・ドラッグ考 —交錯する生産・取引・乱用・文化・統制—』	共	2014.05.20	晃洋書房	編者/落合雄彦。pp.55-78		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
KC福社会	单	2014.11.19	プレラ西宮	神戸女学院大学の社会福祉教育とその実践		
兵庫県総合リハビリテーションケア研究大会	单	2015.03.15	のじぎく会館	分科会①の司会・コメンテーター		
その他の著作、訳書等						
対談「わたし「食べる」人、あなた「作る」人 —ローカルな世界のグローバルな問題—」	共	2015.02.10	『食べる—日常を拓く知4』世界思想社	編者/景山佳代子、共著/北川将之。pp.2-25		
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度
リベリアとシエラレオネにおける産科廻孔(フィス チュラ)の疫学状況と社会問題の研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			分	600千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
アフリカできづき、日本できずく	単	2014.06.25	めぐみ会館	内容/2014 めぐみ講演会。 主催/神戸女学院 めぐみ会				
共に支えあう社会を目指して	単	2014.08.04	西宮市保健所	内容/「こころ」について理解を始める講座 主催/西宮市保健所				
こころの病 —未来へつながる過去からの学び—	単	2014.09.25	西宮市大学交流センター	内容/市民対象講座「インターラッジ西宮」 主催/西宮市				
グループ討議:今後わたしたちにできること	単	2014.11.10	西宮市保健所	内容/「こころ」について理解を始める講座 主催/西宮市保健所				
精神保健福祉ボランティア講座 「精神障害者の地域生活の現状と課題」	単	2015.02.15	奈良県橿原市社会福祉 協議会	内容/精神保健福祉ボランティア講座 主催/奈良県橿原市社会福祉協議会				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2010.06-2014.06	公益社団法人神戸女学院めぐみ会理事							
2012.04-現在	神戸市精神医療審査会委員							
2013.04-現在	医療法人紫博會相談支援センター「りあん」第三者委員							
2014.06-現在	兵庫精神保健福祉士協会 理事							
その他社会活動上特記すべき事項								
2008.04-現在 社会福祉法人 芹屋メンタルサポートセンターにてメール相談員								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						
2014.08.22-08.31	タンザニア	ステラマリス大学およびInstitute of Social Workでのインタビュー						

氏名／所属／職名

小松 秀雄 KOMATSU Hideo / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
研究課題 現代の地域社会の諸問題、アクターネットワーク論の再検討、日本の原発問題の調査研究						
教育活動 担当授業科目(大学) プロジェクトA(III)、社会学概論、地域社会学、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(I)、専攻ゼミ(II)、卒業論文						
担当授業科目(大学院) 比較社会学特論						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
新修彦根市史 通史編 現代	共	2015.01.31	彦根市	共著/上野輝将他。pp.106-121,223-224,234-246,360-385,446-449,454-464,566-582,588-597,670-691,693-698		
食べる一日常を拓く知4	共	2015.02.10	世界思想社	共著/景山佳代子他。pp.44-66, 85-100		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
歴史まちづくりの比較社会学的研究	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	178千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

藏中 さやか KURANAKA Sayaka / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
日本古典文学						
研究課題						
中古中世和歌文学における題詠のあり方、中古中世和歌文学と漢籍との関連性、歌題集成書の成立と展開						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
国語科教育法Ⅱ、日本古典文学研究、日本古典文学研究(I)、日本古典文学講読(II)、日本語(I)漢字・語彙、日本文学講読(I)、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(I)、専攻ゼミ(II)、卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
日本文学演習I、比較文化学総合演習(I)、比較文化学総合演習(II)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
県立西宮高校、国語科授業参観	2014.09.24	国語教職課程履修生	授業参観、懇談を実施。主担:吉田和志 特任教授			
国語科教育実践報告会	2014.12.04	国語教職課程履修生	現職教員による教育実践報告会、懇談を実施。主担:吉田和志特任教授			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『頬政集新注 中』	共	2014.10	青簡舎	共著/中村文、兼築信行、黒田彰子他。全363頁。		
学術論文						
「歌語「縹の帯」の変容」	単	2015.03	『女性学評論』第号 神戸女学院大学女性学インスチチュート			
学会発表						
「近衛基熙・家熙による私家集書写一貞享の冷泉家本書写をめぐって」	単	2014.10.11-12	中古文学会平成26年度秋季大会、京都女子大学			
その他の研究発表、演奏						
近衛基熙・家熙による歌書蒐集	単	2014.09.27	第19回陽明文庫古典資料研究会			
その他の著作、訳書等						
わたしの研究「紡ぎ出されたことばの世界	単	2014.07.04	神戸女学院学報 171号			
日常を拓く知 伝える	共	2014.08.05	世界思想社	監修:建石始 対談、エッセイ		
古今和歌六帖本文研究	共	2014.05	科研報告書「古今和歌六帖に関する本文と享受に関する総合的研究」	代表:黒田彰子 CD-ROM版		
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
中世歌題集成書類の生成と展開	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	200千円	2014年度
知の伝承形式の人文学的再考	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,134千円 (総額)	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2014.04-2015.03	和歌文学会・委員、12月～同広報委員					
2014.04-2015.03	中古文学会関西部会・運営委員					
2014.04-2015.03	全国大学国語国文学会・委員					

公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2014.10–2015.03		日本学術振興会科学研究費人文科学系小委員会委員					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名 三杉 圭子 MISUGI Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野							
20世紀アメリカ小説							
研究課題							
語りの技法、モダニズム、ジェンダー、多文化社会におけるマイノリティの諸相							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
アメリカの文化・文学(I), アメリカ研究, 外国語セミナー(英語II), 自然と人間, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文							
担当授業科目(大学院)							
比較文化・文学(II)							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
学術論文							
「マティス」と「ピカソ」—ガートルード・スタイルの文学的肖像と反復」	単	2015.03	神戸市外国语大学外国学研究所『外国学研究』第88号(2014年)	pp.23-44			
学会発表							
“Re-assessing War and Manliness—Dos Passos's Critique of Theodore Roosevelt in 191”	単	2014.10.11	The First Biennial John Dos Passos Conference, The University of Tennessee at Chattanooga				
「ガートルード・スタイルの文学的肖像—交差するモダニズム芸術」	単	2014.11.29	ユダヤ学会関西研究例会 於神戸女学院大学				
「ジョン・ドス・パソスにおける第一次世界大戦の表象とその変容」	単	2014.12.06	アメリカ文学学会関西支部大会フォーラム「第一次世界大戦とアメリカ文学」於関西学院大学				
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
“Dos Passos in Japan”	単	2015.01	JohnDosPassos.com	http://www.johndospassos.com/blog/			
新刊紹介:鈴木元子著『ソール・ベローと「階級」ユダヤ系主人公の階級上昇と意識の揺らぎ』	単	2015.03	『ユダヤ・イスラエル研究』第28号	p.129			
「私の研究」	単	2014.12	『学報』172号				
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
				支給額			
				支給年度			
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2014.04-2015.03	日本アメリカ文学会関西支部評議員						
2014.04-2015.03	日本アメリカ文学会関西支部編集委員						
2014.04-2015.03	日本ユダヤ学会理事						

公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2014.04-2015.03		めぐみ会奨学金委員					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					
2014.08.27-09.08	アメリカ	Gertrude Steinの文学的肖像についてのリサーチをBeinecke Library, Yale University; Theodore Rooseveltと男性性の表象についてのリサーチをHoughton Library, Harvard Universityおよび Library of Congressで行った。					

氏名／所属／職名

孟 真理 MO Mari / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
ドイツ文学						
研究課題						
ヘルマン・ブロッホ, klassisch-Moderneの長編小説, 世紀転換期ウィーン文化						
教育活動						
担当授業科目(大学) ドイツの文化・文学(II), ドイツ語(I)文法, ドイツ文化論, 知への好奇心II, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院) 比較文化・文学(I), 比較文化学総合演習(I), 比較文化学総合演習(II)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
「ヘルマン・ブロッホにおける「装飾」と「建築」」	単	2014.12.18	神戸女学院大学総合研究助成による研究会			
その他の著作、訳書等						
解説:『『歓喜の歌』と『魔法使いの弟子』』	単	2014.12	神戸女学院大学音楽学部定期演奏会プログラム			
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
知の伝承形式の人文学的再考	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,134千円(総額)	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2014.04-2014.09	日本独文学会編集委員					
2014.04-2015.03	阪神ドイツ文学会幹事・編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 難波江 和英 NABAE Kazuhide / 総合文化学科 / 教授

専門分野 英米文学、批評理論、文化学																								
研究課題 生きるための思想、文学作品の文化学的構造分析																								
教育活動																								
担当授業科目(大学) English Honors (I), Introduction to Japanese Culture, Tutorial for Exchange Student, 欧米文化特殊研究(I), 欧米文化特殊研究(II), 対話-音楽から広がる知の世界, 知への好奇心II, 比較文化特殊研究(II), 比較文化特殊研究(IV), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文																								
担当授業科目(大学院)																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回生向け英語ガイダンス</td> <td>2014.05-06</td> <td>2014年度入学生</td> <td colspan="2">TOEICスコア別英語ガイダンス(合計4回)</td> </tr> <tr> <td>1回生向け夏期英語講習会</td> <td>2014.07.30</td> <td>2014年度入学生、前期末までTOEIC395点以下の者</td> <td colspan="2">TOEIC模擬問題集を使った英語講習会の統括</td> </tr> <tr> <td>入学予定者向け入学前英語講習会</td> <td>2014.12.26</td> <td>指定校、特別指定校、クローバー制による2015年度入学予定者</td> <td colspan="2">英語学習における意識改革、TOEIC対策の指導</td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		1回生向け英語ガイダンス	2014.05-06	2014年度入学生	TOEICスコア別英語ガイダンス(合計4回)		1回生向け夏期英語講習会	2014.07.30	2014年度入学生、前期末までTOEIC395点以下の者	TOEIC模擬問題集を使った英語講習会の統括		入学予定者向け入学前英語講習会	2014.12.26	指定校、特別指定校、クローバー制による2015年度入学予定者	英語学習における意識改革、TOEIC対策の指導	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																					
1回生向け英語ガイダンス	2014.05-06	2014年度入学生	TOEICスコア別英語ガイダンス(合計4回)																					
1回生向け夏期英語講習会	2014.07.30	2014年度入学生、前期末までTOEIC395点以下の者	TOEIC模擬問題集を使った英語講習会の統括																					
入学予定者向け入学前英語講習会	2014.12.26	指定校、特別指定校、クローバー制による2015年度入学予定者	英語学習における意識改革、TOEIC対策の指導																					
研究活動																								
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前、曲名、担当頁など																				
著書・CD 『食べる—日常を拓く知4』	共	2015.02.10	世界思想社	共著/難波江和英、横田恵子。pp.26-43。 単著(エッセイ)pp.101-115。																				
学術論文																								
「現代思想のパフォーマンス —ジャン・ボーデリヤール— 案内編&解説編(4)」	単	2014.12.20	『神戸女学院大学論集』	pp.107-122																				
学会発表																								
その他の研究発表、演奏																								
その他の著作、訳書等																								
書評:クリストフ・コッホ著「意識をめぐる冒険」	単	2014.10.20	公明新聞	p.4																				
研究助成金の受給状況																								
科研費の採択																								
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度																		
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要																						
社会活動																								
学会役員																								
就任期間	学会役員名																							
公開講座																								
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要																				
学外機関委員等																								
就任期間	機関名・委員名・役職名																							

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

高橋 雅人 TAKAHASHI Masahito / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
倫理学						
研究課題						
古代ギリシア倫理思想, ヨーロッパ中世倫理思想						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
プロジェクトA(III), ヨーロッパ・キリスト教史, 音楽との学問的対話, 倫理学, 倫理学(I), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
比較思想(I), 比較文化学合同研究B, 比較文化学総合演習(I), 比較文化学総合演習(II)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「哲人王と理想的な政治家」	単	2014.06	『神戸女学院大学論集』 第61巻第1号	pp.127-137		
学会発表						
“Making Speeches about Justice: Rhetoric and the Socratic Elenchus”	単	2014.04.26	International Conference “Plato & Rhetoric”			
“Why is weeping sweet?: Book 4 of Augustine’s Confession”	単	2014.09.05	ASIA-PACIFIC EARLY CHRISTIAN STUDIES SOCIETY 9th Annual Conference			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
プラトン後期対話篇における問答法と倫理的・政治的知のあり方	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	500千円	2014年度
倫理と宗教の相克と協働——ヘブライズム・ヘレニズムの交錯をめぐる比較研究	挑戦的萌芽研究			分	448千円	2014年度
ヨーロッパにおける知的集団(アカデミー)の政治力学に関する系譜学的研究	神戸女学院大学研究所 研究助成			分	1,113千円 (総額)	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2014.04-2015.03	東方キリスト教学会・理事および編集幹事					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 横田 恵子 YOKOTA Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
福祉社会学						
研究課題						
労働のグローバル化・女性化と日本女性の国際移動、滞日アジア女性の支援に資する多文化ソーシャルワークの方法論の構築、医療現場における価値・倫理規範と医学部教育にかかる問題						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
NGO・NPO論、社会調査計画法、社会調査実習、社会調査入門、女性学(実践編)、対話-音楽から広がる知の世界、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(I)、専攻ゼミ(II)、卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
比較文化学総合演習(I)、比較文化学総合演習(II)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
学生支援ネットワークの機能充実とネットワークマネジメント	2014年度全般にわたる	本学学生	学生のケアにかかわり、「学生支援ネットワーク」の管理者として、メンタル及びソーシャルリスクマネジメントを行った。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
『食べる—日常を拓く知4』	共	2015.02.10	世界思想社	共著/景山佳代子編 pp.26-43,pp.116-129		
学術論文						
学会発表						
「日本のエイズ医療・予防実践に関わる人文学的知とは——心理・福祉学的視座からの省察」	単	2014.09.03-05	第28回日本エイズ学会学術集会	大阪国際会議場		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
報告書:「倫理/ethicsに求められてきたもの:海外でのHIV/AIDSに関する倫理的議論の歴史的調査より」	共	2015.03.10	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)「健	共著/大北全俊、新ヶ江章友、横田恵子		
			康リスクに向き合う人々の多様な生とケアのコミュニティの記述の試み」			
報告書:「HIV医療の倫理的課題に関する研究」	共	2015.03.20	厚生労働省科学研究『HIV感染症及びその合併症の課題を克服する研究』	共著/大北全俊、遠矢和希、加藤譲、花井十五、横田恵子. pp.1-6.		
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
健康リスクに向き合う人々の多様な生とケアのコミュニティの記述の試み	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	500千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項						
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2014.06-現在	特定非営利活動法人 Center for Health and Rights of Migrants 理事長							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

米田 真澄 YONEDA Masumi / 総合文化学科 / 教授

専門分野				
国際人権法				
研究課題				
国際人権法における男女平等の確保、国際人権法における女性と子どもの人身売買の防止				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD 『語り継ぐ女性学 次代を担う女性たちへのメッセージ』	共	2015.01.20	御茶の水書房	共著／渡部充、井上紀子、林葉子、米田真澄、亀井明子、野澤萌子、南條理恵子。pp.139-154,185-200,235-252
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
「女性差別撤廃条約実施状況に関する日本政府の第7・第8次レポートを読む」	単	2015.03.21	世界人権問題研究センター第4部研究会	
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
1994.04-2015.03	世界人権問題研究センター第4部嘱託研究員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

備考： 2014.04-2015.03 国内留学

専門分野 日本史						
研究課題 象徴天皇制、近現代日本における合唱運動						
教育活動 担当授業科目(大学) プロジェクトA(IV), 近代日本思想史, 史料で探る日本の歴史, 対話-音楽から広がる知の世界, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院) 比較文化学総合演習(I), 比較文化学総合演習(II), 日本史特殊講義						
その他教育活動上特記すべき事項 年月 対象者 概要						
研究活動 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称 単共の別 発行又は発表の年月 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など						
著書・CD 『国家の論理といのちの倫理』 共 2014.11.19 新教出版社 『倉富勇三郎日記』第三巻 共 2015.02.05 国書刊行会 共著/上村静他。pp.230-236 共著/永井和他。pp.1-1446+40(索引)。						
学術論文 「高校日本史では『女性』をいかに教えていいのか?—近現代史学習のなかで—」 単 2014.12.20 神戸女学院大学大学研究所、『神戸女学院大学論集』第61巻第2号 pp.51-61 「高校日本史で女性の歴史をどのように教えるか?:近現代史学習のなかで」 单 2015.03.15 神戸女学院大学女性学インスティチュート、『女性学評論』第29号 pp.119-133 「敗戦直後の天皇制の危機とマスメディア」(査読あり) 单 2015.03.27 名古屋大学文学研究科「アジアの中の日本文化」研究センター、『JunCture』第6号 pp.86-99						
学会発表 「うたごえ運動とはなにか—機関誌の分析を通じて—」 単 2014.08.10 現代史サマーセミナー、大阪リバーサイドホテル 「戦争責任論と象徴天皇制」 单 2015.03.27 歴史学研究会近代史部会、明治大学						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等 『五箇条の誓文』にこだわった昭和天皇 単 2014.05.18 『週刊新発見!日本の歴史』44、朝日新聞出版 p.13。 『久邇宮邦彦王: 皇室の冷遇を招いた、ふたつの“婚約事件”』 单 2014.06.24 『歴史読本』第59巻第8号、株式会社KADOKAWA pp.80-85。 『天皇制、うたごえ運動の歴史』 单 2014.07.01 『出版ニュース』2014年7月上旬号、出版ニュース社 p.49。 ついに『昭和天皇実録』が完成・刊行へ! 单 2014.12.10 『重大事件でたどる歴代天皇125代』、洋泉社 pp.116-117。						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
象徴天皇制形成期の総合的研究—「稻田周一手記」を中心に—		日本学術振興会科学研究費補助金若手研究(B)		代	500千円	2014年度

藤権準二文書の研究—皇室記者と宮内官僚の関係をめぐって—	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	分	175千円	2014年度
国境未満の異文化接触／衝突／浸潤	日本学術振興会科学研究費補助金挑戦的萌芽研究	分	150千円	2014年度
高度経済成長と戦後日本の総合的歴史研究—高度成長の社会史	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	分	100千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
同志社大学人文科学研究所嘱託研究員(社外)	2013.04.31 — 2014.03.31	「高度経済成長と戦後日本の総合的歴史研究—高度成長の社会史—」研究会に原則月1回参加		
「昭和天皇実録」公開にあわせて識者意見	2014.09.09	NHK、テレビ朝日、『毎日新聞』、「共同通信」(『神戸新聞』などに配信)においてコメント		
「外交記録」公開にあわせて識者意見	2015.01.15	「共同通信」(『日本経済新聞』『毎日新聞』『神戸新聞』などに配信)においてコメント		
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2005.10-現在	近現代史研究会・編集委員			
2011.12-現在	同時代史学会・理事、関西研究会委員			
2013.10-現在	日本史研究会・編集委員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2007.05-現在	新修豊田市史近代史部会執筆委員			
2011.04-現在	愛知県史現代史部会特別調査委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2014.12.29 — 2015.01.06	イギリス	イギリス公文書館、大英図書館などで皇室関係資料の調査		

氏名／所属／職名

北川 将之 KITAGAWA Masayuki / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
政治学、国際関係論				
研究課題				
インド民主主義の変容、在外インド人の市民意識、インド貧困女性の政治参加				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Current Issues in Japan, プロジェクトA(III), プロジェクトB(II), 概説国際関係論, 現代アジア地域研究(IV)(南アジア), 現代国際社会論, 国際関係論, 市民のための現代社会・政治, 質的調査法, 人権論, 政治学(国際政治を含む), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
国際文化論 I				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『現代インド3 深化するデモクラシー』	共	2015.03.24	東京大学出版会	共著／長崎暢子、堀本武功、近藤則夫ほか。pp.50-53
『食べる—日常を拓く知4』	共	2015.02.10	世界思想社	共著／中野敬一、小松秀雄、難波江和英、横田恵子、金田知子。pp.2-25,146-160
学術論文				
学会発表				
「カルナータカ州の留保制度と政治」	単	2014.11.29	アジア政経学会・西日本大会、京都大学(吉田キャンパス)	
「インドの女性留保議席と政治意識の変容」	単	2015.01.24	龍谷大学現代インド研究センター(RINDAS)・2014年度第3回インド州政治研究会、京都大学(吉田キャンパス)	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
商業誌「インド経済フォーラム」への記事の寄稿	単	2014.04 - 2015.03	『インド経済フォーラム』 (発行元:株式会社インド経済フォーラム)	計12点の寄稿。 ・「トヨタ工場の労働争議とカルナータカ州政府による調停」(2014年4月号) ・「南部諸州の連邦下院選挙の行方」(2014年5月号) ・「南部諸州の連邦下院選挙結果」(2014年6月号) ・「アーンドラ・プラデーシュ州議会選挙結果」(2014年7月号) ・「スリランカ海軍のタミル・ナードゥ州漁師拘束事件をめぐる展開」(2014年8月号) ・「カルナータカ州議会の補欠選挙結果」(2014年9月号) ・「タミル・ナードゥ州首相に対する有罪判決」(2014年10月号) ・「ジャヤラリーター前州首相の有罪判決とタミル・ナードゥ州政治への波紋」(2014年11月号) ・「タミル・ナードゥ州における会議派の分裂」(2014年12月号)

				・「タミル・ナードゥ州の地域政党とインド人民党の対立の表面化」(2015年1月号) ・「ケーララ州財務相の汚職疑惑事件と政治対立の新たな展開」(2015年2月号) ・「タミル・ナードゥ州議会補欠選挙とジャヤラリーター元州首相の影響力」(2015年3月号)	
研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
グローバル化のなかのインド「州」政治：開発・環境・暴力をめぐる全28州の比較分析	科学研究費補助金基盤研究(A)			分	300千円
インドの大國化戦略－安全保障、エネルギー外交、在外インド人の観点から	科学研究費補助金基盤研究(B)			分	500千円
インドの女性留保議席と政治意識の変容	日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究(B)			代	600千円
日本におけるベトナム難民の障がい者支援－「あかつきの村」の事例調査	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	283千円
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2014.12.28-31	インド	科研 基盤B「インドの大國化戦略」に関する現地調査(火力発電所の訪問調査)			
2015.02.08-12	インド	科研 若手B「インドの女性留保議席と政治意識の変容」に関する現地調査(ベンガルール農村調査)			

氏名／所属／職名

宮田 道昭 MIYATA Michiaki / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
中国近代史				
研究課題				
近代中国の市場構造・上海の社会構造				
教育活動				
担当授業科目(大学) アジア史研究, プロジェクトA(V), 西宮市大学交流センター科目D, 日本アジア関係史, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『伝える—日常を拓く知3』	共	2014.08.31	世界思想社	共著/建石始 等、pp.68-82
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

中野 敬一 NAKANO Keiichi / 総合文化学科 / 准教授

専門分野							
キリスト教学、実践神学							
研究課題							
キリスト教の死者儀礼、死生学							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
Current Issues in Japan, キリスト教概説, プロジェクトA(I), プロジェクトA(IV), 現代キリスト教思想, 現代, 社会と宗教, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文							
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
沖縄平和学習旅行	2015. 02.18-20	全学生から募集	学生11名を沖縄に引率し、現地で平和学習を行った。				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など			
著書・CD							
『現代の死と葬りを考える 学際的アプローチ』	共	2014.10.30	ミネルヴァ書房	共著/近藤剛、笠井恵二ほか。pp.150-174			
『食べる—日常を拓く知4』	共	2015.02.10	世界思想社	共著/景山佳代子ほか。pp.44-66,68-84			
学術論文							
学会発表							
シンポジウム「葬送儀礼と現代」	共	2015.03.26	日本基督教教学会近畿支 部会、神戸女学院大学	共同発表/近藤剛、堀 剛。			
その他の研究発表、演奏							
第81回 Quality of Life 研究会	単	2014.12.6	Quality of Life研究会、神 戸女学院大学	発表題「宗教者の視点による絆とQOL」			
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別			
				支給額			
その他研究活動上特記すべき事項							
	年月	概要					
社会活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2014.04-2015.03	キリスト教文化学会・理事						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
カレッジICI 死生学研究講座	単	2015.01.10	甲南大学	主催/NPO法人想像文化研究組織。講座 タイトル「尊厳とは何か 生殖補助医療から 終末医療まで」			
神戸国際大学 公開土曜講座	単	2015.02.28	神戸国際大学	主催/神戸国際大学経済文化研究所。講 演題「墓制にみる現代日本人の死生観」			

学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2014.04-2015.03	公益財団法人 奈良YMCA・常議員、評議員			
2014.04-2015.03	社会福祉法人 イエス団・理事			
2014.04-2015.03	公益財団法人 神戸YMCA教育事業委員			
2014.04-2015.03	一般財団法人 キリスト教学校教育同盟関西地区協議会・地区常置委員			
2014.04-2015.03	一般財団法人 キリスト教学校教育同盟地区夏期研修会・実行委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
2014.04-現在 日本基督教団仁川教会・主任担任教師代務者				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

大橋 完太郎 OHASHI Kantaro / 総合文化学科 / 准教授

専門分野							
十八世紀フランス哲学・思想・文学、表象文化論							
研究課題							
近代における「人間」概念の成立について(とりわけフランスの古典期・啓蒙期以降を対象に)							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
フランス語(Ⅰ)文法、音楽との学問的対話、哲学、哲学(Ⅱ)、比較文化特殊研究(Ⅲ)、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(Ⅰ)、専攻ゼミ(Ⅱ)、卒業論文							
担当授業科目(大学院)							
国際文化論Ⅱ							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
『芸術理論古典アンソロジー 西洋篇』	共	2014.06.20	幻冬舎	共著／加藤哲弘(編)、pp.175-181,207-214,255-262,301-308,339-345			
学術論文							
「サド、あるいは心からの嘘」	単	2014.08.17	青土社、『ユリイカ』、2014年9月号	pp.193-200			
「近代フランスにおける王立庭園の創設——ラ・ブロスからファゴンの時代」(査読あり)	単	2015.03.27	ガーデン研究会、『ガーデン研究会ジャーナル』、第1号	pp.29-39			
学会発表							
「断片化した生と突発的愛情——『ソフィー・ヴォラン宛書簡』に見る文体と情動の関係」	単	2014.05.25	日本フランス語フランス文学会2014年度春季大会ワークショップ、お茶の水女子大学				
「啓蒙の盲点、啓蒙批判の盲点」	単	2014.07.18	第17回新潟鉄悪思想セミナー、新潟大学				
「フランス王立庭園と博物学——トゥルヌフォールからビュフォンへ」	単	2014.10.04	第7回ガーデン研究会、姫路イグレ				
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度			
狂気と寄食者——『ラモーの甥』読解を起点にしたディドロの非人間概念に関する考察	日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究(B)	代	600千円	2014年度			
ヨーロッパにおける知的集団(アカデミー)の政治力学に関する系譜学的研究	神戸女学院大学研究所 研究助成	代	1,134千円	2014年度			
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2014.04-2015.03	表象文化論学会・理事						

公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2014.04-2015.03	表象文化論学会・理事							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

奥野 佐矢子 OKUNO Sayako / 総合文化学科 / 准教授

専門分野														
教育哲学・人間形成論														
研究課題														
英米圏アイデンティティ政治学・フェミニズム批評理論の知見を用いた人間形成モデルの構築、道徳性発達理論などを用いた道徳教育研究の実践性および妥当性の検証														
教育活動														
担当授業科目(大学)														
教育原理 I, 教育原理 II, 教育実習 I, 教育実習 II, 教職実践演習(中・高), 人間と教育, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I)														
担当授業科目(大学院)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゼミ合宿@丹波</td> <td>2014. 08.22-23</td> <td>専攻ゼミ学生</td> <td colspan="2" rowspan="2"></td></tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		ゼミ合宿@丹波	2014. 08.22-23	専攻ゼミ学生		
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要											
ゼミ合宿@丹波	2014. 08.22-23	専攻ゼミ学生												
研究活動														
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など										
著書・CD														
学術論文														
「新自由主義時代における教育哲学の理論 =実践問題」	単	2014.05.10	教育哲学会『教育哲学研究』第109号	pp.27-33										
学会発表														
ケアと教育 部会	単	2014. 11.15-16	中国四国教育学会第66回大会、広島大学	司会										
一般研究発表第3部会:レヴィナス・歓待・言語	共	2014. 09.13-14	教育哲学会第57回大会、日本女子大学	司会										
その他の研究発表、演奏														
研究所研究部会専門発表会	単	2014.07.10	神戸女学院大学文学部	言語で「傷つけられる」とはいかなることかーJ.バトラーにおけるVulnerability概念を手がかりにー										
その他の著作、訳書等														
新刊紹介:『神戸女学院大生が聞く女性の仕事・働く意味』	単	2015.03.11	『学報』No.173	p.16										
エッセイ:「息子が教えてくれること」	単	2015.03.15	KCIWS, No.58	p.2										
2014年度合宿報告「合宿参加者の感想」	単	2015.04.26	『京都ユダヤ思想学会会報第11号』	pp.10-11										
研究助成金の受給状況														
科研費の採択														
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別										
心理主義社会における人間形成論に関する研究		日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究(B)		代										
				500千円										
				2014年度										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他研究活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th colspan="3">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3" rowspan="3"></td></tr> </tbody> </table>					その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要												
社会活動														
学会役員														
就任期間		学会役員名												
2013.09-現在		日本道徳教育方法学会国際委員会												
公開講座														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名、講演タイトル</th> <th>単共の別</th> <th>年月</th> <th>場所</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td></tr> </tbody> </table>					講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要										
専門分野														
教育哲学・人間形成論														
研究課題														
英米圏アイデンティティ政治学・フェミニズム批評理論の知見を用いた人間形成モデルの構築、道徳性発達理論などを用いた道徳教育研究の実践性および妥当性の検証														
教育活動														
担当授業科目(大学)														
教育原理 I, 教育原理 II, 教育実習 I, 教育実習 II, 教職実践演習(中・高), 人間と教育, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I)														
担当授業科目(大学院)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th colspan="3">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゼミ合宿@丹波</td> <td>2014. 08.22-23</td> <td>専攻ゼミ学生</td> <td colspan="2" rowspan="2"></td></tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	概要			ゼミ合宿@丹波	2014. 08.22-23	専攻ゼミ学生		
その他教育活動上特記すべき事項	年月	概要												
ゼミ合宿@丹波	2014. 08.22-23	専攻ゼミ学生												
研究活動														
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など										
著書・CD														
学術論文														
「新自由主義時代における教育哲学の理論 =実践問題」	単	2014.05.10	教育哲学会『教育哲学研究』第109号	pp.27-33										
学会発表														
ケアと教育 部会	単	2014. 11.15-16	中国四国教育学会第66回大会、広島大学	司会										
一般研究発表第3部会:レヴィナス・歓待・言語	共	2014. 09.13-14	教育哲学会第57回大会、日本女子大学	司会										
その他の研究発表、演奏														
研究所研究部会専門発表会	単	2014.07.10	神戸女学院大学文学部	言語で「傷つけられる」とはいかなることかーJ.バトラーにおけるVulnerability概念を手がかりにー										
その他の著作、訳書等														
新刊紹介:『神戸女学院大生が聞く女性の仕事・働く意味』	単	2015.03.11	『学報』No.173	p.16										
エッセイ:「息子が教えてくれること」	単	2015.03.15	KCIWS, No.58	p.2										
2014年度合宿報告「合宿参加者の感想」	単	2015.04.26	『京都ユダヤ思想学会会報第11号』	pp.10-11										
研究助成金の受給状況														
科研費の採択														
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別										
心理主義社会における人間形成論に関する研究		日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究(B)		代										
				500千円										
				2014年度										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他研究活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th colspan="3">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td></tr> </tbody> </table>					その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要												

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

建石 始 TATEISHI Hajime / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
日本語学・日本語教育学				
研究課題				
語彙と文法を連動させた日本語研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Tutorial for Exchange Student, プロジェクトA(V), プロジェクトB(II), 言語習得論, 日本語学研究(III), 日本語学特論, 日本語学入門, 日本語学入門(II), 日本語教育実習(国内), 日本語教授法(I)(日本語教育概論), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
日本語学演習				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『伝える—日常を拓く知3』	単	2014.08.31	世界思想社	全178頁
学術論文				
学会発表				
「現実のコミュニケーションにおける「～ないでください」とは」	単	2014.06.01	2014年度日本語教育学会春季大会	
「出現する位置に着目した「副詞+の十名詞」の研究」	単	2014.11.16	日本言語学会第149回大会	ワークショップ「名詞述語研究への新たな話題提示」における口頭発表の一つである。他の発表者は岩男考哲, 松瀬育子である。
その他の研究発表、演奏				
「類義表現から見た文法シラバス」	単	2014.04.19	国立国語研究所プロジェクト「学習者コーパスから見た日本語習得の難易度に基づく語彙・文法シラバスの構築」	
「類義表現から見た文法シラバス」	単	2014.08.30	国立国語研究所プロジェクト「学習者コーパスから見た日本語習得の難易度に基づく語彙・文法シラバスの構築」	
「外国につながる子どもたちのための語彙シラバス」	共	2015.02.22	公開シンポジウム「シラバス作成を科学にする」	中石ゆうとの共同発表である。
その他の著作、訳書等				
「授業に必要な中国語の豆知識—第5回 程度補語」	単	2014.07.20	中国語話者のための日本語教育研究会編『中国語話者のための日本語教育研究』第5号, 日中言語文化出版社	pp.73-79
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
出現する位置に着目した名詞修飾表現研究	神戸女学院大学研究所 研究助成			代
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		

社会活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
2014.04-2015.03	社会言語科学会事業委員会委員							
2014.04-2015.03	日本語教育学会学会誌査読協力者							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
「日本語の音声について」	単	2014.05.16	兵庫県立のじぎく会館	兵庫県高等学校教育研究会 視聴覚部会 総会				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

渡部 充 WATANABE Mitsuru / 総合文化学科 / 准教授

専門分野						
イギリス文学						
研究課題						
ユートピア文学、イギリス・ロマン派						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Introduction to Japanese Culture, イギリスの文化・文学(II), イギリス研究, ジェンダー・スタディーズ(I), プロジェクトA(I), 外国語セミナー(英語I), 女性学(理論編), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
『伝える—日常を拓く知3』	共	2014.08.31	世界思想社	共著／建石始、宮田道昭他。pp.23-42,98-112		
『語り継ぐ女性学 次代を担う女性たちへのメッセージ』	共	2015.01.20	御茶の水書房	共著／米田真澄、井上紀子他。pp.5-53		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

與那嶺 司 YONAMINE Tsukasa / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
社会福祉学				
研究課題				
「知的障害のある人の自己決定とその支援」および「障害福祉分野の相談支援専門員によるソーシャルワーク実践」				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
社会福祉援助技術現場実習指導、精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ、精神保健福祉援助演習(基礎)、精神保健福祉援助実習、精神保健福祉援助実習指導Ⅰ、精神保健福祉援助実習指導Ⅱ、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(Ⅰ)、専攻ゼミ(Ⅱ)、卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『2016社会福祉士国家試験過去問解説集』	共	2014.05.10	中央法規出版	共著/細田武伸、瀧口綾他。pp.71-76
『2016精神保健福祉士国家試験過去問解説集』	共	2014.05.10	中央法規出版	共著/行實志都子、大西次郎他。pp.173-182
学術論文				
「自己決定が困難なひとへの自己決定支援について:知的障害のある人への自己決定研究からの学び」	単	2014.03.31	長崎純心大學現代福祉研究所『純心現代福祉研究』第18号	pp.97-131
学会発表				
「相談支援専門員の実践がサービス利用者に及ぼす継続的効果の検証について」	共	2014.07.19-20	日本ケアマネジメント学会(第13回大会)、新潟県・燕三条地場産業振興センター他	共同発表/森地徹、小澤温、橋本卓也、樽井康彦、清水由香、白澤政和。
「障害福祉分野の相談支援専門員の実践に対する評価視点に関する研究:事業所管理者への面接調査の分析から構造評価・プロセス評価に焦点をあてて」	共	2014.07.19-20	日本ケアマネジメント学会(第13回大会)、新潟県・燕三条地場産業振興センター他	共同発表/橋本卓也、清水由香、樽井康彦、森地徹、小澤温、白澤政和。
「相談支援専門員の実践に対するアウトカム評価の視点:事業所管理者へのインタビュー調査を通して」	共	2014.07.19-20	日本ケアマネジメント学会(第13回大会)、新潟県・燕三条地場産業振興センター他	共同発表/清水由香、橋本卓也、樽井康彦、森地徹、小澤温、白澤政和。
「障害者ケアマネジメントがサービス利用者の生活の質の変化に及ぼす要因について」	共	2014.11.29-30	日本社会福祉学会(第62回秋季大会)、東京都・早稲田大学	共同発表/森地徹、小澤温、橋本卓也、清水由香、樽井康彦、白澤政和。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「福祉新聞・受験ゼミなある:児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度」	単	2014.04.07	『福祉新聞』4月7日号、福祉新聞社	p.8
「福祉新聞・受験ゼミなある:障害者に対する支援と障害者自立支援制度」	単	2014.04.21	『福祉新聞』4月21日号、福祉新聞社	p.6
「福祉新聞・受験ゼミなある:更生保護制度と就労支援サービス制度」	単	2014.05.05	『福祉新聞』5月5日号、福祉新聞社	p.4
「福祉新聞・受験ゼミなある:保険医療サービス」	単	2014.05.26	『福祉新聞』5月26日号、福祉新聞社	p.7

「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」	単	2014.11.01	『平成26年度 第27回社会福祉士国家試験・第17回精神保健福祉士国家試験受験対策web講座テキスト 共通科目編』、日本社会福祉士養成校協会・日本精神保健福祉士養成校協会	共著/金子和夫、野村裕美他。pp.121-136		
「社会福祉士養成に係る指定科目の教育実態に関する調査」	共	2014.03.31	『社会福祉振興・試験センター助成金事業「社会福祉士養成新カリキュラムの教育実態の把握と、社会福祉士に必要な教育内容のあり方に関する研究事業」中間報告』、日本社会福祉士養成校協会	共著/白澤政和、樽井康彦他。pp.15-159		
「国家試験検証班調査結果」	共	2014.03.31	『社会福祉振興・試験センター助成金事業「社会福祉士養成新カリキュラムの教育実態の把握と、社会福祉士に必要な教育内容のあり方に関する研究事業」中間報告』、日本社会福祉士養成校協会	共著/白澤政和、樽井康彦他。pp.191-255		
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
平成26年度認定社会福祉士特別研修(東京会場・日本社会福祉士会)	共	2014.09.27-28 および 12.07	東京・タイム24ビルおよびTFTビル	内容/認定社会福祉士特別研修の協力講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士会		
平成26年度認定社会福祉士特別研修(福岡会場・日本社会福祉士会)	共	2014.11.02-03 および 2015.01.12	福岡・福岡県教育会館	内容/認定社会福祉士特別研修の協力講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士会		
平成26年度第27回社会福祉士国家試験・第17回精神保健福祉士国家試験受験対策web講座「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」	単	2014.09.23 収録	日本社会福祉士養成校協会研修室	内容/社会福祉士国家試験対策web講座における「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」担当講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士養成校協会		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2004.04-現在	NPO法人おおさか行動する障害者応援センター理事会副代表兼理事					
2007.04-現在	NPO法人自立生活センターFlatきた運営委員会委員					
2011.04-現在	社会福祉法人産経新聞厚生福祉事業団評議員					
2011.04-現在	社団法人日本社会福祉士養成校協会国家試験合格支援委員会編集委員					
2012.04-2015.03	社会福祉法人摂津市社会福祉事業団評議員					
2013.04-2015.03	社団法人日本社会福祉士養成校協会「社会福祉士養成新カリキュラムの教育実態の把握と、社会福祉士に必要な教育内容のあり方に関する研究事業」作業委員会委員					

2013.04-2014.03	大阪市住吉区「子ども・若者育成支援事業」受託者選定委員会委員	
2013.04-2014.03	大阪市此花区「このはな地域見守りタイ」受託者選定委員会委員	
2013.04-2016.03	豊中市健康福祉審議会委員	
その他社会活動上特記すべき事項		
2010.04-現在 日本認知症ケア学会・認知症ケア専門士認定試験・第2次試験面接員		
2010.04-現在 日本認知症ケア学会・認知症ケア専門士認定試験・第2次試験論述審査員		
2013.04-現在 日本ケアマネジメント学会機関紙『ケアマネジメント学』査読委員		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

景山 佳代子 KAGEYAMA Kayoko / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野							
社会学, メディア論, 社会意識論							
研究課題							
日本近代を「風俗化」概念で捉える(戦後民主主義)							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
ジェンダー・スタディーズ(I), メディアコミュニケーション演習, メディアリテラシー入門, メディア論, 国際コミュニケーション論, 社会意識論, 社会学への招待, 文献ゼミ, 基礎ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文							
担当授業科目(大学院)							
日本文化論							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
学生による学科広報の制作	2015.02	CDP受講者	オープンキャンパスなどで利用できる、総合文化学科の広報パンフレットとPR映像を学生が制作。				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
『現代社会を学ぶ:社会の再想像=再創造のために』	共	2014.04.20	ミネルヴァ書房	編著/内海博文。pp.39-61,pp.115-140			
『食べる一日常を拓く知4』	共	2015.02.10	世界思想社	編集/景山佳代子。			
『ラジオは真実を報道できるか』	共	2015.02.26	岩波書店	共著/ラジオフォーラム×小出裕章。pp.67-79			
学術論文							
学会発表							
「非専門家に開かれた学びの「想像=創造」のための実践」	共	2014.11.27-28	第87回日本社会学会大会(於:神戸大学)	共同発表/内海博文、景山佳代子、白石真生、柄澤健史、中川理、上田達。			
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
ラジオフォーラム感謝祭	共	2015.03.27	大阪市住まい情報センター	内容/市民ラジオ「ラジオフォーラム」の出版を記念した公開収録。主催/ラジオフォーラム。			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
その他社会活動上特記すべき事項							
2014.06-現在 市民メディアである報道番組「ラジオフォーラム」のパーソナリティーを担当							

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 桐生 裕子 KIRYU Yuko / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野 西洋史						
研究課題 近代におけるハプスブルク君主国の変容とその特質						
教育活動						
担当授業科目(大学) ヨーロッパ社会史(II), 音楽との学問的対話, 西洋史入門, 歴史学入門, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『伝える一日常を拓く知3』	共	2014.08.31	世界思想社	建石始編、pp.2-11,83-97		
学術論文						
学会発表						
「加入義務制農業組合をめぐる議論にみる世紀転換期ハプスブルク君主国の国家と社会」	単	2014.10.12	東欧史研究会・ハプスブルク史研究会個別研究報告会			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
ヨーロッパにおける知的集団(アカデミー)の政治力 学に関する系譜学的研究	神戸女学院大学研究所 研究助成			分	440千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2014.04-2015.03	東欧史研究会 編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2014.08.25-09.13	フランス、 チェコ	図書館および文書館での史料調査				

専門分野				
社会学				
研究課題				
子育てひろばの社会学的研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
家族社会学, 子どもの社会学, 社会学への招待, 社会調査基礎演習, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
他大学での非常勤講師	2014.04-2014.09	社会学特講受講生	大阪教育大学教育学部の授業、社会学特講を担当した	
他大学での非常勤講師	2014.09-2015.03	コミュニケーション論受講生	甲南女子大学人間科学部の授業、コミュニケーション論を担当した	
他大学での出張講義	2014.11.30	総合演習II受講生	島根県立大学総合政策学部の授業、総合演習IIの受講生を対象とした、会話分析のワークショップを実施した	
ゲスト講師による講演	2014.11.11	家族社会学受講生	神戸女学院大学文学部の授業、家族社会学に高齢者介護がご専門の社会学者をお招きし、講演していただいた	
ゲスト講師による講演	2014.11.19	子どもの社会学受講生	神戸女学院大学文学部の授業、子どもの社会学に行政で長らく児童福祉に携わってこられた職員のかたをお招きし、講演していただいた	
ゲスト講師による講演	2014.12.02	家族社会学受講生	神戸女学院大学文学部の授業、家族社会学に就職活動がご専門の社会学者をお招きし、講演していただいた	
ゲスト講師による講演	2014.12.10	子どもの社会学受講生	神戸女学院大学文学部の授業、子どもの社会学にNPOで長らく子育て支援に携わってこられた職員のかたがた(2名)をお招きし、講演していただいた	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『食べる—日常を拓く知4』(教科書)	共	2015.02.10	世界思想社	編者/景山佳代子。pp.167,169
学術論文				
書評「松木洋人著『子育て支援の社会学——社会化のジレンマと家族の変容』」	単	2014.07	家族問題研究学会『家族研究年報』第39号	pp.171-4
「子育てひろばと会話分析——素描」	単	2014.09	人工知能学会『第71回言語・音声理解と対話処理研究会資料』	pp.13-6
「母親が子どもを『これ』と呼ぶとき——母親による子どもに対する指示の会話分析のための小論」	単	2015.03	神戸女学院大学女性学インスティチュート『女性学評論』第29号	pp.71-89
学会発表				
"Mothers' Use of Terms Referring to Their Child in Japanese Conversations: A Conversation Analytic Perspective" (査読有)	単	2014.07.16	The 18th International Sociological Association World Congress of Sociology, Pacifico Yokohama	
「子育てひろばと会話分析——素描」	単	2014.09.15	言語・音声理解と対話処理研究会第71回研究会、神戸大学	

書評コメント「フィールドノーツに立脚したエスノメソドロジー研究のポテンシャル——團康晃『学校の中の物語作者たち』に寄せて」	単	2015.03.08	日本エスノメソドロジー・会話分析研究会春の研究例会、関西学院大学			
その他の研究発表、演奏						
研究報告	単	2014.10.20	神戸女学院大学専門部会	報告タイトル/「子育てひろばと会話分析」		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
神戸女学院大学女性学インスティチュート連続セミナー「母と娘」、第3回「母と娘がいる風景——子育て支援の現場から」	単	2014.06.06	神戸女学院大学	内容/子育てひろばでの調査から明らかになつたことの一部を、子育て支援にかんする先行研究の知見と結びつけながら紹介した。主催/神戸女学院大学女性学インスティチュート		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2010.04-現在	大阪府富田林市で活動するNPOの理事					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

石黒 晶 ISHIGURO Sayaka / 音楽学科 / 教授

専門分野						
作曲						
研究課題						
男声合唱組曲とハープのための作曲						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
D. T. M. 基礎演習, 作・編曲基礎実技(II), 作曲Minor(I), 作曲Minor(II), 対位法(I), 対位法(II), 対話-音楽から広がる知の世界, 和声学(I), 和声学(II), 和声学(III)						
担当授業科目(大学院)						
作曲実技 I						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
第37回全日本おかあさんコーラス東京支部大会	共	2014.05.25	府中の森芸術劇場どりーむホール	主催/全日本合唱連盟東京支部・朝日新聞社。曲名/石黒晶「一日巡り」		
第51回京都合唱祭	共	2014.06.01	八幡市文化センター	主催/京都府合唱連盟・全日本合唱連盟関西支部・朝日新聞社・(公財) やわた市民文化事業団。曲名/石黒晶「丸竹夷」		
創立50周年記念 女声合唱団みたかブルーコーラス 第12回演奏会	共	2014.10.12	三鷹市芸術文化センター 風のホール	主催/女声合唱団みたかブルーコーラス。曲名/石黒晶「一日巡り」		
20周年記念演奏会 コーログリーチネ	共	2014.12.14	倉敷市民会館 大ホール	主催/コーログリーチネ。曲名/石黒晶「であるとあるで」他		
大阪大学合唱団TEMPEST 第33回定期演奏会 あなたと	共	2015.01.18	箕面市立メイプルホール	主催/大阪大学合唱団TEMPEST。曲名/石黒晶「まやしえこ」		
作曲・編曲・振付						
「うた」を巡る音のタペストリー	単	2014.10.31	東京都十字屋ホール	曲名/「琴華 -ハープのための-」作曲 初演		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
「平成26年度和歌山県文化奨励賞」受賞	2014.10.27	文化分野で国際的又は全国的な大会等で優秀な成績を修めたもの、もしくは和歌山県の文化活動の普及・発展・充実に貢献したもので、将来一層の活躍が期待できる個人又は団体を讃えるもの。				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
公開レッスンでの指導							
コンクール等の審査							
コンクール審査:奈良県合唱祭	共	2014. 06.14-15	大和高田市文化会館さざ んかホール	主催/奈良県合唱連盟。			
コンクール審査:NHK学校音楽コンクール	共	2014. 08.06-7	大和高田市文化会館さざ んかホール	主催/NHK奈良放送局。			
平成26年度和歌山市児童生徒文化奨励賞 審査員	共	2014.12.25	和歌山市役所	主催/和歌山市。			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2014.04-2015.03		学校法人みどり学園理事(非常勤)					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名

中村 健 NAKAMURA Ken / 音楽学科 / 教授

専門分野				
指揮、作曲				
研究課題				
指揮、作曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
オペラ実習、スコアリーディング、演奏・指揮演習、管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), 合唱(III), 合唱(IV), 指揮法, 対話-音楽から広がる知の世界				
担当授業科目(大学院)				
演奏芸術特論I, 演奏芸術特論II, オーケストラ特別実習I, オーケストラ特別実習II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
講演:神戸市立保育所保育士会 研修会 「音楽とともに」…発達障害を考える… ～トーク & ミニコンサート～	2014.04.24	神戸市立保育所勤務の 保育士	三宮勤労会館大ホールにおける神戸市立保育所保育士の総会でのミニコンサートを交えた講演。高機能自閉症者の長男と音楽とのかかわり、家族の歩みを幼児期を中心紹介。彼の抱える問題を例示し、発達障害について共に考える。協力:中村徹	
講演:神戸市立多井畑小学校 「PTA講演会・演奏会」	2014.05.17	神戸市立多井畑小学校PTA, 教員、児童	神戸市立多井畑小学校PTA主催の講演会、演奏も随所に織り込まれる。徹の障害に触れ、小学校のころの様子を紹介し、発達障害への理解を深める。協力:中村徹	
講演:第47回全国情緒障害教育研究協議会・第41回兵庫県情緒障害教育研究協議会 兵庫(西宮)大会 特別講演 「発達障害を考える」ある家族の歩み ～トーク & ピアノコンサート～	2014.08.07	全国の国公立私立の幼稚園・保育所・小・中・高等学校、盲・聾・養護学校などの教諭・保育士、及び関係諸機関の職員	関西学院上ヶ原キャンパス 中・高等部礼拝堂における全障協全国大会冒頭の特別講演。高機能自閉症者の長男と音楽とのかかわり、家族の歩みをピアノ演奏を交えて紹介。彼の抱える問題を垣間見ながら、発達障害について共に考える。協力:中村徹	
出雲地区高等学校等保健会学校保健研修会 『発達障害を考える ある家族の歩み ～トーク & ミニコンサート～』	2015.02.17	出雲地区高等学校勤務の保健教諭ほか	島根県立男女共同参画センターあすてらす(大田市)におけるミニコンサートを交えた招待講演。発達障害・自閉症スペクトラムを持つ少年が、音楽に喜びを見出し、ピアニスト、作曲家の道を歩む過程、日常の様子を紹介。協力:中村徹	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
神戸市立保育所保育士会 研修会 「音楽とともに」…発達障害を考える… ～トーク & ミニコンサート～	共	2014.04.24	三宮勤労会館大ホール	主催/神戸市立保育所会。曲目/チャイコフスキイ:「胡桃割人形」序曲, フォーレ:「ドリー」No1, 6, 中村徹:ハンガリー舞曲No1, "謝肉祭"より【もっとお祭りさわぎ】。共演/中村徹。【ピアノ(連弾)】
神戸市立多井畑小学校 PTA講演会・演奏会	共	2014.05.17	神戸市立多井畑小学校 体育館	主催/神戸市立多井畑小学校PTA。曲目/チャイコフスキイ:「胡桃割人形」序曲, フォーレ:「ドリー」No1, 6, 中村徹:ハンガリー舞曲No1, "謝肉祭"より【もっとお祭りさわぎ】。共演/中村徹。【ピアノ(連弾)】

ベガにオーケストラがやってきた！ Vol.5 ～ 神戸女学院大学音楽学部オーケストラ in 宝塚～ (第25回サマーコンサート)	共	2014.06.24	宝塚ベガ・ホール	主催/(公益財団法人)宝塚市文化財団、神戸女学院大学音楽学部。曲名/フォーレ:管弦楽組曲「ペレアスとメリザンド」、ショーベルト:交響曲第8番「未完成」、ウェーバー:「魔弾の射手」序曲。共演/神戸女学院大学音楽学部オーケストラ。【指揮】
講演:第47回全国情緒障害教育研究協議会・第41回兵庫県情緒障害教育研究会 兵庫(西宮)大会 特別講演 「発達障害を考える」ある家族の歩み～トーク & ピアノコンサート～	共	2014.08.07	関西学院上ヶ原キャンパス高・中等部礼拝堂	主催/全情協、兵情教。曲名/チャイコフスキイ:「胡桃割人形」序曲、未知瑠:”Harvest Dance”，中村徹:ハンガリー舞曲No.1, ”謝肉祭”より「間奏曲」「もっとお祭りさわぎ」, S. ジョプリン:”Ragtime Dance”共演/中村徹。【ピアノ(連弾)】
中村徹(てつ) + 健(けん) ”ピア・ジュリアン クラシックナイトライブ” 「連弾！連弾！連弾！」 中村徹:「連弾のためのハンガリー舞曲(全8曲)」完成記念	共	2014.10.18	ピア・ジュリアン	主催/ピア・ジュリアン。曲名/中村徹:4手連弾のための8つのハンガリー舞曲(全曲)、グリーグ(中村健編曲・初演):”ペールギュントの冒険”(「花嫁の行進」、「花嫁泥棒・イングリッドの嘆き」、「山の魔王の宮殿にて」、「山の魔王の娘の踊り」、「オーセの死」、「朝」、「アニトラの踊り」、「ソルヴェイの歌」、「ペールギュントの帰郷・嵐の夜の航行」、「ソルヴェイの子守歌」)。共演:中村徹(ピアノ)、粂谷栄里子(ナレーション)。【構成・ピアノ(連弾・編曲)】
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会 ’14	共	2014.11.26	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO第ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。曲名/デュカ:「魔法使いの弟子」、ベートーヴェン:交響曲第9番。共演/神戸女学院大学音楽学部、齋藤言子、松本薰平、山田愛子、萩原寛明ほか。【指揮】
第35回ベガ・メサイア	共	2014.12.14	宝塚ベガ・ホール	主催/宝塚文化振興財団、曲名/ヘンデルオラトリオ「メサイア」、共演/宝塚ベガ・メサイアを唄う会、宝塚少年少女合唱団、松岡万希、青木真也、中塚昌昭、萩原寛朗、テレマン室内アンサンブル。【指揮】
神戸女学院大学クリスマス礼拝	共	2014.12.19	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院、曲名/「眠る御子は」、「とおい空のかなたから」、「ベツレヘムまではいかほど」、「太鼓をたたけ」、「あめなる神には」、「いそぎ来たれ主にある民」、まきびと羊を、「聞け天使の歌」、「あら野のはてに」、「きよしこの夜」、「もろびとこぞりて」、中村健:4声フルートのための「いざ歌えいざ祝え」ほか。共演/神戸女学院大学音楽学部、会衆の皆さま。【指揮・編曲】
神戸女学院クリスマス礼拝	共	2014.12.19	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院、曲名/「眠る御子は」、「とおい空のかなたから」、「ベツレヘムまではいかほど」、「太鼓をたたけ」、「あめなる神には」、「いそぎ来たれ主にある民」、まきびと羊を、「聞け天使の歌」、「あら野のはてに」、「きよしこの夜」、「もろびとこぞりて」、中村健:4声フルートのための「いざ歌えいざ祝え」ほか。共演/神戸女学院大学音楽学部、中高部、会衆の皆さま。【指揮・編曲】
出雲地区高等学校等保健会学校保健研修会 『発達障害を考える ある家族の歩み～トーク & ミニコンサート～』	共	2015.02.17	島根県立男女共同参画センターあすてらす(大田市)	主催／出雲地区高等学校等保健会、曲名／モーツアルト:連弾ソナタハ長調 KV-19d第1楽章、ドビュッシー:”小組曲”より「小舟にて」「パレエ」、グリーグ:”ペール・ギュント”より「朝」「アニトラの踊り」「山の魔王の宮殿にて」、中村徹：「あやめ(連弾版)」…初演、連弾のためのハンガリー舞曲No.5、ジョプリン:”Ragtime Dance”，オッフェンバッハ:「天国と地獄」序曲。共演／中村徹。【ピアノ(連弾)】

はあとネット音楽会2015 自閉症のピアニスト・作曲家「中村徹の世界」 [奇跡のマリンバ奏者 大森香奈さんを迎えて]	共	2015.03.01	はぴねす滝野 集会室	主催／NPO法人はあとネット、曲名／グリーグ：“ペール・ギュント”より「朝」、中村徹：「あやめ(連弾版)」、ハンガリー舞曲No.5、No.6、ジョプリン：“Ragtime Dance”，共演／中村徹。【ピアノ(連弾)】
作曲・編曲・振付				
”ピア・ジュリアン クラシックナイトライブ” 「連弾！連弾！連弾！」	共	2014.10.18	ピア・ジュリアン	曲名／”ペールギュントの冒険”より「花嫁の行進」編曲 初演
”ピア・ジュリアン クラシックナイトライブ” 「連弾！連弾！連弾！」	共	2014.10.18	ピア・ジュリアン	曲名／”ペールギュントの冒険”より「花嫁泥棒・イングリッドの嘆き」編曲 初演
”ピア・ジュリアン クラシックナイトライブ” 「連弾！連弾！連弾！」	共	2014.10.18	ピア・ジュリアン	曲名／”ペールギュントの冒険”より「山の魔王の宮殿にて」編曲 初演
”ピア・ジュリアン クラシックナイトライブ” 「連弾！連弾！連弾！」	共	2014.10.18	ピア・ジュリアン	曲名／”ペールギュントの冒険”より「オーセの死」編曲 初演
”ピア・ジュリアン クラシックナイトライブ” 「連弾！連弾！連弾！」	共	2014.10.18	ピア・ジュリアン	曲名／”ペールギュントの冒険”より「朝」編曲 初演
”ピア・ジュリアン クラシックナイトライブ” 「連弾！連弾！連弾！」	共	2014.10.18	ピア・ジュリアン	曲名／”ペールギュントの冒険”より「アニトラの踊り」編曲 初演
”ピア・ジュリアン クラシックナイトライブ” 「連弾！連弾！連弾！」	共	2014.10.18	ピア・ジュリアン	曲名／”ペールギュントの冒険”より「ソルヴェイの歌」編曲 初演
”ピア・ジュリアン クラシックナイトライブ” 「連弾！連弾！連弾！」	共	2014.10.18	ピア・ジュリアン	曲名／”ペールギュントの冒険”より「ペールギュントの帰郷・嵐の夜の航行」編曲 初演
”ピア・ジュリアン クラシックナイトライブ” 「連弾！連弾！連弾！」	共	2014.10.18	ピア・ジュリアン	曲名／”ペールギュントの冒険”より「ソルヴェイの子守歌」編曲 初演
学校法人賢明学院創立60周年記念式典 感謝ミサ	共	2014.11.05	オリックス劇場	曲名／”Introit”(入祭唱)。管弦楽曲作曲 初演
学校法人賢明学院創立60周年記念式典 感謝ミサ	共	2014.11.05	オリックス劇場	曲名／モーツアルト“Ave Verum Corpus”。管弦楽版編曲 初演
学校法人賢明学院創立60周年記念式典 感謝ミサ	共	2014.11.05	オリックス劇場	曲名／「マラナタ 主の食卓をかこみ」。編曲(管弦樂伴奏) 初演
学校法人賢明学院創立60周年記念式典 感謝ミサ	共	2014.11.05	オリックス劇場	曲名／”賢明学院中学高等学校校歌(燈台のひかり)” 編曲(管弦樂伴奏) 初演
学校法人賢明学院創立60周年記念式典 感謝ミサ	共	2014.11.05	オリックス劇場	曲名／ヘンデル：“Hallelujah”。式典用編成への編曲 初演
学校法人賢明学院創立60周年記念式典 感謝ミサ	共	2014.11.05	オリックス劇場	曲名／”賢明学院中学高等学校校歌(燈台のひかり)” 編曲(管弦樂伴奏) 初演
学校法人賢明学院中学高等学校吹奏樂部	単			曲名／”賢明学院中学高等学校校歌(燈台のひかり)” 吹奏樂版編曲
神戸女学院クリスマス礼拝 同大学クリスマス礼拝	共	2014.12.19	神戸女学院講堂	曲名／「あめなる神には」編曲 初演
その他の研究発表、演奏				
学校法人賢明学院 創立60周年記念式典 感謝ミサ	共	2014.11.05	オリックス劇場	曲名/中村健”Introit”(入祭唱)作曲、モーツアルト”Ave Verum Corps”、「マラナタ 主の食卓をかこみ」・ヘンデル：“Hallelujah”、賢明学院中学高等学校校歌(燈台のひかり)、共演: 賢明学院幼稚園、小学校、中学校、高等学校、エウフォニカ管弦樂団。【作曲・編曲・指揮】
神戸女学院大学音楽学部オペラ実習履修生による W.A.Mozart “Le Nozze di Figaro” 『フィガロの結婚』全4幕 日本語上演(抜粋)	共	2015.02.12	神戸女学院講堂	曲名/モーツアルト「フィガロの結婚」抜粋、演出: 豊田千晶、共演: オペラ実習履修生、松本薰平、萩原寛朗ほか【指揮・チェンバロ】
その他の著作、訳書等				

研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別
					支給額
					支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
公開レッスンでの指導					
西宮合唱連盟 合唱講習会 混声合唱指導 「モーツアルト、ベートーヴェン、音楽と言葉」 ～ 古典の基本を学ぼう～	単	2015.02.15	なるおホール (県立西宮東高校ホール)	曲名/ベートーヴェン:交響曲第9番終樂章,モーツアルト/"Ave verum corpus"。	
コンクール等の審査					
コンクール審査と講評:第37回全日本お母さんコーラス関西支部兵庫県大会(併催:第51回兵庫県合唱祭)	共	2014.06.14	伊丹市立文化会館いたみホール	主催/兵庫県合唱連盟、全日本合唱連盟関西支部、朝日新聞社	
コンクール審査:第81回NHK全国学校音楽コンクール大阪府コンクール、中学校の部予選	共	2014.08.18-19	大阪NHKホール	主催/NHK神戸放送局、全日本音楽教育研究会大阪府支部	
コンクール審査:第81回NHK全国学校音楽コンクール兵庫県大会、中学校の部	共	2014.08.29	明石市市民会館アワーズホール	主催/NHK神戸放送局、全日本音楽教育研究会	
審査と講評:神戸市立高等学校音楽会「芸術祭」	共	2014.08.29	東灘区民会館うはらホール	主催/神戸市教育委員会、神戸市立高等学校教育研究会	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
2013.04-現在 学校法人頌栄保育学院理事・評議員					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

齊藤 言子 SAITO Kotoko / 音楽学科 / 教授

専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ、歌曲、宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
伴奏実習(I), 伴奏実習(II), 伴奏実習(III), 伴奏実習(IV), 音楽科教育法II, 音楽科教育法IV, 教育実習I, 教職実践演習(中・高), 声楽Major(I), 声楽Major(II), 声楽Major(III), 声楽Major(IV), 対話-音楽から広がる知の世界				
担当授業科目(大学院)				
声楽実技 I				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
関西二期会オペラ公演	共	2014.05.25	アルカイックホール	主催/関西二期会 共演/大阪交響楽団 タイトル/ヨハン・シュトラウス「こうもり」ロザリンデ役
MOMENTO d'IN CANTO(Kotoko Saito リサイタル)	単	2014.09.13	Teatro Mancinelli	主催/Concert for Clasical Music Fans ITALIA 曲目/日本歌曲(「山田耕筰」「中田喜直」)、オペラ(「夕鶴」「トスカ」「蝶々夫人」)
AMELIA音楽祭	単	2014.09.14	Palazzo Petrigiani	主催/Concert for Clasical Music Fans ITALIA 曲目/日本歌曲(「山田耕筰」「中田喜直」) オペラ(「夕鶴」「トスカ」「蝶々夫人」)
オペラ・ガラ・コンサート	共	2014.10.24	宝塚ベガ・ホール	主催/宝塚市文化振興財団 曲目/オペラ「椿姫」ヴィオレッタ役
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会'14	共	2014.11.26	兵庫県立芸術文化センター大ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部 曲目/ベートーヴェン「第9シンフォニー」ソプラノソロ
第九演奏会	共	2014.12.07	赤穂市文化会館ハーモニーホール	主催/兵庫県芸術文化協会 曲目/ベートーヴェン「第9シンフォニー」ソプラノソロ
GRAZIE オペラ・ガラコンサート(還暦記念 齊藤言子門下)	共	2015.03.03	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院ホール	主催/言声会 曲目/オペラ「トスカ」ロジャーズ「すべての山に登れ」
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
プログラムノート;関西二期会サロンオペラ	単	2014.08.22	オペラ「シャモニーのリンクダ」	
プログラムノート;関西二期会「イタリア歌曲の流れ」	単	2014.11.19	20世紀のイタリア歌曲	

研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別
					支給額
					支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
公開レッスンでの指導					
福井県声楽マスタークラス	共	2014.02.22	ハーモニーホール	曲名/「オペラ「椿姫」「ルサルカ」他	
コンクール等の審査					
大阪国際音楽コンクール関西予選	共	2014.07.26	神戸女学院音楽館ホール	主催/大阪国際音楽コンクール	
和歌山県高校独唱コンクール	共	2014.07.29	田辺文化会館	主催/和歌山県教育委員会	
関西二期会オペラスタジオ試演会	共	2014.08.09	三木協同学苑	主催/関西二期会	
大阪国際音楽コンクール	共	2014.08.12	村松リサイタルホール	主催/大阪国際音楽コンクール	
岡山県学生音楽コンクール予選	共	2014.08.16	作陽大学	主催/岡山県教育委員会	
岡山県学生音楽コンクール本選	共	2014.08.21	作陽大学	主催/岡山県教育委員会	
東京国際声楽コンクール	共	2014.08.22	灘区民ホール	主催/東京国際コンクール	
日本演奏家コンクール	共	2014.08.23	灘区民ホール	主催/日本演奏家連盟	
大阪国際音楽コンクール	共	2014.08.25	村松リサイタルホール	主催/大阪国際音楽コンクール	
NHK全国学校音楽コンクール	共	2014.09.06	NHKホール	主催/NHK	
NHK全国学校音楽コンクール	共	2014.09.07	NHKホール	主催/NHK	
大阪国際音楽コンクールファイナル	共	2014.10.12	高槻芸術劇場	主催/大阪国際音楽コンクール	
関西二期会オペラスタジオ本科オソロ試験	共	2015.02.01	グリーンホール	主催/関西二期会	
関西二期会オペラスタジオ予科試演会	共	2015.02.15	グリーンホールホール	主催/関西二期会	
福井県音楽コンクール	共	2015.02.21	ハーモニーホール	主催/福井県文化振興財団	
関西二期会オペラスタジオ予科試演会	共	2015.05.15	グリーンスタジオ	主催/関西二期会	
関西二期会オペラスタジオ本科修了公演	共	2015.03.28	ピッコロシアター	主催/関西二期会	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2014.04~2015.03	関西二期会副理事長				
2014.04~2015.03	関西二期会オペラ愛好会評議員				
2014.04~2015.03	和歌山県文化事業アドバイザー				
2014.04~2015.03	宝塚ベガ音楽コンクール理事				
2014.04~2015.03	宝塚演奏家連盟運営委員				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

佐々 由佳里 SASSA Yukari / 音楽学科 / 教授

専門分野						
ピアノ						
研究課題						
音色とタッチの関わりについて、室内楽(ピアノトリオ、ピアノを含む室内楽作品)						
教育活動						
担当授業科目(大学) ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(IV), 室内楽(I), 室内楽(II)						
担当授業科目(大学院) 器楽実技 I						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
室内楽の愉しみ(室内楽発表 前期)開催	2014.07.25	室内楽履修学生	音楽館ホールにて開催			
室内楽の愉しみ(室内楽発表 後期)開催	2015.02.13	室内楽履修学生	音楽館ホールにて開催			
Kobe College & Mozarteum Friendship Week2014の開催	2014.11.09-16	音楽学部を中心に全学、一般	宗教音楽の会、室内楽ワークショップ、学生交流コンサート他の実施			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
岸和田市文化事業協会総会でのミニコンサート	共	2014.05.17	岸和田市立自泉会館	瀧廉太郎:花		
トリオ・フォンターナ2014夏	共	2014.07.18	きびドーム	クララ・シューマン、ストラヴィン斯基、シューベルト		
トリオ・フォンターナ2014夏	共	2014.07.19	久保惣記念美術館	クララ・シューマン、ストラヴィン斯基、シューベルト		
トリオ・フォンターナ2014夏	共	2014.07.20	サントドウ フローラ	クララ・シューマン、ストラヴィンスキ、シューベルト		
レクチャー＆コンサート”ピアノでたどる ”シューベルトの作品”	共	2014.12.13	朝日カルチャーセンター 中之島教室	3つのピアノ小品、樂興の時、しほめる花による変奏曲、アヴェ マリア、セレナーデ他		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院中・高部礼拝	共	2014.07.01	神戸女学院講堂	ブーランク:フルートソナタ 他		
宗教音楽の会	共	2014.11.14	神戸女学院講堂	ブラームス:ヴァイオリンソナタOpp.100		
その他の著作、訳書等						
報告書:「加藤一郎先生によるショパン講座 と田中修二先生による課題曲講座」	共	2014.10	Klavier Post 2014秋	日本ピアノ教育連盟会報誌		
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会活動						
学会役員						
就任期間					学会役員名	

公開講座								
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要				
公開講座企画: Christoph Lieske教授「ドイツピアノ音楽における様々なタッチのしくみについて」	共	2015.03.05	三木楽器開成館サロン	内容:レクチャー、主催:三木楽器				
公開レッスンでの指導								
大阪府立夕陽丘高校音楽科での公開レッスン	単	2014.08.20	大阪府立夕陽丘高校	シマノフスキイ マズルカ他				
コンクール等の審査								
コンクール等の審査:第23回ABC新人オーディション 本選	共	2014.04.02	フェニックスホール	NPO法人ABC音楽振興会				
コンクール審査:KOSMAコンクール	共	2014.04.11	フェニックスホール	KOSMA				
コンクール審査:泉の森オーディション	共	2014.05.24	泉佐野市泉の森ホール	泉佐野市文化振興財団				
コンクール審査:第23回ABC新人コンサート	共	2014.06.21	ザ・シンフォニーホール	NPO法人ABC音楽振興会				
コンクール審査:和歌山県高等学校ピアノコンクール	共	2014.07.28	紀南文化会館	和歌山県高等学校教育研究会音楽部会				
コンクール審査:摂津音楽祭 予選	共	2014.10.03, 10.05-06	摂津市民ホール	摂津市施設管理公社				
コンクール審査:摂津音楽祭 本選	共	2014.11.09	摂津市民ホール	摂津市施設管理公社				
コンクール審査:ピアノ教育連盟オーディション C部門 副主任	共	2014.11.23	神戸女学院大学音楽館ホール	日本ピアノ教育連盟				
コンクール審査:アルカスピアノコンクール本選	共	2014.12.06	アルカスホール	寝屋川市・寝屋川市教育委員会他				
コンクール審査:PIARAピアノコンクール 関西地区大会	共	2014.12.14	養父市ビバホール	PIARA				
コンクール審査:自泉ジュニアオーディション	共	2015.02.07	自泉会館	岸和田市文化事業協会				
コンクール審査:自泉ジュニアオーディション	共	2015.03.08	自泉会館	岸和田市文化事業協会				
コンクール審査:第24回ABC新人オーディション 第2次予選	共	2015.03.25	相愛学園本町ホール	NPO法人ABC音楽振興会				
コンクール審査:マドカプレミアムフレッシュ	共	2015.03.28	岸和田市立マドカホール	岸和田市文化事業協会				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2014.04-2015.03	岸和田市文化事業協会理事							
2014.04-2015.03	日本ピアノ教育連盟関西支部幹事							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						
2014.04.28	オーストリア	モーツアルテウム夏期国際アカデミー推薦学生のインターネットオーディション(国内で作業)						
2014.05.08	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)						
2014.06.12	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)						
2014.08.27-09.05	オーストリア	モーツアルテウム音楽大学国際交流センターディレクター、Paul Roczek教授とのリハーサル(2014.11.09-16のKobe College & Mozarteum Friendship Week2014の準備)、Imre Rohmann教授、Rolf Plagge教授、Christoph Lieske教授との面会						
2014.11.27	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)						
2015.01.15	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスン 音響不具合のため、1時間の試行錯誤の末中止(国内で作業)						
2015.02.10	オーストリア	インターネット接続実験(双方の技術者立ち合いの元、1月15日の不具合を検証(国内で作業)						
2015.02.10	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業) (1月15日分の補講)						

氏名／所属／職名

島崎 徹 SHIMAZAKI Toru / 音楽学科 / 教授

専門分野						
舞踊						
研究課題						
振り付け、演出						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
アナライズクラス(I), アナライズクラス(II), アナライズクラス(III), アナライズクラス(IV), ソロリサイタル(舞踊), 舞踊レパートリークラス(I), 舞踊レパートリークラス(II), 舞踊レパートリークラス(III), 舞踊レパートリークラス(IV), 卒業公演						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
作曲・編曲・振付						
PDA Performance Collection vol.4 Zero 振付	共	2014.05.10-11	森ノ宮ピロティホール	"Patch Work"再演		
世界遺産で舞い奏でる JAKMAK 演出・振付	単	2014.05.24	京都上賀茂神社	"JAKMAK"初演		
PDA Performance Collection vol.4 Zero 振付	共	2014.05.28-29	シアターコクーン	"Patch Work"再演		
全日本洋舞協会合同公演(なにわ芸術祭参加) 演出・振付	単	2014.06.01	サンケイホール ブリーゼ	「ゼロ ボディ」初演		
日本バレエ協会公演 振付	共	2014.07.29	新国立劇場	"Album"再演		
舞踊専攻第6回卒業公演 演出・振付	単	2014.12.04-06	神戸女学院大学エリーゼ・ラウン記念館スタジオA	"The Absence of Story"再演、"Zero Body"初演		
舞踊専攻第9回公演 演出・振付	単	2015.03.05-06	兵庫県立芸術文化センター	"Here we are!"再演、"Zero Body"再演、"Blue Snow"初演、"For James"初演		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

公開講座						
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
アトリエヨシノバレエセミナー	単	2014. 12.26-29	アトリエヨシノダンススタジ オ			
日本バレエ協会講習会	共	2015. 01.04-06	熊本バレエ研究所			
アトリエヨシノバレエセミナー	単	2015. 03.25-28	アトリエヨシノダンススタジ オ			
コンクール等の審査						
全日本高校大学ダンスフェスティバル	共	2014.08.08	神戸文化ホール	日本女子体育連盟		
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2014.07.06-13	ドイツ	ジョン クランコ スクールドイツオペラハウス公演への作品(The Absence Of Story)提供とその振付・演出指 導				
2014.10.17-18	シンガポール	ESPLANDE DAN:S FESTIVALへの演出・振付				
2014.11.13	マレーシア	Tari International Dance Festival にて演出・振付				
2014.12.19-20	台湾	台北国立芸術大学卒業公演 演出・振付				

氏名／所属／職名

田中 修二 TANAKA Shuji / 音楽学科 / 教授

専門分野				
ピアノ				
研究課題				
ピアノ音楽と、その指導について				
教育活動				
担当授業科目(大学) ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV)				
担当授業科目(大学院) 指導法研究A, 指導法研究B				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
Perugia音楽祭	単	2014.08.26	Perugia Consiglio	ラフマニノフ:前奏曲 他。
Prayner音楽院交歓コンサート	単	2015.03.12	Wien Ehrbarsaal	ショパン:スケルツオ3番。
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
-現在	全日本ピアノ教育連盟関西支部運営委員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2014.06.02	ヤマハ神戸店	演奏とお話。 主催／ヤマハ神戸店。
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2014.06.04	豊岡市岡楽器店	演奏とお話。 主催／岡楽器店。
全日本ピアノ教育連盟課題曲講座	単	2014.09.28	千里ヤマハホール	演奏とお話。 主催／全日本ピアノ教育連盟。
公開レッスンでの指導				
才能教育研究会関西Dブロック公開レッスン	単	2014.08.12	池田中央公民館	曲名／シユーベルト他。

コンクール等の審査				
パルナソスフレッシュコンサートオーディション	共	2014.05.18	姫路パルナソスホール	主催／姫路市文化振興財団。
兵庫県学生ピアノコンクール	共	2014.07.25	太子町あすかホール	主催／神戸新聞社。
全日本芸術協会コンクール	共	2014.08.13	神戸市うらホール	主催／全日本芸術協会。
全日本学生音楽コンクール予選	共	2014.09.14	フェニックスホール	主催／毎日新聞社。
全日本学生音楽コンクール本選	共	2014.10.26	フェニックスホール	主催／毎日新聞社。
ベーテン音楽コンクール	共	2014.11.02	神戸女学院大学音楽学部ホール	主催／ベーテン音楽コンクール。
ヤマハヤングピアニストコンサート神戸店大	共	2014.11.22	神戸産業振興センター	主催／ヤマハ神戸店。
ヤマハヤングピアニストコンサート心斎橋大	共	2014.11.23	相愛大学ホール	主催／ヤマハ心斎橋店。
オクダ楽器ピアノフェスティバル	共	2014.11.24	加古川ウェルレスパークホール	主催／オクダ楽器。
ヤマハヤングピアニストコンサート大阪大会	共	2015.01.17-18	大阪国際交流センター大ホール	主催／ヤマハ大阪支店。
来音会ピアノコンクール	共	2015.03.27	池田市民会館	主催／来音会。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2014.08.18-31	イタリア	Perugia音楽祭へ招かれ、演奏および指導にあたった。		

氏名／所属／職名

津上 智実 TSUGAMI Motomi / 音楽学科 / 教授

専門分野				
音楽学				
研究課題				
ピアニスト小倉末子(1891-1944)の再評価、初期神戸女学院の音楽教育、社会における音楽の役割				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ミュージック・コミュニケーション講座、音楽によるアウトリーチ(講義)、音楽によるアウトリーチ(実習)、音楽史(I)(諸民族の音楽を含む)、初期神戸女学院				
担当授業科目(大学院)				
副論文制作I、副論文制作II				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
「インターネット授業の事例紹介(音楽学部)」		2014.05.01	春季教授会研修会	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「歌の力を考える～讃美歌412番「わがやまととの」の場合～」	単	2014.06	神戸女学院大学『論集』172号	pp.139-153
「大阪開成館所蔵の小倉末子書簡に見るピアノ教本」	単	2014.12	神戸女学院大学『論集』173号	pp.167-179
「明治期の鍵盤楽器の導入教育～「神戸女学院音楽部レッスン帳」の古層(1900-1902)を考える」	単	2015.03	神戸女学院大学女性学インスティチュート『女性学評論』29号	pp.133-151
「図書館の宝物から(その3)トニック・ソルファの掛図」	単	2015.03	『学院史料』第27号	
学会発表				
「音楽を歴史的に聴く～小倉末子の「洋琴樂發達研究演奏会」(1918-1919)と大正期における教養主義的聴衆層の成立～」	単	2014.11.09	日本音楽学会第62回全国大会、九州大学	
演奏会・発表会				
「子どものための七夕コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第39回)	単	2014.07.05	神戸女学院講堂	企画・指導、来場者631名
第5回「子どものための音楽作りワークショップ」	単	2014.09.27	音楽館ホール	企画、参加者:学生13名+学外者4名+子ども21名=38名
「子どものためのスペシャル・コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第40回)	単	2014.10.11	神戸女学院講堂	企画・指導、来場者314名
「子どものためのクリスマス・コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第41回)	単	2014.12.13	神戸女学院講堂	企画・台本作成、来場者529名
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表・演奏				
「聖靈降臨節の讃美歌」	単	2014.06.05	大学礼拝	
「宗教改革記念日のコラール」	単	2014.10.09	大学礼拝	
その他の著作、訳書等				
「今後の催し」(「第5回 音で遊ぼう！子どものための音楽作りワークショップ」「子どものためのスペシャル・コンサート」「子どものためのクリスマス・コンサート」)	単	2014.09	『アウトリーチ通信』第24号	p.7
「子どものためのスペシャル・コンサート」	単	2015.03	『アウトリーチ通信』第25号	pp.1-2

「子どものためのクリスマス・コンサート」	単	2015.03	『アウトリーチ通信』第25号	pp.2-3		
「第5回 子どものための音楽作りワークショップ」	単	2015.03	『アウトリーチ通信』第25号	p.9		
「子どものための七夕コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第39回)	単	2014.12	『学報』172号	p.18		
「子どものためのスペシャル・コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第40回)	単	2014.12	『学報』172号	p.21		
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度
「知の伝承形式の人文学的再考」	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	1,134千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2014.04-2015.03	日本音楽学会関西支部委員、機関誌『音楽学』編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要		
大阪市立総合医療センター・アウトリーチ	単	2014.10.08	大阪市立総合医療センター	企画・指導		
国立病院機構兵庫中央病院アウトリーチ	単	2014.10.31	国立病院機構兵庫中央病院	企画・指導		
西宮市立春風幼稚園アウトリーチ	単	2014.11.11	西宮市立春風幼稚園	企画・指導		
神戸市立医療センター中央市民病院アウトリーチ	単	2014.11.20	神戸市立医療センター中央市民病院	企画・指導		
野木病院アウトリーチ	単	2014.11.29	野木病院	企画・指導		
雲雀丘学園小学校アウトリーチ	単	2014.12.17	雲雀丘学園小学校	企画・指導		
国立療養所刀根山病院アウトリーチ		2014.03.05	国立療養所刀根山病院	企画・指導		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2014.04-2015.03	日本学術振興会 特別研究員審査会専門委員および国際事業委員会書面審査員・書面評価員					
2014.04-2015.03	玉川大学教育博物館「ガスパール・カサド原智恵子関係資料整理・調査プロジェクト」委員					
その他社会活動上特記すべき事項						
読売新聞「女子大生が秋の歌 患者も口ずさむ」2014年11月1日(土)朝刊33面						
朝日新聞「入院患者に元気届ける歌声」2014年11月1日(土)朝刊27面						
神戸新聞「癒しの演奏披露」2014年11月1日(土)朝刊26面						
神戸新聞「阪神まちかどファイル」2014年11月12日(水)朝刊27面						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2015.03.25	中国	音楽大学と地域社会「音楽によるアウトリーチ」を考える(中国、浙江省、浙江音楽学院)				

氏名／所属／職名

松本 薫平 MATSUMOTO Kumpei / 音楽学科 / 准教授

専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ、歌曲、宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
オペラ実習、声楽Major(I), 声楽Major(II), 声楽Major(III), 声楽Major(IV), 声楽Minor(I), 声楽Minor(II), 声楽Minor(III), 伴奏実習(II), 伴奏実習(III)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
華麗なる饗宴～50年の感謝を込めて～オーリックス創立50周年記念コンサート	共	2014.05.13	オリックス劇場	主催/オリックス。指揮/藤岡幸夫。管弦楽/関西フィルハーモニー管弦楽団。共演/並河寿美、桂米團治。曲名/歌劇「リゴレット」より女心の歌、歌劇「蝶々夫人」より魅惑に満ちた美しい瞳の娘、他。
第10回関西シティフィルハーモニー交響楽団ファミリーコンサート 歌劇「トゥーランドット」<演奏会形式>カラフ役	共	2014.05.25	池田市民文化会館アゼリアホール	主催/池田市 いけど市民文化振興財団、関西シティフィルハーモニー交響楽団。指揮/河崎聰。管弦楽/関西シティフィルハーモニー管弦楽団。共演/平野雅世、片桐直樹、内藤里美、他。
第23回春日井市交響楽団定期演奏会	共	2014.07.06	春日井市民会館	主催/春日井市交響楽団。指揮/井村誠貴。管弦楽/春日井市交響楽団。共演/坂口裕子。曲名/歌劇「トスカ」より星は光りぬ、歌劇「トゥーランドット」より誰も寝てはならぬ、他。
第26回国際美術工芸協会展 チャリティ独唱会	共	2014.07.08	ホテルオークラ神戸 平安の間	主催/国際美術工芸協会。共演/片桐えみ。曲名/グラナダ、カタリカタリ、私の太陽、忘れな草、他
アヴェンヌ音楽祭 The Best of the Eight Tenors テノールの貴公子たち	共	2014.07.31	サロン・ドゥ・アヴェンヌ	主催/サロン・ドゥ・アヴェンヌ。共演/望月哲也、瀬田雅巳、河内仁志、他。曲名/歌劇「ラ・ボエーム」より冷たき手を、とても君を愛している、他。
Canzone da KOBE Vol.16〈9人の男が贈る愛のメッセージ〉フェニックスコンサート37th	共	2014.08.02	神戸新聞松方ホール	主催/兵庫県音楽活動推進会議。共演/伊藤勝、江頭義之、他。曲名/禁じられた音楽、グラナダ、他
THE PRIMO くんぺいと愉快なテノールたち	共	2014.08.03	みつなかホール	主催/THE PRIMO実行委員会。共演/藤田卓也、越智晴子、他。曲名/オペラ「リゴレット」よりあれかこれか、オペラ「アンドレア・シェニエ」よりある日青空を眺めて、他
井村誠貴の挑戦 ベートーヴェン振るマラソン！全交響曲一日演奏会	共	2014.08.31	ラブリーホール・大ホール	主催/ベートーヴェン振るマラソン！実行委員会。指揮/井村誠貴。共演/平野雅世、福原寿美枝、田中勉。曲名/ベートーヴェン交響曲第9番テノールソロ。

「大阪の陣400年天下一祭」大阪城ガラ・ナイト	共	2014.10.04	大阪水上バス乗り場周辺	主催/公益財団法人 関西・大阪21世紀協会。指揮/藤岡幸夫。共演/八木寿子、内藤里美、福島勲、他。曲名/オペラ「カルメン」よりハイライト、オペラ「トスカ」より星は光りぬ、他。
咲くやこの花芸術祭 THE PRIMO くんぺいと愉快なテノールたち	共	2014.10.18	大阪市中央公会堂	主催/咲くやこの花賞受賞者等支援事業実行委員会。共演/山本康寛、清水徹太郎、關口康祐。曲名/レット・イット・ゴー、オーソレミーオ、オペラ「トゥーランドット」より誰も寝てはならぬ、他。
関西二期会創立50周年記念第81回オペラ公演 オペラ「ドン・カルロ」ドン・カルロ役	共	2014.10.26	兵庫県立芸術文化センター・KOBELCOホール	主催/公益社団法人関西二期会。指揮/ダニエーレ・アジマン。演出/カルロ・アントニオ・デ・ルチア。管弦楽/関西フィルハーモニー交響楽団。共演/平野雅世、セルゲイ・ウズン、フルヴィオ・ヴァレンティ、晴雅彦、他。
税所美智子ハートフルコンサートPart.IV ガイア永遠の輝き	共	2014.11.23	兵庫県立芸術文化センター・KOBELCOホール	主催/税所美智子ハートフルコンサートの会。指揮/抜井厚。管弦楽/宝塚市交響楽団。共演/平野雅世、森池日佐子、他。曲名/歌劇「椿姫」より乾杯の歌、他。
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会ベートーヴェン「交響曲第九番」テノールソロ	共	2014.11.26	兵庫県立芸術文化センター・KOBELCOホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。指揮/中村健。管弦楽/神戸女学院大学音楽学部オーケストラ。合唱/神戸女学院大学音楽学部合唱団・賛助男声合唱団。共演/斎藤言子、山田愛子、萩原寛明。
第22回コープこうべ 第九コンサート テノールソロ	共	2014.12.07	兵庫県立芸術文化センター・KOBELCOホール	主催/生活協同組合コープこうべ・待兼交響楽団。指揮/井村誠貴。管弦楽/待兼交響楽団。共演/田中希美、福田かおり、井原秀人。
第32回明石第九演奏会 テノールソロ	共	2014.12.20	アワーズホール・明石市立市民会館大ホール	主催/アワーズホール・明石市立市民会館。指揮/寺岡清高。管弦楽/大阪交響楽団。合唱/明石第九合唱団。共演/三代澤康司、四方典子、松本千佐子、井上敏典。
歌劇「椿姫」 アルフレード役	共	2014.12.21	京都芸術劇場 春秋座	主催/京都造形大学 舞台芸術センター。指揮/松下京介。演出/三浦安浩。演奏/ミラマーレ室内アンサンブル。共演/江口二美、黒田博、森井美貴、他。
21世紀の第九 テノールソロ	共	2014.12.28	ザ・シンフォニーホール	主催/朝日放送。指揮/ケン・シェ。管弦楽/日本センチュリー交響楽団。合唱/京都バッハ・アカデミー合唱団。共演/上村智恵、山田愛子、キュウ・ウォン・ハン。
ジルベスター・ガラ・コンサート 開館10周年へのカウントダウン	共	2014.12.31	兵庫県立芸術文化センター KOBELCOホール	主催/兵庫県・兵庫県立芸術文化センター。指揮/佐渡裕。管弦楽/兵庫芸術文化センター管弦楽団。合唱/ひょうごプロデュースオペラ合唱団。共演/並河寿美、林美智子、晴雅彦。曲名/オペラ「カルメン」花の歌、第四幕フィナーレ、他。
ニューイヤー・ガラ・コンサート2015	共	2015.01.03	三田市総合文化センター 郷の音ホール	主催/三田市総合文化センター指定管理者 JTBもミニケーションズ・グループ。共演/別所ユウキ、他。曲名/暁は光りから、踊り、オペラ「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ、他。
日本センチュリー交響楽団 ブリーゼ特別演奏会 アクアヴィーナス ニューイヤーコンサート 第3回センチュリー&江原啓之のおしゃべりコンサート	共	2015.01.07	サンケイホールブリーゼ	主催/公益財団法人 日本センチュリー交響楽団、ブリーゼアーツ。指揮/河原忠之。管弦楽/日本センチュリー交響楽団。共演/江原啓之。曲目/オペラ「リゴレット」より 女心の歌、オペラ「道化師」より 衣装を着けろ、オペラ「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ、オペラ「ドン・カルロ」より 我らの胸に友情を、他。
Concert mélange	共	2015.02.03	兵庫県芸術センター 神戸女学院ホール 小ホール	主催/コンセール・メランジュ 共演/平野雅世、殿護弘美 曲名/「マノン・レスコー」貴方？私の愛する貴方なのね？

市民合唱とオーケストラ ～阪神・淡路大震災20周年に贈る鎮魂の祈り～ モーツアルト「レクイエム」 テノールソロ	共	2015.03.01	川西市文化会館大ホール	主催/(公財)川西市文化・スポーツ振興財団。指揮/飯守泰次郎。管弦楽/関西フィルハーモニー管弦楽団。合唱/川西市民合唱団。共演/木澤佐江子、竹本節子、片桐直樹。		
第29回 倉敷音楽祭 倉敷「第九」演奏会2015 テノールソロ	共	2015.03.08	倉敷市民会館ホール	主催/倉敷市・山陽新聞社・倉敷文化振興財団 指揮/藤岡幸夫。管弦楽/関西フィル管弦楽団。合唱/「倉敷第九を歌う会」合唱団。共演/並河寿美、福原寿美枝、萩原寛明。		
さとのね第九 テノールソロ	共	2015.03.29	三田市総合文化センター 郷の音ホール 大ホール	主催/三田市総合文化センター指定管理者 JTBコミュニケーション・グループ。指揮/伊藤翔。管弦楽/さとのねフェスティバルオーケストラ。合唱/さとのね第九合唱団。共演/並河寿美、福原寿美枝、舛貴志。		
反核・日本の音楽家たち一平和の祈りを歌声にのせて グローバル・ピース・コンサート in OSAKA 2015	共	2015.03.30	いずみホール	主催/グローバル・ピース・コンサート in OSAKA 実行委員会。指揮/牧村邦彦。管弦楽/グローバル・ピース・コンサート・オーケストラ。共演/並河寿美、西垣千賀子、田中有輝子、西垣俊朗、田中勉。曲目/「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ他。		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
コンクール等の審査						
コンクール審査:カワイ うたのコンクール	共	2014.04.19	クオレ大阪北	主催/カワイ音楽コンクール委員会		
コンクール審査:東京国際声楽コンクール	共	2014.08.08	門真ルミエールホール	主催/一般社団法人 東京国際芸術協会		
関西二期会オペラ研究所本科生ソロ試験審査	共	2014.02.01	グリーンホール	主催/公益社団法人 関西二期会		
関西二期会オペラ研究所予科生ソロ試験審査	共	2014.02.15	グリーンホール	主催/公益社団法人 関西二期会		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
1999.04-現在						
1999.04-現在						
2009.04-現在						
2010.04-現在						
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

岡田 将 OKADA Masaru / 音楽学科 / 准教授

専門分野						
ピアノ						
研究課題						
ピアノ実技と演奏法						
教育活動						
担当授業科目(大学) 対話-音楽から広がる知の世界, ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV), ピアノMinor(I), ピアノ重奏 I						
担当授業科目(大学院) 演奏芸術特論 I, 演奏芸術特論 II, 副専攻特別実習						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
チェロとピアノ デュオコンサート	共	2014.04.05	東京			
チェロとピアノ デュオコンサート	共	2014.04.06	名古屋:宗次ホール			
チェロとピアノ デュオコンサート	共	2014.04.07	兵庫:宝塚ベガホール			
チェロとピアノ デュオコンサート	共	2014.04.12	東京:JTホール			
ピアノリサイタル	単	2014.04.13	東京			
ピアノリサイタル	単	2014.06.13	兵庫:松方ホール			
公開録音コンサート	共	2014.07.12	大阪:千里ヤマハホール			
NHK収録	単	2014.08.06	東京			
チャリティコンサート	共	2014.08.30	福岡:福銀ホール			
ピアノリサイタル	単	2014.09.12	兵庫:松方ホール			
コンサート	共	2014.10.12	東京:JTホール			
ピアノリサイタル	単	2014.12.12	兵庫:松方ホール			
コンサート	共	2014.12.21	東京			
フルート・ピアノ デュオコンサート	共	2015.02.07	大阪:ドルチェ楽器			
ピアノ デュオコンサート	共	2015.03.10	大阪:いづみホール			
ピアノ リサイタル	単	2015.03.13	兵庫:松方ホール			
コンサート	共	2015.03.14	神奈川			
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				

社会活動							
学会役員							
就任期間		学会役員名					
公開講座							
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所			
ピアノ教育連盟		単	2014.10.19	福岡			
公開レッスンでの指導							
コンクール等の審査							
飯塚新人音楽コンクール 予選		共	2014. 05.03-04	福岡:飯塚コスモスコモン			
飯塚新人音楽コンクール 本選		共	2014.06.08	福岡:飯塚コスモスコモン			
九州・山口ジュニアピアノコンクール 本選		共	2014. 08.23-25	福岡:ウェル戸畠			
九州・山口音楽協会 ドリカムピアノコンクー ル		共	2015. 03.28-29	福岡:少年科学文化会館			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名

辻井 淳 TSUJII Jun / 音楽学科 / 准教授

専門分野			
ヴァイオリン			
研究課題			
からだと楽器の一体化について、アンサンブルの極意、CD録音			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), 弦楽器Major(II), 弦楽器Major(III), 弦楽器Major(IV), 弦楽合奏(I), 弦楽合奏(II), 弦楽合奏(III), 弦楽合奏(IV), 室内楽(I), 室内楽(II), 伴奏実習(IV)			
担当授業科目(大学院)			
室内楽特別実習I, 室内楽特別実習II			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
研究活動			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称
著書・CD			
CD『Cavatina』	共	2015.03.20	Otaken record
CD『Octet』	共	2015.03.20	Otaken record
学術論文			
学会発表			
演奏会・発表会			
辻井淳ヴァイオリンコンサート	共	2014.04.13	千里山キリスト教会
主催/千里山キリスト教会。共演/西沢千雅。曲名/フバイ「祈り」他。			
京都バッハゾリステン室内楽コンサート	共	2014.04.29	洛陽教会
主催/京都バッハゾリステン。共演/福永吉宏。曲名/バッハ「カンタータ」他。			
アンサンブルベガ	共	2014.05.03	土庄町立中央公民館
主催/土庄町。共演/宮川彬良。曲名/ブルームス「ハンガリア舞曲」他。			
アンサンブルベガ	共	2014.05.05	兵庫芸術文化センター
主催/兵庫県。共演/宮川彬良。曲名/ブルームス「ハンガリア舞曲」他。			
アンサンブルベガ	共	2014.05.11	京都コンサートホール
主催/京都市。共演/宮川彬良。曲名/ブルームス「ハンガリア舞曲」他。			
マイハートカルテット	共	2014.06.07	江田島中央公民館
主催/江田島市。共演/マイハート。曲名/ショーベルト「死と乙女」他。			
マイハートカルテット	共	2014.06.08	三和町みわホール
主催/三和町。共演/マイハート。曲名/ショーベルト「死と乙女」他。			
カモネット	共	2014.06.27	姫路文化堂
主催/文化堂。共演/池田重一。曲名/カモネットティ「ホルン五重奏曲」他。			
カモネット	共	2014.07.02	甲東ホール
主催/カモネット。共演/池田重一。曲名/カモネットティ「ホルン五重奏曲」他。			
マイハートカルテット	共	2014.07.07	岡山さん太ホール
主催/山陽新聞社。共演/マイハート。曲名/ショーベルト「死と乙女」他。			
ヴィルトゥオーゾオーケストラ	共	2014.07.21	愛知県立芸術劇場
主催/JR東海。共演/大友直人。曲名/ブルームス「交響曲第一番」他。			
京都バッハゾリステン	共	2014.07.27	奈良県文化会館
主催/奈良県。共演/福永吉宏。曲名/バッハ「カンタータ」他。			
辻井淳ヴァイオリンコンサート	共	2014.07.29	浜松ヤマハホール
主催/浜松ヤマハ。共演/藤井由美。曲名/フバイ「祈り」他。			
カモネット	共	2014.08.23	岸和田のだて
主催/薮吉倉庫株式会社。共演/池田重一。曲名/カモネットティ「ホルン五重奏曲」他。			
マイハート	共	2014.09.11	広島フェニックスホール
主催/中国新聞社。共演/マイハート。曲名/エヌスコ「八重奏曲」他。			

ヴィルトゥオーゾオーケストラ	共	2014.09.21,22	サントリーホール	主催/NTTデータ。共演/イオンマリン。曲名/ムソルグスキイ「展覧会の絵」他。		
アンサンブルベガ	共	2014.09.27	宝塚ベガホール	主催/宝塚市。共演/宮川彬良。曲名/ブームス「ハンガリア舞曲」他。		
京都バッハゾリステン	共	2014.10.27	京都コンサートホール	主催/京都バッハゾリステン。共演/福永吉宏。曲名/バッハ「クリスマスオラトリオ」		
辻井淳ヴァイオリンコンサート	共	2014.12.06	佐倉キリスト教会	主催/佐倉キリスト教会。共演/西沢千雅。曲名/ヴュータン「アメリカの思い出」他。		
辻井淳ヴァイオリンコンサート	共	2014.12.15	みなかみ町キリスト教会	主催/みなかみ町キリスト教会。共演/西沢千雅。曲名/ヴュータン「アメリカの思い出」他。		
京都バッハゾリステン室内楽コンサート	共	2014.12.23	洛陽教会	主催/京都バッハゾリステン。共演/福永吉宏。曲名/バッハ「カンタータ」他。		
アンサンブルベガ	共	2015.01.03	兵庫芸術文化センター	主催/兵庫県。共演/宮川彬良。曲名/ブームス「ハンガリア舞曲」他。		
ヴィルトゥオーゾオーケストラ	共	2015.01.04,05	兵庫芸術文化センター他	主催/兵庫県。共演/大友直人。曲名/ブームス「交響曲第一番」他。		
辻井淳ヴァイオリンコンサート	共	2015.02.15	広島聖書バプテスト教会	主催/広島教会。共演/西沢千雅。曲名/ヴュータン「アメリカの思い出」他。		
アンサンブルベガ	共	2015.02.22	福島県郡山市文化センター	主催/郡山市。共演/宮川彬良。曲名/ブームス「ハンガリア舞曲」他。		
アンサンブルベガ	共	2015.02.28	札幌かるで21	主催/北海道生協。共演/宮川彬良。曲名/ブームス「ハンガリア舞曲」他。		
マイハートカルテット	共	2015.03.08	熊野町筆の郷ホール	主催/熊野町。共演/マイハート。曲名/シユーベルト「死と乙女」他。		
アンサンブルベガ	共	2015.03.10	宝塚ベガホール	主催/宝塚市。共演/宮川彬良。曲名/ベートーヴェン「七重奏曲」他。		
マイハートカルテット	共	2015.03.16	福山リーデンローズ	主催/BMW。共演/マイハート。曲名/シユーベルト「死と乙女」他。		
マイハートカルテット	共	2015.03.17	広島県民文化会館	主催/BMW。共演/マイハート。曲名/シユーベルト「死と乙女」他。		
カモネット	共	2015.03.20	名古屋ヒトミホール	主催/メニコン。共演/池田重一。曲名/カモネット「ホルン五重奏曲」他。		
辻井淳ヴァイオリンコンサート	共	2015.03.21	京都ナムホール	主催/ナムホール。共演/藤井由美。曲名/フバイ「祈り」他。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

公開レッスンでの指導			
コンクール等の審査			
学外機関委員等			
就任期間	機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項			
海外での活動			
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること			
期間	国名	概要	

氏名／所属／職名

久保田 翠 KUBOTA Midori / 音楽学科 / 専任講師

専門分野						
作曲 1950-60年代を中心とするアメリカ実験音楽						
研究課題						
作曲、パフォーマンス作品の制作、図形楽譜における時間の表象について						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
D.T.M.演習, ソルフェージュ(I), 楽曲研究(近代), 作曲Minor(I), 作曲Minor(II), 和声学(I), 和声学(II), 和声学(III), 和声学(IV)						
担当授業科目(大学院)						
創造芸術特論I						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
教材提供及び授業成果の公表		2014. 12.02-16	和声学IV履修者	より実践的な和声学を学ぶため、学生と共に歌美歌を編曲。Youtubeにその演奏動画を公表。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称		
著書・CD				共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
学術論文						
「音楽理解を促す言葉のはたらきについて」 単 2014.12.20 神戸女学院大学『論集』						
学会発表						
演奏会・発表会						
作曲・編曲・振付						
蟠桃祭		単	2014.04.12	門前仲町シンフォニーサ「靈果のうた」作曲 初演		
市川侑乃エレクトーン・リサイタル Vol.2		単	2014.12.09	エレクトーンシティ渋谷「黒の系譜 Black Genealogy」作曲 初演		
コロスタシア 声楽アンサンブルのタベ		単	2015.02.05	杉並公会堂小ホール「Paysage Blanc ~Pavane pour une infante défunte~」編曲		
札幌フルート協会第8回スペシャルコンサート「うた」		単	2015.03.21	札幌サンプラザホール「フルート四重奏のための3つの歌」作曲 初演		
その他の研究発表、演奏						
専門部会「作曲/パフォーマンス/言葉—創造の現場における循環」		単	2014.06.11	神戸女学院大学オルヂン館合奏室		
その他の著作、訳書等						
ライブ評「ライブ＆アーティスト・トーク：SEIGEN ONO Plus 2014 featuring NAO TAKEUCHI and JYODI SAWADA」		単	2014.10.01	『表象文化論学会ニューズレター〈REPRE〉22号』表象文化論学会ウェブサイト		
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別		
1950-60年代のクリスチャン・ウォルフの記譜法における時間構造		神戸女学院大学研究所 研究助成		代		
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
学外機関委員等				
就任期間				機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名			概要

氏名／所属／職名

Xavier John LUCK / 音楽学科/ 専任講師

専門分野				
Flute Performance and Music Analysis				
研究課題				
Flute Solo, Chamber Music and Orchestral repertoire				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), リサイタル(I), リサイタル(II), リサイタル(III), 管楽器Major(I), 管楽器Major(IV), 管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), 器楽Minor(フルート)(II), 室内楽(I), 室内楽(II)				
担当授業科目(大学院)				
器楽実技 I , 室内楽特別実習 II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
Vienna State Opera (2nd flute and Piccolo)	単	2014.09.08	Vienna State Opera	Tosca
Vienna State Opera (2nd flute and Piccolo)	単	2014.09.09	Vienna State Opera	Der Fliegende Hollander
Vienna State Opera (2nd flute and Piccolo)	単	2014.09.13	Vienna State Opera	Rusalka
Dolce Nagoya "Flute Party" Recital Professors Concert	共	2014.09.28	Dolce Artists Hall Nagoya	Dolce Instruments Japan and Osaka Ondai Daigaku. Borne: Carmen Fantasy etc.
Schubert Lecture Recital.	単	2014.12.13	Nakanoshima Kyoikshu Osaka	JTB Cultural Juku; Professor Yukari Sassa. Schubert: Trockne Blumen Variations. Schubert-Linton-France: Du bist die Ruh. Schubert: Ave Maria and Traumerei.
Muramatsu Flute Fair Recital	共	2014.12.14	Muramatsu Recital Hall Shin Osaka	Muramatsu Flutes Japan. Maki Okada Piano. Selection of Encore and Concert Pieces from a Muramatsu Publication
Xavier Luck Flute Recital	共	2015.02.07	Dolce Artists Salon Osaka	Powell Flutes Japan: Masaru Okada Piano. JS.Bach E-Dur Sonata; Bozza Image; Schubert Introduction and Variations; Taffanel Mignon Fantasy; Debussy L'apres midi d'un Faun; Widor suite
作曲・編集・振付				
その他の研究発表、演奏				
Assembly Hour Chamber Music recital with Exchange students from the Mozarteum Salzburg	単	2014.11.14	Kobe College Main Hall	Beethoven: Serenade Op.26
Summer School Recital	共	2014.07.30	Kobe College Music Hall	Masaru Okada Piano; Borne: Carmen Fantasy, Widor: Suite, Faure: Fantasy
Chapel Hour Concert Kobe College High School.	共	2014.07.01	Kobe College Main Hall	Poulenc: Sonata, Godard; Suite
その他の著作、訳書等				
Concert review and promotion for Kobe International Flute Competition	代	2014.12.26	Kobe Shimbun	p.6

研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別
					支給額
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
公開レッスンでの指導					
Muramatsu Flute Fair Masterclass	共	2014.12.14	Muramatsu Recital Hall	7 Students varying repertoire.	
Flute Competition and Audition Masterclass in Vienna Austria	共	2014.09.05	Privat Saal, Schoepenhauergasse 1200 Vienna	Nielsen International Competition preparation. Telemann Fantasies. Nielsen Flute Concerto.	
コンクール等の審査					
Kansai Orchestra Festival Orchestra Audition	単	2014.06.15	Osaka Ongaku Daigaku small hall.	Kansai Music Universities Collaboration	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2014.09.04-15	Austria	Assisted Wolfgang Breinschmid and Walter Auer with student lesson preparations and orchestra audition training in Vienna Austria. Also consulted on teaching materials and new solo works in the flute repertoire.			

氏名／所属／職名

吾妻 壮 AGATSUMA Soh / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野 精神医学、精神分析				
研究課題 精神分析の実践的諸問題、精神分析と文化、病院臨床における精神分析的アプローチ、関係精神分析、間主観性理論、精神分析におけるフィールド理論				
教育活動				
担当授業科目(大学) 精神医学各論、精神医学総論、演習 I A, 演習 I B				
担当授業科目(大学院) 臨床精神医学特論				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
学内カウンセリング施設における活動	年度内	教職員、学生	教職員カウンセリングルーム、学生相談室の個別のケースについて、随時助言を行った	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD 『集中治療999の謎』	共	2015.02.06	メディカル・サイエンス・インターナショナル	共著/編著田中竜馬、著者吾妻壮、他 pp.540-544
学術論文				
「慢性うつ病の精神力動的精神療法」	単	2014.04	日本森田療法学会 『日本森田療法学会雑誌』第25巻第1号	pp.43-47
“Differentiating two kinds of neutrality”	単	2014.10	International Forum of Psychoanalysis, vol.23	pp.238-245
「自己開示について:精神分析的観点から」	単	2015.03	神戸女学院大学大学院 人間科学研究科 『ヒューマンサイエンス』	pp.1-10
学会発表				
助言者:「応答しない父親との関係を生きる女性との心理療法」	単	2014.10.31	日本精神分析学会第60回大会 福岡国際会議場	
教育研修セミナー講師:治療者の自己開示 「匿名性と自己開示の弁証法」	単	2014.10.31	日本精神分析学会第60回大会 福岡国際会議場	
討論者:「関係性における自由と治療作用」	単	2014.11.01	日本精神分析学会第60回大会、福岡国際会議場	
「時間を守ることに困難を抱える20代女性の精神療法過程について」	単	2014.11.01	日本精神分析学会第60回大会、福岡国際会議場	
指定討論者:「加害恐怖の女性の治療過程」	単	2015.03.14	日本精神分析的精神医学会、高知市立中央公民館	
“Relational traumas and dissociative phenomena observed in Japanese patients”	単	2015.03.28	Joint Meeting of the American Society for Adolescent Psychiatry and the International Society for Adolescent Psychiatry and Psychology, Marriott East Side Hotel, New York	

その他の研究発表、演奏							
「夢と関係性について」	単	2014.05.05	小寺記念精神分析研究 財団主催関係精神療法セミナー、ホテルJAL City 四谷				
「フロイト『心的生起の二原理に関する定式』について」	単	2014.06.18	京都大学post-graduate 精神分析セミナー、京都 大学吉田キャンパス				
「間主観性理論・関係精神分析と米国的精神分析」	単	2014.06.22	大阪精神分析セミナー、 大阪国際会議場				
「日々の診療のための精神療法」	単	2014.10.05	日本精神神経学会精神 療法委員会関西地区研 修会、大阪大学、中之島 センター				
「境界性パーソナリティ障害について」	単	2014.10.26	KIPP対人関係精神分析 セミナー、メルパルク京都				
「フロイト『子どもがぶたれる』について」	単	2014.11.05	京都大学post-graduate 精神分析セミナー、京都 大学吉田キャンパス				
「米国精神分析の流「れ—関係精神分析について—」	単	2014.11.09	心身臨床学研究会セミ ナー、キャンパスプラザ京 都				
「米国精神分析の最近の流れについて」	単	2014.12.05	神戸女学院大学研究所 総会研究発表会				
「自己開示について」	単	2014.12.17	大阪大学精神病理・精神 療法研究会、大阪大学精 神病理・精神療法研究室				
「フロイト『自我とエス』について」	単	2015.01.07	京都大学post-graduate 精神分析セミナー、京都 大学吉田キャンパス				
その他の著作、訳書等							
書評:『関わることのリスク』	共	2015.02.28	「心理臨床学研究」32巻6 号				
『関係するこころ:外傷、癒し、成長の交わる ところ』	共	2014.07.20	誠信書房	共訳/吾妻壮、岸本寛史、山愛美。 第6、7、8章			
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別			
				支給額			
				支給年度			
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2014.06-2015.03	日本心理臨床学会・学会誌編集委員						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
「女性のこころとからだ～ストレス×うつ×ラ イフサイクル～：精神科医の立場から」	単	2015.02.28	第8回臨床心理士による 地域実践を考えるシンポ ジウム、西宮市大学交流 センター ACTA西宮				
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
2014.04-2015.03	一般社団法人京都精神分析心理療法研究所訓練委員						
2014.04-2015.03	一般社団法人日本精神分析的自己心理学協会訓練研究所連携教員						

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2015.03.25	アメリカ	ニューヨーク邦人メンタルヘルスネットワークメンバーとの情報交換(ニューヨーク)
2015.03.25-27	アメリカ	ウィリアム・アランソン・ホワイト研究所セミナー参加、精神分析家との情報交換(ニューヨーク)

専門分野 臨床心理学						
研究課題 間主観性の観点から見た乳幼児期の自己形成、乳幼児期の発達的知見の心理療床場面への応用による面接過程の研究、発達臨床の視座から見た、環境への想像的認知と関わり						
教育活動						
担当授業科目(大学) 心理行動科学文献講読、発達臨床心理学、臨床心理学、臨床心理学と人間、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B						
担当授業科目(大学院) 人間科学合同演習、臨床心理査定演習、人間科学合同演習Ⅰ、人間科学合同演習Ⅱ、臨床心理学特別研究Ⅰ、臨床心理学特別研究Ⅱ、臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
「力動指向心理療法に発達の知見をほど良く活かす」		2014.06.15	日本精神分析的心理療法フォーラム2014年度研修会	心理援助職従事者およびそれを目指す院生を対象に、心理発達の知見を臨床援助にどのように活用するかを述べた。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「人形遊び技法における作話の共同構築過程のコード化と幼児の対人適応との関連」	単	2014.12.20	神戸女学院大学論集第61号第2巻	pp.32-50		
『トロニックの二者意識拡張モデルとその臨床的含意』	単	2015.03.31	神戸女学院大学大学院人間科学研究科ヒューマンサイエンス	pp.11-20		
学会発表						
「人形遊び技法場面における相互交流の評定法開発の試み」	単	2014.08.25	日本心理臨床学会第33回大会			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
「親子相互交流療法(PCIT)」教育・臨床実践への展開と地域連携による幼児教育プログラムの開発		神戸女学院大学研究所 総合研究助成		分	84千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2014.04-2015.03		日本精神分析的心理療法フォーラム理事				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
2014.04-2015.03		大学院連合メンタルヘルスセンター理事				

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

小林 哲郎 KOBAYASHI Tetsuro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野						
臨床心理学						
研究課題						
スクールカウンセリングの実践的研究、被害者支援、文章完成法による心理査定						
教育活動						
担当授業科目(大学) スクールカウンセリング論、臨床心理学、心理学入門ゼミ、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B						
担当授業科目(大学院) 臨床心理査定演習、臨床心理学特別研究Ⅰ、臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「『いじめ防止対策推進法』の施行と『いじめ』について」	単	2015.03.30	神戸女学院大学カウンセリングルーム紀要第20号	pp.25-37		
学会発表						
「罪悪感と共感性が中学生のいじめ場面への関わり方に与える影響」	共	2014.11.09	日本教育心理学会第56回総会、神戸大学	共同発表/浜本瑞、小林哲郎。		
その他の研究発表、演奏						
人間科学部後期専門部会	単	2014.11.13	理学館S-7	「いじめ」と子どもたちの心」		
その他の著作、訳書等						
「子どもを育てる環境としての家庭と幼稚園(保育園)」	単	2014.12.01	AFC (Aoibashi Family Clinic) ニュース(2014 No.3)	pp.2-3		
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2014.05-現在	日本心理臨床学会社員(代議員)					
2015.03-現在	日本臨床心理士会代議員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
ネットいじめと子どもの心	単	2014.06.28	LAI-21	初夏の公開講座第3回。いじめに関する現状と法律、ネットいじめについての講演。		
スクールカウンセラーと緊急支援	単	2014.07.02	西宮アクタ	インタークレッジ西宮。「心理・行動科学セミナー」日常生活に使える心理学の知恵、第1回(心理・行動科学科で4回の市民講座)。		

学外機関委員等		
就任期間	機関名・委員名・役職名	
2004.05-現在	(公社)葵橋ファミリークリニック理事	
2007.08-現在	京都市学校問題解決支援委員会委員	
2009.07-2014.12	京都市青少年活動推進協議会専門委員	
2013.01-2014.12	京都市いじめ防止対策連絡協議会	

その他社会活動上特記すべき事項		
2009.04-現在	京都市スクールカウンセラー・スーパーバイザー	
2012.08.29-現在	京都府教育委員会福島県飯館村派遣事業スーパーバイザー	
2015.03.22	京都府臨床心理士会学校臨床心理士部会研修会講師「学校現場で使える描画法」	

海外での活動		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

國吉 知子 KUNIYOSHI Tomoko / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野 臨床心理学、家族臨床心理学、グループワーク、音楽療法、トラウマケア				
研究課題 調整的音楽療法の効果についての研究、親子相互交流療法(PCIT)など子育て支援についての研究、トラウマケア(EMDRやイメージ療法)についての実践的研究				
教育活動				
担当授業科目(大学) 家族臨床心理学、教育心理学、臨床心理学、臨床心理学実習III(臨床中級実習)(講義を含む)、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B				
担当授業科目(大学院) 臨床心理査定演習、臨床心理学特別研究Ⅰ、臨床心理学特別研究Ⅱ、臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習、臨床心理面接特論				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
大学院事例検討合宿みつば会の開催と指導	2014.07	大学院生および院修了生	大学院修了生を交えた事例検討合宿の指導(開催準備、運営についての実務指導も実施)	
大学院「心理相談室ウィーク」の運営と実施	2014.07	大学院生、地域	大学院心理相談室による無料相談と講演会および院生への指導(講演会の講師も担当)	
子育て支援講座「親をまなぶ講座」(連続講座と公開講座)の企画、開催、運営、指導	2014.10-11	大学院生、地域	地域の子育て中の親、子育て支援担当者を対象に、PCIT(親子相互交流療法)を軸とした、子どもの発達に合わせた親の対応についての連続講座を開催。その企画、運営、さらに5回中4回の講師を担当した。	
親子相互交流療法の実施と院生教育	2014.04-2015.03	大学院生、学部生、地域	西日本初のPCITを2013年に本学に導入したが、ひきつづき、PCITの正規手法による実施を行った。さらに、院生や学部生の教育にPCITを取り入れ、子育て支援実践者育成に寄与した。	
エゴグラム勉強会の実施	2015.01.28	大学院生	心理検査エゴグラムの分析と解釈および被調査者への所見記入についての実践指導	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「母と娘—その光と闇—」	単	2015.03	神戸女学院大学女性学 インスティチュート『女性 学評論』第29号	pp.23-49
「子どものネガティブ行動に対処する」	単	2015.03	神戸女学院大学大学院 『心理相談室紀要』第16 号	pp.141-143
「PCITを基軸とした”親をまなぶ”講座の実 践と成果」	単	2015.03	神戸女学院大学大学院 『心理相談室紀要』第16 号	pp.149-153
学会発表				
「親子相互交流療法(PCIT)による親子の変 化—遊び場面を用いた子育て支援—」	共	2014. 07.19-20	日本遊戯療法学会第20 回大会、星陵会館(東京)	共同発表/○國吉知子、須藤春佳
「親子相互交流療法(PCIT)とは」(チュートリ アルワークショップ)	単	2014.09.11	日本心理学会第78回大 会、同志社大学	

「親子相互交流療法(PCIT)の効果について—ライブコーチングによる子育て支援—」	共	2014.10.9	日本心理学会第78回大会、同志社大学	共同発表/○國吉知子、須藤春佳		
「親をまなぶ講座による親の変化(Ⅰ)—育児ストレス、母性意識の変化—」	共	2014.08.23-26	日本心理臨床学会第33回大会、パシフィコ横浜	共同発表/宮本佳奈、前田侑子、友竹悠香、池田くるみ、國吉知子		
「親をまなぶ講座による親の変化(Ⅱ)—エゴグラムから見た自我状態、親役割の変化—」	共	2014.08.23-26	日本心理臨床学会第33回大会、パシフィコ横浜	共同発表/前田侑子、宮本佳奈、友竹悠香、増田温子、國吉知子		
「描画における自己表現への抵抗感についての検討(Ⅰ)—開示抵抗感との比較検討を通して—」	共	2014.08.23-26	日本心理臨床学会第33回大会、パシフィコ横浜	共同発表/友竹悠香、國吉知子		
「トラウマ記憶が特定できない問題へのEMDR適用—ホログラフィー・トークを導入したEMDRの試み—」	単	2014.08.23-26	日本心理臨床学会第33回秋季大会、パシフィコ横浜			
「イメージが導く記憶—ホログラフィートークによるトラウマケア—」	単	2014.10.04-05	日本箱庭療法学会、東洋英和女学院大学			
「神戸女学院大学におけるPCITの取り組み」	共	2014.12.06-07	PCIT&CARE合同研究会、東京女子医科大学	共同発表/○國吉知子、須藤春佳、友竹悠香		
「神戸女学院大学におけるPCIT導入プロセス—西日本初のPCIT実現に向けて—」	単	2014.12.06-07	PCIT&CARE合同研究会、東京女子医科大学	PCITシンポジウム シンポジスト		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
「親子相互交流療法(PCIT)」の教育・臨床実践への展開と地域連携による幼児教育プログラムの開発	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	802千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
日本遊戯療法学会第21回大会 大会準備委員長	2014.07	日本遊戯療法学会第21回大会の大会準備委員長に就任				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2011.05-2017.05	日本EMDR学会常任編集委員					
2010.12-2016.03	関西学院大学人間福祉学部研究会 査読委員					
2014.07-2015.09	日本遊戯療法学会 理事（大会長）					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
カウンセリングセミナー第4講	単	2014.06.21	三室戸保育園	内容/いじめのカウンセリング 主催/京都府保育協会		
インターラッジ西宮 心理・行動科学セミナー	単	2014.07.09	神戸女学院大学	内容/遊びを通してしつけを学ぶ 主催/西宮市大学交流センター		
CIFカウンセリンググループ研究会①	単	2014.07.12	東梅田ルーム	内容/マインドフルネス(1) 主催/CIFカウンセリング研究会		
心理相談室ティーク公開講演会	単	2014.07.30	神戸女学院大学	内容/子どものネガティブ行動に対処する主催/神戸女学院大学大学院心理相談室		
大学院連合メンタルヘルスセンター研修会	単	2014.08.27	帝塚山大学大阪サテライト	内容/アサーティブネスについて 主催/NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンター		
尼崎カウンセリング講習会第4講	単	2014.08.30	尼崎市福祉厚生センター	内容/音楽療法—癒しと音楽療法(1) 主催/尼崎市、尼崎カウンセリング協会		

尼崎カウンセリング講習会第5講	単	2014.09.06	尼崎市福祉厚生センター	内容/音楽療法—癒しと音楽療法(2) 主催/尼崎市、尼崎カウンセリング協会
CIFカウンセリンググループ研究会②	単	2014.09.27	東梅田ルーム	内容.マインドフルネス(2) 主催/CIFカウンセリング研究会
JCM西日本リーダーシップコース	単	2014.10.11	日本クリスチャニアカデミー関西セミナーハウス	内容/職場のメンタルヘルス 主催/全日本金属産業労働組合協議会
親をまなぶ講座①	共	2014.10.16	神戸女学院大学	内容/親子関係を読む視点 主催/神戸女学院大学大学院心理相談室
親をまなぶ講座②	単	2014.10.23	神戸女学院大学	内容/就学前の子どもへの対応(1)—ママがセラピスト! PCITとは— 主催/神戸女学院大学大学院心理相談室
親をまなぶ講座③	単	2014.10.30	神戸女学院大学	内容/就学前の子どもへの対応(2)—PCITのスキルを学ぶ— 主催/神戸女学院大学大学院心理相談室
こどもみらい館職員研修	単	2014.10.31	こどもみらい館(京都市子育て支援センター)	内容/対話を通じて出会いについて考える主催/こどもみらい館
親をまなぶ講座④(司会)	共	2014.11.06	神戸女学院大学	内容/児童期から思春期の子どものこころ(講師:須藤春佳専任講師) 主催/神戸女学院大学大学院心理相談室
親をまなぶ講座⑤	単	2014.11.15	神戸女学院大学	内容/親の不安に共振する子ども 主催/神戸女学院大学大学院心理相談室
CIFカウンセリンググループ研究会③	単	2014.11.29	東梅田ルーム	内容/マインドフルネス(3)RMT—音楽を使ったマインドフルネス— 主催/CIFカウンセリング研究会
第2回保護者ふれあい学習会	単	2015.01.23	宇治市生涯学習センター	内容/不登校へのアプローチ—良い循環を呼び起こす視点— 主催/宇治市教育委員会
CIFカウンセリンググループ研究会④	単	2015.01.24	東梅田ルーム	内容/問題解決アプローチの視点(1) 主催/CIFカウンセリング研究会
愛の園幼稚園職員研修会	単	2015.02.16	愛の園幼稚園	内容/PCITとは—幼児と養育者のための心理教育的セラピー— 主催/愛の園幼稚園
第8回臨床心理士の地域実践を考えるシンポジウム(コーディネーター)	共	2015.02.28	西宮大学交流センター	内容/女性のこころとからだ—ストレス×うつ×ライフサイクル— 主催/神戸女学院大学大学院心理相談室
CIFカウンセリンググループ研究会⑤	単	2015.03.21	東梅田ルーム	内容/問題解決アプローチの視点(2) リソースについて 主催/CIFカウンセリング研究会
第15回グループスーパービジョン	単	2015.03.28	帝塚山大学大阪サテライト	内容/産業メンタルヘルス事例スーパービジョンでのコメントーター 主催/NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンター

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2014.04-2016.03	NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンター顧問

その他社会活動上特記すべき事項

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2014.04.11	アメリカ	Auburn Univ. Dr.Brestan-KnightによるPCIT遠隔スーパービジョン(国内で作業)
2014.05.16	アメリカ	Auburn Univ. Dr.Brestan-KnightによるPCIT遠隔スーパービジョン(国内で作業)
2014.06.13	アメリカ	Auburn Univ. Dr.Brestan-KnightによるPCIT遠隔スーパービジョン(国内で作業)
2014.12.07	アメリカ	Dr.Emma Girard (PCITマスタートレーナー)への本学PCIT施設紹介(見学)とTCIT情報交換会の実施(本学で実施)
2015.03.10	アメリカ	Auburn Univ. Dr.Brestan-KnightによるPCIT遠隔スーパービジョン(国内で作業)
2015.03.17	アメリカ	Auburn Univ. Dr.Brestan-KnightによるPCIT遠隔スーパービジョン(国内で作業)
2015.03.31	アメリカ	Auburn Univ. Dr.Brestan-KnightによるPCIT遠隔スーパービジョン(国内で作業)

専門分野																																		
認知科学																																		
研究課題																																		
感情のモデル化とその応用, 人間らしさの認知の構造に関する研究, 感性の情報化に関する研究																																		
教育活動																																		
担当授業科目(大学) 文系のための数学入門, プログラミング演習, 情報科学演習, 情報科学基礎演習, 情報科学応用演習 I, 心理行動科学文献講読, 人工知能論, 認知情報処理, 演習 IA, 演習 IB, 演習 II A, 演習 II B, 卒業研究A, 卒業研究B																																		
担当授業科目(大学院)																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>e-Learning システム (Moodle) の活用</td> <td>2014.04-2015.01</td> <td>Sc181(1), Sc285(1), BS101(2), Sc182(2), Sc289(2) 各受講者</td> <td colspan="2">教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出に活用した。</td> </tr> <tr> <td>心理・行動科学科テーマ別プログラムの科目選定</td> <td>2014.04</td> <td>心理・行動科学科学生</td> <td colspan="2">心理・行動科学科で実施のテーマ別プログラムにおいて、テーマ「認知と情報処理の科学」の該当科目を選定した。</td> </tr> <tr> <td>WWW上の授業資料の改訂</td> <td>2014.04-2015.01</td> <td>Sc285(1), Sc289(2) 受講者</td> <td colspan="2">WWW上の授業資料の改訂を行った。</td> </tr> <tr> <td>教材用サンプルプログラムの追加・改訂</td> <td>2014.04-2015.01</td> <td>Sc285(1), Sc289(2) 受講者</td> <td colspan="2">教材用サンプルプログラムを追加・改訂した。</td> </tr> <tr> <td>卒業論文副査</td> <td>2015.02</td> <td>心理・行動科学科学生</td> <td colspan="2">卒業論文の副査を15件務めた。</td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		e-Learning システム (Moodle) の活用	2014.04-2015.01	Sc181(1), Sc285(1), BS101(2), Sc182(2), Sc289(2) 各受講者	教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出に活用した。		心理・行動科学科テーマ別プログラムの科目選定	2014.04	心理・行動科学科学生	心理・行動科学科で実施のテーマ別プログラムにおいて、テーマ「認知と情報処理の科学」の該当科目を選定した。		WWW上の授業資料の改訂	2014.04-2015.01	Sc285(1), Sc289(2) 受講者	WWW上の授業資料の改訂を行った。		教材用サンプルプログラムの追加・改訂	2014.04-2015.01	Sc285(1), Sc289(2) 受講者	教材用サンプルプログラムを追加・改訂した。		卒業論文副査	2015.02	心理・行動科学科学生	卒業論文の副査を15件務めた。	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																															
e-Learning システム (Moodle) の活用	2014.04-2015.01	Sc181(1), Sc285(1), BS101(2), Sc182(2), Sc289(2) 各受講者	教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出に活用した。																															
心理・行動科学科テーマ別プログラムの科目選定	2014.04	心理・行動科学科学生	心理・行動科学科で実施のテーマ別プログラムにおいて、テーマ「認知と情報処理の科学」の該当科目を選定した。																															
WWW上の授業資料の改訂	2014.04-2015.01	Sc285(1), Sc289(2) 受講者	WWW上の授業資料の改訂を行った。																															
教材用サンプルプログラムの追加・改訂	2014.04-2015.01	Sc285(1), Sc289(2) 受講者	教材用サンプルプログラムを追加・改訂した。																															
卒業論文副査	2015.02	心理・行動科学科学生	卒業論文の副査を15件務めた。																															
研究活動																																		
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など																														
著書・CD																																		
学術論文																																		
学会発表																																		
その他の研究発表、演奏																																		
その他の著作、訳書等																																		
研究助成金の受給状況																																		
科研費の採択																																		
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度																												
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要																																
社会活動																																		
学会役員																																		
就任期間	学会役員名																																	
公開講座																																		
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要																														
学外機関委員等																																		
就任期間	機関名・委員名・役職名																																	

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

小林 知博 KOBAYASHI Chihiro / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野				
社会心理学				
研究課題				
潜在的・顕在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究、自己呈示尺度の作成、潜在的・顕在的な自尊心と社会的適応の関係				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
社会心理学、心理学入門ゼミ、心理行動科学実験実習、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
日本の環境とその保全II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
ESD英語リレー授業を1回分担当	2014.05.08	ESD留学生、人科学院生	「環境行動の社会心理学」	
インターラッジ西宮「心理・行動科学セミナー 日常生活に使える心理学の知恵」	2014.07.23	西宮市民	「だまされないための心理学」	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前、曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
「飲食行動が話し合いに対する主観的評価に及ぼす影響—階層線形モデリング(HLM)による検討—」	共	2014.07.26-27	日本社会心理学会第55回大会	共同発表/中村早希・三浦麻子。
「学業および対人場面における認知的方略と精神的健康の関係」	単	2014.09.12	日本心理学会第78回大会	
「無言の時間は説得力を高めるのか?」	共	2014.09.10	日本心理学会第78回大会	共同発表/木村 昌紀・横山ひとみ。
「禁煙成功者・非成功者を分ける潜在的・顕在的要因～6ヶ月目、12ヶ月目成否からのretrospective研究～」	共	2014.07.26	日本社会心理学会第55回大会	共同発表/平井啓・狭間礼子。
IAT(Implicit Association Test)の課題と将来性(6): IATを用いた個人差・パーソナリティの測定(企画とこれまでの研究をまとめて発表)	共	2014.09.11	日本心理学会第78回大会 同志社大学	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「潜在的・顕在的な喫煙に対する態度と行動の変容過程の検討」報告書	単	2014.05	科研費成果報告書	
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
インターラッジ西宮 「心理・行動科学セミナー 日常生活に使える心理学の知恵」	単	2014.07.23	ACTA西宮	内容／だまされないための心理学。 主催／インターラッジ西宮。
学外機関委員等				
就任期間			機関名・委員名・役職名	
その他社会活動上特記すべき事項				
読売新聞取材対応(7月27日朝刊:子供の自尊心低下について)				
読売新聞取材対応(8月5日朝刊:岡山の少女監禁事件について)				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

水本 誠一 MIZUMOTO Seiichi / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野				
精神保健福祉				
研究課題				
地域コンフリクトの解消・共生				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
精神保健福祉に関する制度とサービス、精神保健福祉援助演習(専門) I、精神保健福祉援助実習、精神保健福祉援助実習指導 I、演習 IA、演習 IB、演習 II A、演習 II B、卒業研究A、卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
学生ケア(家庭内暴力等)		2014.05.14 2014.06.11 2014.07.23 2014.10.01	学生A	家庭内暴力及び家族関係調整に関する相談と修学に向けた心のケア
学生ケア(性同一性障害)		2014.04.15 2014.07.23 2014.10.15 2015.01.14	学生B	他学生及び家族関係調整に関する相談及び本人心のケア
学生ケア(妊娠に伴う修学相談)		2015.03.31	学生C	妊娠に伴う修学相談(卒業に向けた計画策定)
親子ケア(母親精神疾患の疑い)		2014.08.21	学生D	母子に対する心のケア及び今後面向けた必要なサポート
障害福祉サービスについて		2014.05.24	大阪市福島区民	障害者総合支援法改正に伴う障害福祉サービスに関する説明及び質疑応答
障害福祉サービスについて		2014.05.27	尼崎市民	同上
相談支援事業について		2015.03.23	大阪市福島区民	制度見直しに伴う新たな視点と対応について説明及び質疑応答
相談支援事業について		2015.03.26	尼崎市民	障害者総合支援法改正に伴う相談支援事業の説明及び質疑応答
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
著書・CD				共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
『音楽』(教科書／特別支援学校中学部知的障害者用)		単	継続	東京書籍 With You Smile (2012.02.10発行)
『音楽』(教科書解説／特別支援学校中学部知的障害者用)		単	継続	東京書籍 With You Smile (2012.04.10発行)
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
作曲・編曲・振付				
2014年度定期演奏会(ピアノ・ミュージカル)		単	2014.11.02	東灘区民センター With You Smileほかオリジナル曲多数(2時間)30分 発達障害者との創作ミュージカル&演奏会(生きる喜びについて) ★神戸市私立幼稚園障害部会長、ロータリークラブ、ソロプロチミスト会長、児童相談所ほか招待

その他の研究発表、演奏									
その他の著作、訳書等									
洲本5人刺殺事件から地域のあり方を考える	単	2015.03.16	神戸新聞(朝刊29面)						
研究助成金の受給状況									
科研費の採択									
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要							
社会活動									
学会役員									
就任期間	学会役員名								
公開講座									
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要					
心理・行動科学セミナー	単	2014.07.16	西宮市大学交流センター	内容／「生きる喜びと不思議なパワー」。主催／西宮市大学交流協議会					
公開レッスンでの指導									
コンクール等の審査									
大阪府精神医療審査会	共	2014.04.25	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.04.28	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.05.12	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.06.02	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.06.23	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.07.07	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.07.14	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.07.28	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.08.04	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.09.01	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.09.29	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.10.20	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.11.10	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2014.12.01	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2015.01.19	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2015.02.02	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					
大阪府精神医療審査会	共	2015.02.23	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)					

大阪府精神医療審査会	共	2015.03.09	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.03.30	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪市障害支援区分認定審査会	共	2014.04.22	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)			
大阪市障害支援区分認定審査会	共	2014.05.27	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)			
大阪市障害支援区分認定審査会	共	2014.06.24	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)			
大阪市障害支援区分認定審査会	共	2014.07.22	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)			
大阪市障害支援区分認定審査会	共	2014.08.26	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)			
大阪市障害支援区分認定審査会	共	2014.09.16	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)			
大阪市障害支援区分認定審査会	共	2014.10.28	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)			
大阪市障害支援区分認定審査会	共	2014.11.25	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)			
大阪市障害支援区分認定審査会	共	2014.12.16	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)			
大阪市障害支援区分認定審査会	共	2015.01.27	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)			
大阪市障がい者福祉関係業務委託受託事業者選定会議	共	2015.03.06	大阪市役所	大阪市			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2013.04~2015.03		財団法人 精神障害者社会復帰促進協会 評議員					
2002.07~2015.03		社会福祉法人 はづき福祉会 理事長					
2006.09~2015.03		大阪市障害程度区分認定審査会 委員					
2008.04~2015.03		大阪府精神医療審査会 委員					
2009.10~2015.03		阪神子どもの虐待防止ネットワーク「ほっと」運営委員					
2009.11~2015.03		社会福祉法人 あすなろ福祉会 理事長					
2011.07~2015.03		大阪市立障害者会館等の民間移管にかかる入札参加資格審査会議 座長					
2014.10~2015.03		大阪市障がい者福祉関係業務委託受託事業者選定委員					
その他社会活動上特記すべき事項							
(2014.11.01~02／神戸市東灘区民ホール・うらホール) 楽団あぶあぶあ&ミュージカルチームLOVE定期演奏会（発達障がい者による音楽活動 ※市民対象）における演奏会の企画及び演奏活動及び学生ボランティア参加							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名 鶴田 英也 TSURUTA Hidenari / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野							
臨床心理学							
研究課題							
バウムのコスモロジーをめぐる研究、イメージの心理臨床、心理療法のプロセス							
教育活動							
担当授業科目(大学) イメージの心理臨床学、プレゼンテーション演習、地域活性化総合実習、臨床心理学、臨床心理学実習Ⅲ(臨床中級実習)(講義を含む)、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B							
担当授業科目(大学院) 臨床心理学特別研究Ⅰ、臨床心理基礎実習、臨床心理査定演習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要			
一泊臨床研究会「みつば会」への出席		2014.07.04-05	人間科学研究科臨床心理学分野 在学生・卒業生	心理臨床の事例検討会に出席してコメントおよび院生指導を行った。			
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD							
『心理療法における「私」との出会い』		共	2014.04.01	創元社	pp.136-145		
学術論文							
「バウムのコスモロジー④ 杖立伝説とバウム」—深層心理学的視点からのアプローチ		単	2014.12.20	『神戸女学院大学論集』 第61巻第2号	pp.181-194		
学会発表							
「回数制限を設けたCBTプログラムの試み(1)～(6)」		共	2014.08.23-26	日本心理臨床学会 第33回秋季大会	共同発表/杉岡津岐子、実光由里子、柴田由起、森本美奈子、岡本智子ほか。		
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
認知行動療法プログラムの開発およびそのエビデンスの多次元的検証に関する探索的研究		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	228千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要				
社会活動							
学会役員							
就任期間		学会役員名					
公開講座							
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名

矢野 円郁 YANO Madoka / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野						
認知心理学						
研究課題						
認知心理学的な視点にもとづく交通安全教育、子どもの貧困と発達の問題						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
対話-音楽から広がる知の世界、心理行動科学実験実習、地域活性化総合実習、地域活性化論、認知心理学、心理学入門ゼミ、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B						
担当授業科目(大学院)						
人間科学合同演習Ⅰ、人間科学合同演習Ⅱ、人間科学合同演習						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
地域創りリーダー養成プログラム 「地域活性化総合実習」	2014.08.11	履修学生10名、子ども5名、大人5名	「わくわく野菜の収穫体験」			
地域創りリーダー養成プログラム 「地域活性化論」	2014.10.27	履修学生30名、当日参加35名	活動家(法政大学教授)湯浅誠氏を講師として招き、公開授業として、履修学生以外の聴講の機会を設けた。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「「貧困観」から考える現代日本社会の貧困問題—貧困の連鎖を断ち切る教育の機会均等—」	単	2014.04	神戸女学院大学・人間科学研究科 『ヒューマンサイエンス』第17号	pp.1-11		
学会発表						
「味覚と視覚の感覚統合に影響する個人特性の検討」	共	2014.09.28-29	日本認知心理学会第12回大会、東北大学	共同発表/岸本優里、有本早織、米本幸代、高岡素子。		
「顔の肥瘦判断と錯視:顔の布置情報の変化に対する過小評価」	共	2014.12.06-07	日本基礎心理学会第33回大会、首都大学東京	共同発表/河野直子、大川佳純、田中聰、飯高哲也、西岡和郎、尾崎紀夫。		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2014.05-現在	日本交通心理学会 国際交流委員会・委員					
2014.06-現在	日本交通心理学会 家庭部会・委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2014.04-現在(2016.03)	高槻市自転車利用環境検討委員会・委員			
2014.08-現在	JAF兵庫支部交通安全実行委員会・常任委員			
2014.07-現在	六甲アイランドまちのにぎわい創出実行委員会・コンサルタント			
その他社会活動上特記すべき事項				
2014.05-2015.01 尼崎北小学校で特別支援学級の支援活動および通常学級のLD児の家庭学習指導をボランティアで行った。				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

木村 昌紀 KIMURA Masanori / 心理・行動科学科 / 専任講師

専門分野																			
社会心理学、特にコミュニケーションと対人関係の心理学を専門にしています。																			
研究課題																			
対人コミュニケーションの心理メカニズムに関する研究、第三者介入による対人コミュニケーション支援に関する研究、日本人と中国人の対人コミュニケーションの比較研究																			
教育活動																			
担当授業科目(大学)																			
自然と人間、心理行動科学実験実習、心理行動科学文献講読、対人関係心理学、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B																			
担当授業科目(大学院)																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「Congerence Interpreting」のゲストスピーカー</td> <td>2014.12.05</td> <td>通訳・翻訳プログラムの受講者</td> <td colspan="2">英文科の授業で、専門分野の同時通訳をテーマにしたもので、ゲストスピーカーとして参加した。</td></tr> <tr> <td>心理学の研究参加者募集システムの構築</td> <td>年度内</td> <td>心理・行動科学科の学部生・院生</td> <td colspan="2" rowspan="2">卒業論文の研究、修士論文の研究を円滑に運営するために研究参加者募集システムの運用に向けてトライアルを実施した。</td></tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		「Congerence Interpreting」のゲストスピーカー	2014.12.05	通訳・翻訳プログラムの受講者	英文科の授業で、専門分野の同時通訳をテーマにしたもので、ゲストスピーカーとして参加した。		心理学の研究参加者募集システムの構築	年度内	心理・行動科学科の学部生・院生	卒業論文の研究、修士論文の研究を円滑に運営するために研究参加者募集システムの運用に向けてトライアルを実施した。	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																
「Congerence Interpreting」のゲストスピーカー	2014.12.05	通訳・翻訳プログラムの受講者	英文科の授業で、専門分野の同時通訳をテーマにしたもので、ゲストスピーカーとして参加した。																
心理学の研究参加者募集システムの構築	年度内	心理・行動科学科の学部生・院生	卒業論文の研究、修士論文の研究を円滑に運営するために研究参加者募集システムの運用に向けてトライアルを実施した。																
研究活動																			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など															
著書・CD																			
学術論文																			
「対人コミュニケーションの観察に基づく親密性の推論」	単	印刷中	日本心理学会「心理学研究」86巻																
学会発表																			
「メール・コミュニケーションにおける顔文字の交換過程が対人感情に及ぼす影響」	共	2014.05.31	日本感情心理学会第22回大会、宇都宮大学	責任発表者として発表、連名発表者は山本恭子。															
「きょうだい関係の自己開示に関する研究」	単	2014.07.26	日本社会心理学会第55回大会、北海道大学																
「小集団の集団的知性に関する一考察：課題解決場面における発話の分散と性別の割合」	共	2014.07.27	日本社会心理学会第55回大会、北海道大学	藤原健・毛新華・磯友輝子・大坊郁夫との連名発表。															
「無言の時間は説得力を高めるのか？」	共	2014.09.10	日本心理学会第78回大会、同志社大学	責任発表者として発表、連名発表者は横山ひとみ、小林知博。															
“What are the differences of interpersonal communication between Japanese and Chinese people?: Experimental study with strangers and friends.”	共	2015.02.28	The 16th annual convention of society for Personality and Social Psychology, CA, USA	責任発表者として発表、連名発表者は毛新華。															
“The holding effects of Chinese cultural social skills training programs to Japanese undergraduates participants”	共	2015.02.27	The 16th annual convention of society for Personality and Social Psychology, CA, USA	連名発表者として発表、責任発表者は毛新華。															
“Improving group performance: Equality in utterances”	共	2015.02.28	The 16th annual convention of society for Personality and Social Psychology, CA, USA	藤原健・毛新華・磯友輝子・大坊郁夫との連名発表。															
その他の研究発表、演奏																			
その他の著作、訳書等																			

研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
支給年度					
対人コミュニケーションの日本・中国間比較に関する実験研究	日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究(B)			代	1,000千円
安心さがし行動の上方・下方螺旋メカニズムを規定する関係性目標の効果	日本学術振興会学術研究助成基金助成金基盤研究(C)			分	60千円
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

須藤 春佳 SUDO Haruka / 心理・行動科学科 / 専任講師

専門分野				
臨床心理学				
研究課題				
前青年期の親友関係「チャムシップ」に関する心理臨床学的研究、児童期から思春期の友人関係(発達的変遷とその問題)、遊戯療法の実践教育と事例研究、PCIT(親子相互交流療法)の実践と研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
臨床子ども学、臨床心理学、心理学入門ゼミ、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
臨床心理査定演習、臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習、臨床心理面接特論				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
大学院生、修了生を対象とした臨床活動のスーパービジョン		2014.04-2015.03	大学院生、修了生	臨床心理士を目指す訓練生や実践者を対象として、臨床実践事例の個別の相談に継続的に携わった。
PCIT(親子相互交流療法)の実践と大学院生、研修生への教育		2014.04-2015.03	大学院生、修了生	本大学院の心理相談室において、一般の方を対象としたPCITの実践に携わり、継続的に事例を担当し、大学院生、研修生(修了生)とともに研鑽を積んだ。
みつば会(大学院の卒業生と在学生との合同事例検討会)への参加とカンファレンスでのコメント		2014.07.26-27	大学院生、修了生	本大学院の心理相談室主催で行われている、現役生と卒業生との合同事例検討会に出席し、事例検討会においてコメントを行った。
学生カウンセラー(学校現場での学生ボランティア)活動のマネジメントとサポート		2014.04-2015.03	学部生、大学院生	豊中市の学生カウンセラー事業に参加希望者を募り、窓口として紹介を行うとともに、必要があれば学生の相談に乗る等、マネジメントを行った。
臨床心理士資格試験の勉強会のマネジメント		2014.04-2014.11	大学院修了生	臨床心理士資格試験の受験者を対象に、勉強会や模擬試験のマネジメントを行った。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
著書・CD				
「チャムシップ関係という観点からみた心理療法」(皆藤章・松下姫歌編著『心理臨床における「私」との出会い』第10巻 所収)		共	2014.04	創元社
「視覚障害をもつ子どもの遊び」(日本遊戯療法学会編『遊びからみえる子どものこころ』所収)		共	2014.07.19	日本評論社
学術論文				
「『友人関係』をテーマにした研究の動向ー本学大学生・大学院生の研究を通してー」		単	2014.04.14	神戸女学院大学大学院人間科学研究科『ヒューマンサイエンス』第17号 pp.21-28
「友人グループを通してみる思春期・青年期の友人関係」		単	2014.06	神戸女学院大学研究所『神戸女学院大学論集』第61巻1号 pp.113-126
学会発表				
「友人グループをめぐる悩み、難しさからみる思春期・青年期の友人関係ー女子大学生の回想を中心にー」自主シンポジウム『思春期・青年期の友人グループのメカニズムー青年心理学の新展開(3)ー』での話題提供		単	2014.03.21	日本発達心理学会第25回大会自主シンポジウム、京都大学
「親子相互交流療法(PCIT)による親子の変化ー遊び場面を用いた子育て支援ー」		共	2014.07.20	日本遊戯療法学会第20回大会、星陵会館 共同発表/國吉知子。

「親子相互交流療法(PCIT)の効果について -ライブコーチングによる子育て支援-」	共	2014.09.11	日本心理学会第78回大会、同志社大学	共同発表/國吉知子。		
その他の研究発表、演奏						
「場面緘黙女児とのプレイセラピー」	単	2014.09.28	日本ユング心理学研究所 主催セミナー(「ユング心理学の基礎とプレイセラピー」林蔵美智子講師)での事例発表、京都テルサ			
「森林浴による心理的変化／個人特性と森 林浴の効果／性格検査の体験」(神戸女学院 大学研究所2014年度総合研究助成「森 の癒し効果の検証」公開成果報告会での発 表)	共	2015.03.17	大阪市立大学附属植物園	共同研究者/高岡素子、植松千代美。		
「森林浴による心理的変化／個人特性と森 林浴の効果」(神戸女学院大学研究所2014 年度総合研究助成「森の癒し効果の検証」 学内成果報告会での発表)	共	2015.03.18	神戸女学院大学	共同研究者/高岡素子、植松千代美。		
その他の著作、訳書等						
海外文献抄録:「ADHDと診断された思春期 の子どもたちを対象とした、ユング派の遊戯 療法におけるマンダラの使用」	単	2014.12	金剛出版、『精神療法』第 40巻第6号	pp.937-938		
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額	支給年度
森の癒し効果の検証	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	245千円	2014年度
「親子相互交流療法(PCIT)」の教育・臨床実践へ の展開と地域連携による幼児教育プログラムの開 発」	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	270千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
Care実践資格の取得	2014.05, 2015.02	子育て支援の技法の一つであるCareのワークショップに参加し、実践 資格を取得了。				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2014.07-2015.03	日本遊戯療法学会第21回大会準備委員会委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要		
“親をまなぶ”公開講座2014、「児童期から 思春期の子どものこころ～親の見守りと子ど も同士の関係～」	単	2014.11.06	神戸女学院大学	内容/学内外の方を対象とした公開講座において、友人関係の発達的変化や友人グループ、いじめと仲間関係、近年の友人関係の傾向などについて講演した。主催/神戸女学院大学大学院人間科学研究科心理相談室。		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
臨床心理士としての心理臨床活動(心療内科にて)						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

出口 弘 DEGUCHI Hiroshi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
計算機工学						
研究課題						
授業支援システム、マルチメディア教材開発						
教育活動						
担当授業科目(大学) マルチメディア演習、解析学基礎、情報科学演習、情報科学基礎演習、文系のための数学入門、入門ゼミ、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、卒業研究A						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
Sc181(1)授業用Web教材全面改訂		2014.02-	全学	Word, Excel VerUPに対応		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代 分 の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要		
社会活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単 共 の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

専門分野							
動物生態学							
研究課題							
海岸砂丘動物群集の保全生態的研究、管住性ハチ類の生態学研究、熱帯雨林におけるアリをモデルとするアリ形クモ群集の進化生態学研究							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
環境保護論、自然と人間、生態学実習Ⅰ(講義を含む)、生態学実習Ⅱ(講義を含む)、生物の適応と進化、地域活性化総合実習、動物生態学、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究							
担当授業科目(大学院)							
人間科学合同演習、環境科学演習Ⅰ(A)、環境科学特別研究Ⅰ、人間科学合同演習Ⅰ、人間科学合同演習Ⅱ、生態学特論、動物生態学特論、日本の環境とその保全Ⅱ							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要			
高等学校教員対象環境・バイオサイエンス実験講座の実施		2014.08.05	高等学校理科教員	イヌビワとイヌビワコバチを用いた共生系の観察			
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など			
著書・CD							
学術論文							
「竹筒トラップの形式が管住性ハチ類のサンプリングに与える影響」	共	2014	人と自然の博物館『人と自然』第25号	共著/橋本良明、遠藤知二。pp.75-83			
“Negative correlation between ant and spider abundance in the canopy of a Borenian tropical rain forest.”	共	2015	Biotropica, Vol. 47	共著/Katayama, M., Kishimoto-Yamada, K., Tanaka, H. O., Endo, T., Hashimoto, Y., Yamane, S., & Itioka, T. pp.363-368			
学会発表							
「擬態現象から考える多種共存機構:熱帯林におけるアリ類とアリ擬態クモ類の多様性」	共	2014.03.18-22	第62回日本生態学会大会、鹿児島大学	共同発表/橋本佳明、遠藤知二、市岡孝朗、兵藤不二夫、山崎健史、坂本広道			
「共同育室をつくるアルマンアナバチの性配分と幼虫のともぐい行動」	共	2014.03.18-22	第62回日本生態学会大会、鹿児島大学	共同発表/今崎惟、大西由里子、遠藤知二			
“Through the looking-glass: reflection of ant-diversity in ant mimics”	共	2014.03.26-28	日本応用動物昆虫学会第59回大会、山形大学	共同発表/Hashimoto, Y., Endo, T., Itioka, T., Hyodo, F. & Yamasaki, T.			
その他の研究発表、演奏							
神戸女学院大学研究所総会・研究発表	単	2014.06.27	神戸女学院大学	講演/「東南アジア擬態研究の旅」			
その他の著作、訳書等							
報告書:「コーポの森・社家郷山昆虫報告書(1)」	単	2015.03.25	コーポの森・社家郷山整備活動推進委員会、コーポこうべ	単著/遠藤知二。pp.1-6+リスト(pp.1-7)			
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
アリーアリ擬態クモ共生系の食物連鎖構造の解明: 多様性創出は生態系安定に寄与するか		学術研究助成基金助成金基盤研究(C)			分	294千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要				
社会活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
朝日親と子の自然環境教室「昆虫の生活」	単	2014.07.12	神戸女学院	内容/自然観察とレクチャー。主催/朝日新聞、シニア自然大学。
社家郷山の生きもの探検隊「見つけてみよう！山の生きもの、水辺の生きもの」	単	2014.08.02	コーポの森・社家郷山	内容/自然観察。主催/コーポこうべ、NPO法人子ども環境活動支援協会
サイエンスカフェ「昆虫から読み解く宝塚の自然」	単	2014.08.22	宝塚市立にし図書館・西公民館	内容/レクチャーと議論。主催/宝塚市立にし図書館・西公民館、兵庫県立人と自然の博物館
インターラッジ西宮市民対象講座・環境・バイオサイエンスセミナー「環境と食から学ぶ地域の豊かさ」第1回「西宮の自然の豊かさを調べる:市民科学の可能性」	単	2014.12.03	西宮市大学交流センター	内容/講義。主催/西宮市大学交流センター
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2014.04~2015.03	西宮市環境計画パートナーシップ会議・副委員長			
2014.04~2015.03	生物多様性にしみや戦略推進部会・委員			
2014.04~2015.03	兵庫県環境影響評価審議会・委員			
2014.04~2015.03	宝塚市環境審議会・委員			
2014.04~2015.03	コーポの森・社家郷山整備活動推進委員会・委員			
2014.04~2015.03	兵庫県土地収用事業認定審議会・委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

張野 宏也 HARINO Hiroya / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
環境化学						
研究課題						
化学物質の環境中での動態、環境汚染物質の生物への影響評価、環境汚染物質の処理						
教育活動						
担当授業科目(大学) 環境科学基礎実習(講義を含む)、環境科学概論、環境科学、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究						
担当授業科目(大学院) 環境科学演習Ⅱ、環境科学特別研究Ⅱ、人間科学合同演習、人間科学合同演習Ⅰ、人間科学合同演習Ⅱ						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「竹炭による有機リン化合物類、フタル酸エステル類および多環芳香族炭化水素の除去」	共	2014.12	神戸女学院大学論集第61巻第2号	共著/張野宏也、末松加奈子、八束絵美。pp.1-12		
学会発表						
「マレーシアのマングローブ域における有機スズ化合物濃度」	共	2014.05.14-16	第23回環境化学討論会	共同発表/張野宏也、大地まどか、林崎健一、森田隆太郎、八束絵美、井上広滋、Fatimah Md.Yusoff、西田周平。		
「ヨシヒュリオブスデージーを用いた河川水中のPPCPs除去」	共	2014.05.14-16	第23回環境化学討論会	共同発表/長谷川有紀、八束絵美、張野宏也。		
「マレーシア沿岸の海洋生物における有機スズ化合物の蓄積特性」	共	2014.05.14-16	第23回環境化学討論会	共同発表/柴山航汰、張野宏也、林崎健一、大地まどか。		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
次世代燃料を用いた船舶用機関からの排ガスが水環境に及ぼす影響評価	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(萌芽)			分	200千円	2014年度
河川における有機リン化合物とネオニコチノイド系農薬による汚染実態の解明	人間科学部教育・研究助成			代	800千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2014.04-2015.03	日本分析化学会近畿支部幹事					
2014.04-2015.03	日本マリンエンジニアリング学科研究員会幹事					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
神戸シルバーカレッジ	単	2014.10.02	しあわせの村	身の回りの化学物質と上手につきあう方法		
市民対象講座「インターナショナル西宮」	単	2014.12.10	西宮市大学交流センター	地域の人々との共働による水域環境再生の試み		

学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2014.04-2015.03	豊中市環境保全審査会			
2014.04-2015.03	吹田市環境影響評価審査会委員			
2014.04-2015.03	兵庫県排出基準未設定化学物質評価検討委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2014.12.14-20	マレーシア	MoE-UPM-JSPS (Acore-Comsea) International Workshop on Integrative Research on Seagrass Ecosystems (IER) in southeast Asiaへの参加、発表		

氏名／所属／職名

中川 徹夫 NAKAGAWA Tetsuo / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野			
理科教育, 化学教育, 物理化学			
研究課題			
マイクロスケール実験に関する教材開発・改良と授業実践, 分子性溶液内の溶質-溶媒相互作用, 物理学および化学に関するリメディアル教育			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
化学概論, 教育実習 I, 教育実習 II, 教職実践演習(中・高), 物理学概論, 物理学実習(講義を含む), 文系のための化学入門, 理科教育法 I, 理科教育法 II, 演習 II, 卒業研究			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項			
教職課程に関する履修相談	2014.04-2015.01	教職課程履修者および履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職センターと連携しながら教職課程に関する履修相談を実施した.
理科教職課程について(2014年度入学者用)	2014	環境・バイオサイエンス学科1年生	教職センター委員として, 理科教職科目を履修する際の注意事項をまとめた資料を作成し, 環境・バイオサイエンス学科1年生に配布した.
教員採用試験受験者に対する推薦書の作成	2014.05-2014.05	環境・バイオサイエンス学科4年生教職課程履修者	教職センター委員として, 大学推薦枠で教員採用試験を受験する学生(神戸市中学校2名)の推薦書を作成した.
教員採用試験受験者に対する指導	2014.05-2014.09	環境・バイオサイエンス学科4年生教職課程履修者	教職センター委員として, 大学推薦枠で教員採用試験を受験する学生に対して, 小論文の添削指導および模擬面接指導を実施した.
3年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2014.04.11	3年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教職課程を履修するにあたっての注意事項や, 教育実習実施のための諸手続きに関して説明した.
4年生対象第2回教職オリエンテーションにおけるOG現職教員の手配	2014.04.26	環境・バイオサイエンス学科4年生教職課程履修者	本学卒業生で, 大阪市立矢田南中学校常勤講師の山田有希氏を講師に迎え, OG現職教員講演会を実施した.
4年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2014.04.25	4年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教育実習実施の際の諸注意に関して, 新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した.
4年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2014.04.26	4年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教育実習実施の際の諸注意に関して説明した. また, OG現職教員講演会での司会を担当した.
1年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2014.05.23	1年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職課程の概要および教職課程を履修するにあたっての注意事項に関して, 新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した.
2年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2014.06.06	2年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職課程を履修するにあたっての注意事項に関して, 新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した.
理科専修教員免許取得に関する説明	2014.06.27	人間科学研究科修士教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 理科専修教員免許を取得するのに必要な履修方法について説明した.
2年生対象教職課程・介護等体験オリエンテーション	2014.11.14	2年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 介護等体験実施のための諸注意や, 諸手続きについて, 新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した.

1年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2014.11.28	1年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教員免許更新制度や、履修カルテの記入方法に関して、新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した。
3年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2014.12.12	3年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教職科目履修計画、教員採用試験の動向や、履修カルテの記入方法に関して、新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した。
2年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2015.01.23	2年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教職科目履修計画や、履修カルテの記入方法に関して、新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した。
文系のための化学入門	2014.04-2014.7	主に1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
物理学概論	2014.04-2014.7	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法I	2014.04-2014.07	環境・バイオサイエンス学科3年生教職課程履修者	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。次年度の教育実習に向けて高校理科の模擬授業(ミニ授業)を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。コメントシートについては、授業者ごとに集約して渡し、今後、授業を行う際の参考にするよう指導した。
物理学実習(講義を含む)	2014.09-2015.01	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。実験・実習を多く取り入れ、物理学に対する興味・関心を高めるように工夫した。実験レポートに関しては不備を指摘し、修正の後再提出させるなど、誤りの内容が分かるようなきめ細かい指導を行った。
化学概論	2014.09-2015.01	主に環境・バイオサイエンス学科1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法II	2014.09-2015.01	環境・バイオサイエンス学科3年生教職課程履修者	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。次年度の教育実習に向けて中学校理科の模擬授業(ミニ授業)を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。
演習II	2014.04-2015.01	環境・バイオサイエンス学科4年生	研究に必要な文献講読(和文、英文)を行った。学校における授業の進め方に関する理解を深めるため、兵庫県立神戸高等学校の理科授業を見学した(10月30日:化学、12月22日:課題研究)

卒業研究	2014.04–2015.01	環境・バイオサイエンス学科4年生	卒業研究に必要な文献調査法や実験方法、プレゼンテーション等について指導した。卒業研究の成果の一部を、日本理科教育学会近畿支部大会にて口頭発表させた(2014年11月15日、兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパスにて)。	
教育実習I	2014.04–2014.01	環境・バイオサイエンス学科4年生教職課程履修者	中学校又は中学校・高等学校理科教員免許を取得するための教育実習に関する指導を実施した(事前事後指導を含む)。具体的には、事前指導、実習校への訪問、事後指導、実習ノートのコメント、評価等である。	
教育実習II	2014.04–2014.01	環境・バイオサイエンス学科4年生教職課程履修者	高等学校理科教員免許を取得するための教育実習に関する指導を実施した(事前事後指導を含む)。具体的には、事前指導、実習校への訪問、事後指導、実習ノートのコメント、評価等である。	
教職実践演習	2014.11–2014.01	環境・バイオサイエンス学科4年生	教員としての資質が定着していることの確認のため、模擬授業やグループ討議を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。コメントシートについては、授業者ごとに集約して渡し、今後、授業を行う際の参考にするよう指導した。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「二成分系水溶液の希釈に伴う体積変化に関する考察(3)－水酸化ナトリウム水溶液および水酸化カリウム水溶液－」	単	2014.06.20	神戸女学院大学研究所『神戸女学院大学論集』第61巻第1号	単著/中川徹夫
「二成分系水溶液の希釈に伴う体積変化に関する考察(4)－炭酸ナトリウム水溶液および炭酸カリウム水溶液－」	単	2014.12.20	神戸女学院大学研究所『神戸女学院大学論集』第61巻第2号	単著/中川徹夫
「マイクロスケール実験による電池教材の開発・改良と授業実践」(査読あり)	単	2015.03.31	日本教材学会『教材学研究』第26巻	単著/中川徹夫
学会発表				
「ルシャトリエの原理に関するマイクロスケール実験(1)教材開発と改良」	共	2014.06.14	第16回近畿地区化学教育研究発表会、大阪教育大学天王寺キャンパス	共同発表/中川徹夫, 中澤克行
「ルシャトリエの原理に関するマイクロスケール実験(2)授業実践」	共	2014.06.14	第16回近畿地区化学教育研究発表会、大阪教育大学天王寺キャンパス	共同発表/中澤克行, 中川徹夫
“Decreases in volume on mixing ethanol and water using microscale experiments at several volume ratios”(査読あり)	単	2014.07.13–18	The 23rd IUPAC International Conference on Chemistry Education, Toronto, Canada	単独発表/中川徹夫
「種々の体積比におけるエタノールと水の混合に伴う体積減少」	単	2014.08.11–12	第31回物理教育研究大会、電気通信大学	単独発表/中川徹夫
「中学校理科における種々の水溶液の液性を識別するためのマイクロスケール実験教材の開発と改良(1)フェノールフタレン溶液濃度の影響」	単	2014.08.11–12	日本理科教育学会第64回全国大会、愛媛大学城北キャンパス	単独発表/中川徹夫

「中学校理科における種々の水溶液の液性を識別するためのマイクロスケール実験教材の開発と改良(2) BTB溶液濃度の影響」	共	2014.08.11-12	日本理科教育学会第64回全国大会, 愛媛大学城北キャンパス	共同発表/鯉田菜月, 野出絵里, 中川徹夫		
「高校生物における生態学実験の開発と改良」	共	2014.08.11-12	日本理科教育学会第64回全国大会, 愛媛大学城北キャンパス	共同発表/大西伸弥, 中川徹夫		
「大学1年次化学実験授業の改善 アトラクションとマイクロスケール実験の導入」	共	2014.08.11-12	日本理科教育学会第64回全国大会, 愛媛大学城北キャンパス	共同発表/大橋一隆, 中川徹夫		
「電離平衡の移動に関するマイクロスケール実験における酸塩基指示薬の濃度の影響」	単	2014.09.06-07	マイクロスケールケミストリー第3回シンポジウム～環境にやさしい化学～, 東北大学川内北キャンパス	単独発表/中川徹夫		
「セルプレートを用いたマイクロスケール電池教材の開発と改良」	単	2014.10.18-19	日本教材学会第26回研究発表大会, 中部大学現代教育学部	単独発表/中川徹夫		
「兵庫県立東灘高等学校におけるマイクロスケール実験の授業実践～ルシャトリエの原理～」	単	2014.11.15	日本理科教育学会近畿支部大会, 兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパス	共同発表/松本誠司, 中川徹夫		
「BTB溶液を用いて水溶液の液性を識別するためのマイクロスケール実験教材 水溶液量の検討」	単	2014.11.15	日本理科教育学会近畿支部大会, 兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパス	共同発表/鯉田菜月, 中川徹夫		
ブドウの果皮に含まれるアントシアニンを利用した小学校理科のマイクロスケール実験の実践	単	2015.03.26-29	日本化学会第95春季年会, 日本大学理工学部船橋キャンパス	単独発表/中川徹夫		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
持続可能な開発のための教育を推進させるマイクロスケール実験教材の開発と改良	日本学術振興会学術研究助成基金助成金基盤研究(C)			代	800千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2012.12-2014.11(2カ年)	日本学術振興会・科学研究費委員会・審査(書面審査)委員					
2014.04-2015.03	兵庫県教員免許更新講習連絡協議会・委員					
その他社会活動上特記すべき事項						
2014.04- マイクロスケール実験に関する指導助言(中学校・高等学校理科教員対象, 随時).						
2014.04- 理科教育に関する指導助言(中学校・高等学校理科教員対象, 随時).						
2014.04- 科研費の研究協力者に対する情報提供(科研費の研究協力者に対して, 学会や研究会等に関する情報を, 電子メールで配信した).						

2014.04- 理科教育に関する普及活動1(実験マニュアル「マイクロスケール実験シート」を学会会場, オープンキャンパス等で配布した).		
2014.04- 理科教育に関する普及活動2(論文集「マイクロスケール実験論文集」を学会会場, オープンキャンパス等で配布した).		
2014.08.02 オープンキャンパス模擬授業「マイクロスケール実験で電池を作り, その原理を理解しよう」, 神戸女学院大学文学館.		
2014.11.01 こどもサイエンス体験教室「ぶどうの皮に含まれる色素を使って水溶液のなかま分けをしよう」, 神戸女学院大学理学館.		
2014.11.26 平成26年度神戸高校SSH特別講義「液体を混合すれば, 体積は増加するか, 減少するか, それとも変わらないか?—計算とマイクロスケール実験により検証する—(1) 計算」, 兵庫県立神戸高等学校.		
2014.11.27 平成26年度神戸高校SSH特別講義「液体を混合すれば, 体積は増加するか, 減少するか, それとも変わらないか?—計算とマイクロスケール実験により検証する—(2) マイクロスケール実験」, 兵庫県立神戸高等学校.		
2015.01.14 兵庫県立東灘高等学校特別授業「マイクロスケール実験で鉛蓄電池を作り, その原理を理解しよう」, 兵庫県立東灘高等学校.		
2015.01.14 兵庫県立東灘高等学校特別授業「マロウブルー抽出液を用いたマイクロスケール実験で, 水溶液の液性を識別しよう」, 兵庫県立東灘高等学校.		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

西田 昌司 NISHIDA Masashi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
健康医学					
研究課題					
細胞のストレス応答、動脈硬化					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)、生命の科学実習(講義を含む)、人体の構造と機能、健康医学、病気の細胞生物学、入門ゼミ、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
人間科学合同演習、人間科学合同演習Ⅰ、人間科学合同演習Ⅱ、健康科学演習Ⅰ、健康科学特別研究Ⅰ					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『人体の構造と機能及び疾病の成り立ち2』(教科書)	共	2015.03.30	建帛社	分担/pp.115-130	
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
環境ストレスの生物作用に関する集学的研究 一 蛍光色素を用いた細胞・組織レベルでのストレス応答の解析一	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	1,134千円
皮膚線維芽細胞の活性化に及ぼす、プロリルセドロキシプロリンの効果	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	300千円
コラーゲン由来ジペプチドの線維芽細胞に対する効果	人間科学部教育・研究助成			代	800千円
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2014.01-2014.12	全国大学保健管理協会評議員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 野崎 玲児 NOZAKI Reiji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野				
植物生態学				
研究課題				
東播磨における禿げ山の植生学的研究、日本の植生帯の研究、ブナ科樹木の生態				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
自然観察入門、植物生態学、地球生物圏の科学、生態学実習 I(講義を含む)、生態学実習 II(講義を含む)、入門ゼミ、演習 I、演習 II、卒業研究				
担当授業科目(大学院)				
日本の環境とその保全II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「神戸女学院岡田山キャンパスの野鳥」	共	2014.06	『神戸女学院論集』第61巻1号	共著/森 美季、永野実里、野上佳代、西原光恵。pp.61-91.
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
人間科学部学科別集会 講演 人間科学部 学科別集会	単	2014.11.28	神戸女学院大学人間科学部	「岡田山のカラスあれこれ」
その他の著作、訳書等				
「神戸女学院大学岡田山キャンパスの自然と植物生態学研究」	単	2015.03.31	『武庫川市民学会誌武庫川の科学』第3巻1号	pp.2-6
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2014.04-2015.03	関西自然保護機構・運営委員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2014.04-2015.03	西宮市大学交流協議会市民対象講座委員会委員長			
2014.04-2015.03	西宮市甲山周辺環境保全連絡協議会委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
2014.05.07, 07.09, 11.26, 2015.02.26 西宮市立甲東小学校3年生自然にふれあう体験型環境学習「調べよう甲東の自然」全4回講師				
2013.12.11 尼崎フォレストの会「種子採集および自然観察会」講師				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 塩見 尚史 SHIOMI Naofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
応用生命科学						
研究課題						
微生物を利用したバイオレメディエーション、メタボリックシンドロームの機構とその予防、細胞の分化とその利用、細胞の老化機構の解析と若返り物質の探索						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)、バイオテクノロジー概論、応用微生物学、食品環境学、微生物学実習(講義を含む)、入門ゼミ、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
健康科学演習Ⅱ、健康科学特別研究Ⅱ						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
応用微生物の講義用のパワーポイントを作成	2015	1年生	微生物の実際をビジュアル化			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前、曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
“Effects of Hydrocortisone, Glycerophosphate and Retinol on the Differentiation of Mesenchymal Stem Cells and Vascular Endothelial Cells to Osteoblasts”	共	2014.07	Journal of Bioscience and Bioengineering vol.7, No.13	共著/塩見尚史、渡邊桂子。pp.1056-1066		
学会発表						
「マクロファージの機能低下に及ぼすオレイン酸の影響」	共	2014.09.17-19	化学工学会第46回秋季大会、九州大学	共同発表/塩見尚史、渡邊桂子。		
「鉛に汚染された土壤の評価とバイオレメディエーションによる鉛の回収」	共	2015.03.09-11	第9回日本LCA学会、神戸大学	共同発表/塩見尚史、末次憲一郎、勝田知尚。		
「阪神大震災により創製された高温鉛フリーはんだの環境特性改善」	共	2015.03.09-11	第9回日本LCA学会、神戸大学	共同発表/末次憲一郎、塩見尚史。		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
糖尿病の予防に関する研究-1	人間科学部教育・研究助成			代	1,000千円	2014年度
環境ストレスの生物作用に関する集学的研究—蛍光色素を用いた細胞・組織レベルでのストレス応答の解析—	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,134千円 (総額)	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

高岡 素子 TAKAOKA Motoko / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野				
食品科学				
研究課題				
教室内環境がアレルギーと喘息に対する影響、アミノ酸に対する身体の応答性について、抗不安作用をもつ食品の探索、野生シカの食用化				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)、細胞生物学概論、食品学、食品学基礎実習(講義を含む)、地域活性化総合実習、入門ゼミ、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究				
担当授業科目(大学院)				
食品基礎科学特論				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
地域活性化総合演習のイベントの準備指導	2014.11	履修学生	イベントに向けて、調理実習の指導	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
“The home environment of junior high school students in Hyogo, Japan - Associations with asthma, respiratory health and reported allergies”	共	2014.06.09	Indoor and Built Environment 1420326X14537512	共著/Motoko Takaoka, Kyoko Suzuki and Dan Norback
「精進料理の特徴と栄養学的解析」	単	2014.12	論集61(2)	pp.157-166
「システム開発ソフトウェアを用いた心電図(心拍変動指標)の計測・解析装置の開発」	共	2014.11	日本生理人類学会誌 Vol.19/(2)	沖田善光、石原一彦、平豊、高岡素子、小原久未子、木村元彦、杉浦敏文、中村晴信。pp.30-33
学会発表				
「熟成に伴う野生丹波シカ肉の物理的・生化学的变化」	共	2014.05.30 -06.01	第68回栄養・食料学会、 北海道大学	共同発表/岡 恵理子、三木 麻帆、中村 佳奈、山之上 稔、高岡 素子。
“Sick building syndrome among junior high school students in Japan in relation to the home and school environment”	共	2014. 07.07-12	Indoor Air, Hong Kong	共同発表/Motoko Takaoka, Kyoko Suzuki and Dan Norback。
“Pear (<i>Pyrus L.</i>) Genetic Resources from Northern Japan: Evaluation of Antioxidant capacity”	共	2014. 07.14-18	Acta Horticulture.XII International Pear Symposium, Belgium	共同発表/Takahiro Ieguchi, Aya Matsuzaki, Keiichi Nomura, Motoko Takaoka, Chiyomi Uematsu, Hironori Katayama。
「味覚と視覚の感覚統合に影響する個人特性の検討」	共	2014. 06.28-29	第12回日本認知心理学 会	共同発表/岸本優里、有本早織、米本幸 代、高岡素子、矢野円郁。
“Development of systems for measuring and analyzing autonomic nerve activity using LabView and its application”	共	2014.09	17th World Congress of Psychophysiology	共同発表/Y.Okita, K.Ishihara, Y.Taira, M.Takaoka, K.Ohara, M.Kimura, T.Sugiura , H.Nakamura。
「システム開発ソフトウェアを用いた心電図の計測・解析装置の開発」	共	2014.11	第71回日本生理人類学 会大会	共同発表/沖田善光、石原一彦、平豊、高岡 素子、小原久未子、木村元彦、杉浦敏文、中 村晴信。
「ショウガ麹による食肉軟化と遊離アミノ酸の変化」	共	2014.10.25	日本栄養・食料学会第53 回近畿支部会	共同発表/山本菜穂子、岡恵理子、井口 隆文、瀬川孝之、渡辺敏郎、高岡素子。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「Stap細胞を巡って」	単	2014.03	「女性学newsletter」No.57	

研究助成金の受給状況									
科研費の採択									
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額				
森の癒し効果の検証		神戸女学院大学研究所 総合研究助成		代	737千円				
肉の食味性に対するショウガ麹の影響		人間科学部教育・研究助成		代	600千円				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要						
アミノ酸入りゼリーの企画		年度内	大学のプライベートブランド商品としてアミノ酸入りゼリーの企画と商品化						
社会活動									
学会役員									
就任期間		学会役員名							
公開講座									
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要				
シニア全大学		単	2014.12	大阪教育大学	「冬は和食」				
大阪市立大学付属植物園 市民講座		共	2014.03	大阪市立大学付属植物	「森の癒し効果」				
インターラッジ西宮		単	2014.12	西宮ACTA	「丹波野生シカの食資源化」				
学外機関委員等									
就任期間		機関名・委員名・役職名							
2014.04-2015.03		神戸大学付属農場・理事							
その他社会活動上特記すべき事項									
海外での活動									
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること									
期間	国名	概要							
2014.04-2015.03	スウェーデン	Uppsala大学、Dr. Norback氏と共同研究を行い、連名で国際学会発表と論文作成							

氏名／所属／職名 寺嶋 正明 TERASHIMA Masaaki / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野								
食品分子機能科学								
研究課題								
食品成分の抗酸化性新評価法の開発、鶏肉消化物中のACE阻害物質の探索、動物細胞を用いた抗酸化性の評価法								
教育活動								
担当授業科目(大学)								
Current Issues in Japan, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 栄養生化学, 自然と人間, 食品機能解析実習(講義を含む), 食品分子機能科学, 生物反応速度論, 演習 I, 演習 II, 卒業研究								
担当授業科目(大学院)								
アジアの環境とその保全 II, 食品分子機能学特論, 健康科学演習 II, 健康科学特別研究 II								
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要				
環境・バイオサイエンス学科 アドバンストコース		2014.06.06	アドバンストコース受講生	「抗酸化性の科学」と題する特別講義を行った。				
推薦入学者入学前英語教育の指導		2014.12.20 - 2015.03.31	環境バイオ推薦入学者	アルクネットアカデミーを利用した入学前英語学習指導を行った。				
研究活動								
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD								
学術論文								
“Comprehensive evaluation of antioxidant activity of miso with myoglobin method”		共	2014	Food Science and Technology Research 20巻6号	Mami Morikawa, Yu Ando, Asami Kita, Marie Sugita, Saki Matsumura, Masaaki Terashima			
学会発表								
「市販味噌が示す抗酸化性のミオグロビン法を用いた総合評価」		共	2014.08.07-09	日本食品工学会第15回(2014年度)年次大会	共同発表/森川麻美、安藤優、喜多麻美、杉田万理絵、松村紗季、寺嶋正明。			
「鶏肉由来抗酸化性ペプチドの探索」		共	2014.08.07-09	日本食品工学会第15回(2014年度)年次大会	共同発表/深田陽子、水谷咲貴、野村咲里花、池本成美、寺嶋正明。			
「マイクロリアクターを用いた抗酸化性評価」		共	2014.08.07-09	日本食品工学会第15回(2014年度)年次大会	共同発表/鍋井春菜、木下泉、坂本麻綾、鷹野宏美、池本成美、寺嶋正明。			
その他の研究発表、演奏								
その他の著作、訳書等								
共通英語教育研究センター報告書		共	2014.04.31	共通英語教育研究センター	共著/寺嶋正明、川越栄子、Kurtis McDonald、田岡千明、Margaret Kim, Kevin Ballou pp.2-5他			
研究助成金の受給状況								
科研費の採択								
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別			
味噌が示す抗酸化性に関する研究		神戸女学院大学研究所 研究助成			代 300千円 2014年度			
抗酸化性測定法の自動分析に関する研究		人間科学部教育・研究助成			代 800千円 2014年度			
学生の英語レベルに基づく共通英語教育カリキュラム作成に関する研究		神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分 1,500千円 2014年度			
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要					
社会活動								
学会役員								
就任期間		学会役員名						
2014.04-2015.03		化学工学バイオ部会役員						
2014.04-2015.03		日本食品工学会・評議員・国際交流委員会委員長						

公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2014.04-2015.03		(財)ひょうご科学技術協会 研究助成審査会委員					
2014.04-2015.03		文科省大学設置・学校法人審議会専門委員(大学設置分科会)委員					
2014.04-2015.03		大阪教育大学附属高校池田校舎学校評議員					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					
2014.04-07	アジア諸国	大学院のESDプログラムの遠隔授業の準備と実施を行った(国内で作業)					

氏名／所属／職名

三宅 志穂 MIYAKE Shihō / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

専門分野				
環境社会学, 科学教育				
研究課題				
環境理解を促進する地域コミュニティの形成と発展プロセス, 持続可能な社会構築に向けた科学リテラシー教育の展開				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
プレゼンテーション演習, 外国書講読, 環境社会学, 国際社会環境論, 地域活性化総合実習, 理科教育法Ⅲ, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究				
担当授業科目(大学院)				
日本の環境とその保全Ⅱ				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
フレッシュマンキャンプ付き添い		2014. 04.25-26	環境・バイオサイエンス学科1年生	宿泊を通して, 学生, 教員, 教学職員が交流する事業
ESD留学生への授業担当		2014.06.11	神戸女学院大学大学院留学生	「日本の環境とその保全2」において1回授業を担当した
ゼミ生への修学, 進学, 就職支援		2014年度	ゼミ生	エントリーシート・大学院研究計画書・面接の添削と対策
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称
著書・CD				共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
学術論文				
「才能児にふさわしい学力を發揮させる教育プログラムとの教材の特色-英国SLCLの提供する教員研修を事例として-」		共	2014.06	日本理科教育学会『理科教育学研究』
“What is Science for the Japanese children in Informal Science Communication Media - A Survey of the J-SLA Outstanding Science Trade Books -”		共	2015.01	Procedia – Social Behavioral Sciences
学会発表				
“How did the World Trend of Sustainable Development Affect Japanese Science Education Research?”		共	2014.07.02 -07.04	The 44th Annual ASERA Conference of the Australasian Science Education Research Association, Monash University, Melbourne, Australia
“Word Association Survey on Images of Sustainable Development Among the Young Generation in Japan”		单	2014.10.29 -11.02	iSER 2014 World Conference
「科学系学位取得者のキャリア形成 雇用されるPhDに関するノルウェーおよびスウェーデンにおける調査からの検討」		单	2014.09.13 -09.15	日本科学教育学会第38回年会
「子どもの科学意識向上を育むすぐれた科学絵本におけるオンライン導出の試み」		单	2014. 08.23-24	日本理科教育学会第64回全国大会
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				

研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
未来を生きる探究能力と科学力を備えた市民を育成する科学教育カリキュラムの開発	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)			分	350千円
科学的素養醸成のコミュニケーション・メディアとしての科学絵本教育モデルの開発	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)			分	300千円
欧州における科学技術系博士号取得者のキャリア形成を支援する事業マネジメントの研究	日本学術振興会科学研究費補助金海外学術基盤(B)			分	1,000千円
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2014.04-2015.03	日本理科教育学会編集委員会事務局				
2014.04-2015.03	日本理科教育学会教育課程委員会委員				
2014.07-2015.06	日本科学教育学会代議員				
2014.07-2015.06	日本科学教育学会理事				
2014.07-2015.06	日本科学教育学会編集委員会委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
神戸女学院秋季公開講座「神戸女学院の教育」(計3回)	共	2014.10.18	神戸女学院大学	内容/「人が環境や科学にふれることができる場」。主催/神戸女学院生涯教育委員会	
西宮市市民レクチャー・インターラッジ西宮(計4回)	共	2014.12.24	西宮大学交流センター	内容/「地域で育むサイエンスコミュニケーション」。主催/西宮市大学交流協議会	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2015.01.31-02.04	デンマーク	理系学位取得者に対するキャリア教育システムに関する現地調査(コペンハーゲン大学)			

専門分野 生態毒性学							
研究課題 化学物質の環境生物に対する毒性影響、野生メダカの保護・育成に関する研究							
教育活動 担当授業科目(大学) 環境科学概論、環境科学基礎実習(講義を含む)、生態毒性学、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究 担当授業科目(大学院) 環境科学特論Ⅰ、環境科学演習Ⅰ(E)、環境科学特別研究Ⅰ							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要			
模擬講義		2014.11.20	県立芦屋高校の生徒	生活排水が環境生物に及ぼす影響について講義を行った。			
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD							
学術論文							
「中庭噴水池に生息するメダカ(Oryzias latipes)の性転換に関する研究」		共	2014.04	ヒューマンサイエンス第17号	共著/横田弘文、大源菜美、藤田菜月、須田春菜、中野瑛子、竹知百合子、江口さやか。pp.13-20		
「武庫川水系に生息する野生メダカ(Oryzias latipes)の遺伝子型分布及びヒメダカ遺伝子の移入実態」(査読あり)		共	2014.06	地域自然史と保全第36号 1巻	共著/横田弘文、桑原なつき、中野瑛子、江口さやか。pp.53-58		
学会発表							
「武庫川水系に生息する野生メダカの遺伝子型分布及びヒメダカ遺伝子の移入実態」		共	2015.03.01	地域自然史と保全研究発表会 -関西自然保護機構2015年度大会	共同発表/横田弘文・桑原なつき・中野瑛子・江口さやか。		
その他の研究発表、演奏							
ひょうごふるさと環境フォーラム2014		共	2014.12.20	兵庫県公館	演題/「野生メダカの保護・育成－武庫川水系に生息する野生メダカの遺伝子型分布調査及びその啓蒙活動－」		
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
環境ストレスの生物作用に関する集学的研究—蛍光色素を用いた細胞・組織レベルでのストレス応答の解析—		神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,134千円(総額)	2014年度
解熱鎮痛剤ジクロフェナクに曝露されたメダカに誘発する下顎欠損に関する研究		人間科学部教育・研究助成			代	600千円	2014年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要				
社会活動							
学会役員							
就任期間		学会役員名					

公開講座								
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要				
メダカの学校2014inいながわ	単	2014.11.13	猪名川町環境交流館	演題/猪名川町に生息する野生メダカの遺伝子型及びヒメダカ遺伝子の移入実態について				
平成26年度後期宮水学園マスター講座「回遊にしのみや～10の視点から学ぶ海」	単	2015.02.16	西宮市民会館	内容/第8回 「守る」～沿岸海域における化学物質汚染の現状。主催/西宮市。				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2014.04-2015.03	西宮市環境審議会委員・保護樹木専門部会長							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

井上 紀子 INOUE Noriko / 体育研究室 / 教授

専門分野				
体育学				
研究課題				
トランポ・ロビックスの運動効果及び普及活動				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
女性学(理論編) , 健康スポーツ科学 , 生涯スポーツコース(ストレッチ・ヨガ) , 生涯スポーツコース(トランポ・ロビクス) , 生涯スポーツコース(社交ダンス)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『ミニトランポリンの底力』	共	2014.05.01	教育出版	共著/眞竹昭宏、札本路美子。p.8, pp.25-27
『語り継ぐ女性学 次代を担う女性たちへのメッセージ』	共	2015.01.20	御茶ノ水書房	共著/米田眞澄、渡部充、林葉子、亀井明子、野沢萌子、南條恵理子。pp.57-103
学術論文				
「ミニトランポリンの底力」(査読あり)	単	2015.03	ウェルネスジャーナル第11巻1号	pp.21-26
学会発表				
「地域におけるミニトランポリンの事例研究」	共	2014.09.13-15	第11回日本ウェルネス学会 会、福岡大学	共同発表/古谷久代、井上紀子。
「ミニトランポリンの底力ー幼児から高齢者のためのミニトランポリンとはー」	単	2014.09.13-15	第11回日本ウェルネス学会 会、福岡大学	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
人生に賞味期限はありません	単	2014.06.14	兵庫県朝来市県j高福祉 大学	朝来市健康福祉大学
琉球大学公開講座	単	2015.02.14	沖縄環境ふれあいの杜	ミニトランポリン講義
琉球大学公開講座	単	2015.02.15	沖縄環境ふれあいの杜	ミニトランポリン実技

学外機関委員等		
就任期間	機関名・委員名・役職名	
2012.04-現在	兵庫県体育協会	評議員
2008-現在	兵庫県生涯スポーツ	副会長
2001-現在	兵庫県トランボ・ロビックス	協会会长
2007-現在	HAT-robics japan	会長
2010.08-現在	TEN(全国ミニトランボリンネットワーク協議会)	常任理事
その他社会活動上特記すべき事項		
2014.04.16 「ウェルネス理論」 山野ビューティースクール(京都)		
2014.05.18 神戸まつりに80名で表演		
2014.05.23 兵庫県教育功労者賞受賞		
2014.08.09 アスリート(剣道教室)参加者へのミニトランボリン指導		
2014.08.10 鳥取県若桜町・八東町・智頭町 スポーツ指導員への指導 若桜町立体育馆		
2014.08.22-25 兵庫県主催東北スポーツボランティア 南三陸町		
2014.10.15 大阪府立高等学校体育教員指導者研修会 大阪府体育研修センター		
2014.12.07 HAT全国指導者研修会「ミニトランボリンの良さを現場から理論から」スタジオFIT*S		
2014.12.14 姫路スポーツ推進委員指導者研究会 姫路市大津小学校		
2014.06.08 鳥取県体育協会主催ミニトランボリンジュニア教室 取材 日本海新聞掲載		
2014.09.09 兵庫ジャーナル新聞掲載		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野				
スポーツ経営学 アダプティド・スポーツ科学				
研究課題				
学校におけるインクルーシブ体育の展開 アダプティド・スポーツのサービス評価 ボランティア養成				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
健康スポーツ科学、生涯スポーツコース(アダプティド・スポーツ科学[講義])、生涯スポーツコース(エアロビクスⅠ)、生涯スポーツコース(健やかさ再考[講義])				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
公共スポーツ施設と障がい者のサービス品質評価-インクルージョンの段階に見た施設の特徴-	共	2014.06.20	立命館産業社会論集第50巻第1号(通巻161号)	共著/金山千広、中西純司.pp.155-171
学会発表				
身体に注目した表現運動の実践可能性の検証-形成的授業評価をもとに-	共	2014.05.31	兵庫体育・スポーツ科学学会 第25回大会	共同発表/萩原大河、関典子、國土将平、金山千広
教員免許取得における「アダプティド体育」履修必修化を目指して:中学校の現状報告	単	2014.08.28	日本体育学会第65回大会	シンポジウムパネリスト
保健体育教員養成コースにおける障がい者スポーツ関連科目の開講に関する大学教員の意識	共	2014.10.26	スポーツ教育学研究第34回大会	共同発表/金山千広、藤田紀昭
身体を題材とした表現運動の検証-コンタクト・インプロヴィゼーションを導入した授業実践の試み	共	2014.10.25	スポーツ教育学研究第34回大会	共同発表/萩原大河、金山千広
表現運動における「コンタクト・ダンス」教材化の試み-運動有能感の観点から-	共	2014.11.29	第66回舞踊学会大会	共同発表/萩原大河、関典子、國土将平、金山千広
身体を題材とした表現運動の検証-コンタクト・インプロヴィゼーションを導入した授業実践の試み	共	2014.10.25	スポーツ教育学研究第34回大会	共同発表/萩原大河、金山千広
障がい者スポーツの変革期-関連学会でできること	単	2014.12.07	第35回医療体育研究会/第18回日本アダプティド体育・スポーツ学会第16回合同大会	シンポジスト
アダプティドスポーツの立場からみた総合型クラブのダイバーシティ・マネジメント	単	2015.01.24	日本体育・スポーツ経営学会第50回研究集会	シンポジウムパネリスト
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
ユニバーサルデザインインスピーツ	単	2015.03	みんなのスポーツ2015 3 no.411 (公社)全国スポーツ推進委員連合機関誌	pp.15-19
学校基本統計(文部科学省):小学校・中学校におけるアダプティド・スポーツの現状	共	2015.02	体育の科学第65巻第2号	共著/金山千広、土肥紗綾.pp.129-137
トップアスリートの強化・研究活動拠点の在り方に関する調査研究(パラリンピック競技における選手、指導者及び競技団体のニーズ調査並びに諸外国の情報収集業務等	共	2014.10	文部科学省委託調査 国立大学法人 神戸大学	
第10回障害者スポーツ指導者全国研修会報告書	共	2015.02	(公財)日本障がい者スポーツ協会	

研究助成金の受給状況									
科研費の採択									
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額				
地域における障害者の公共スポーツ施設利用促進に関する基礎的研究		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		代	1,000千円				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要						
社会活動									
学会役員									
就任期間		学会役員名							
2008.04-現在		JASAPE(日本アダプティッド体育・スポーツ学会) 理事							
2012.04-現在		兵庫体育・スポーツ科学学会 理事							
2003.04-現在		日本体育学会 (アダプティッド・スポーツ科学専門領域 評議員)							
2010.10-現在		ICHPER・SD Asia Journal of Research (Editor)							
公開講座									
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要				
第10回障害者スポーツ指導者全国研修会 障害児と健常児の交流プログラム コーディネーター		単	2014. 11.22-23	会津大学	公益財団法人 日本障害者スポーツ協会				
平成26年度兵庫県障害者スポーツ指導者 養成講習会		単	2015.01.23	兵庫県立リハビリテーションセンター	「ボランティア論」講師/兵庫県障害者スポーツ協会				
平成26年度神戸市障害者スポーツ指導員 初級養成講習会		単	2015.01.23	神戸市こうべ市民福祉スポーツセンター	「ボランティア論」講師/神戸市社会福祉協議会				
学外機関委員等									
就任期間		機関名・委員名・役職名							
2000.04-現在		芦屋市スポーツ推進審議会委員(教育長委嘱)							
2006.04-現在		日本障害者スポーツ指導者協議会研修部委員							
2006.04-現在		兵庫県障害者スポーツ指導者協議会 理事							
2011.04-現在		(公益財団法人)日本障害者スポーツ協会 技術委員会 委員							
2011.04-現在		公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会 理事							
2012.04-現在		西宮市スポーツ推進審議会会長							
2014.04-現在		神戸市スポーツ推進審議会委員(教育長委嘱)							
その他社会活動上特記すべき事項									
2014.12.06-07 第35回医療体育研究会/第18回日本アダプティッド体育・スポーツ学会 第16回合同大会 實行委員長									
2009.04-現在 神戸市社会福祉協議会障害者スポーツ振興センター地域支援事業 ボランティアコーディネーター									
2014.07-08.12 知的障害者施設 ななくさ学園 療育支援プログラム 講師									
海外での活動									
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること									
期間	国名	概要							

氏名／所属／職名

川越 栄子 KAWAGOE Eiko / 共通英語教育研究センター / 教授

専門分野			
英語教育(専門英語教育) 時事英語研究			
研究課題			
専門英語教育(音楽・心理・環境バイオ・医学等)			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
English for International Communication(I), English for International Communication (II), English in Practice(I), English in Practice (II), English Workshop, Reading and Writing English			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
English Café	2014.04-2015.02	大学・大学院の全学科・全学年の学生	英語学習を希望する学生への授業外の勉強会。週1回。前期はスピーチと会話、後期は英検面接対策を行った。
2015年度2年前後期科目非常勤講師説明会 第一回(5日間) 第二回(1日間)	2014.07, 2015.02	英語非常勤講師(日本人、native speaker)	2015年度から始まる2年生科目について、科目の目的、内容、評価方法、進度について非常勤講師に説明を行った。
2014年度前期科目フィードバックミーティング (3日間)	2014.07	英語非常勤講師(日本人)	2014年度前期のGE151(1)の目的、内容、評価方法、進度について非常勤講師に意見をきき、改善すべき点を確認した。
総合文化学科夏季英語講習会	2014.07	総合文化学科1年生	TOEIC対策講座の講師として講習会を行った。
英語教育に対するアンケート調査	2014.07	英文科以外の学生(約500名) 1年生担当の日本人非常勤講師	新カリキュラムReading and Writing Englishとオリジナルテキストについての教育効果を調べるために学生と教員にアンケート調査を実施した。
(講演) 「オリジナルテキストによる職員のための英語研修～英語でKCを紹介する～」 神戸女学院大学職員SD研修会	2014.07	大学職員	共通英語教育の現状を説明し、オリジナルテキストを使ってKCを紹介する方法を示した。オリジナルテキストの英文を応用し、海外の高校等にKCを英語で説明するという設定で、KCの魅力をアピールする練習をした。
大学ジャーナル「進路のヒント: 目指せ!グローバル人材 II トピックス 新しい共通英語教育が始まる——神戸女学院大学」	2014.09	全国高校生	オリジナルテキストの使用、各学科に特有の英語教育(ESP)、英語能力の高い学生のためのHonors Program等、神戸女学院大学での独自の共通英語教育が始まったことを「大学ジャーナル」で紹介した。
「新しい共通英語教育が始まりました」 学報 No.171 p.30	2014.07	大学教職員・学生	2014年度から始まった新しい共通英語カリキュラムについて説明した。
神戸女学院大学研究所 総合研究助成 研究報告会	2014.12	大学教職員	2013年度総合研究助成「学生の英語レベルに基づく共通英語教育カリキュラム作成に関する研究」の研究代表者として本研究に着手した背景、経過、成果を説明した。また、担当の「多読学習効果」の研究目的・方法・成果について報告した。
第1回英語検定懸賞コンペティション募集	2015.01-03	大学全学科・全学年の学生	2013年度までは、英語検定懸賞コンペティションの対象はTOEICのみであったが、英検、TOEFL, IELTS, 国連英検も対象とし、募集を行った。

研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
<i>A Portrait of Kobe College</i> (教科書)	共	2014.03.20	講談社サイエンティフィック	マクドナルドカーティス、白井由美子。
『ニュースで読む医療英語』	共	2014.08.28	講談社	森茂、田中芳文、名木田恵理子、大下晴美。
学術論文				
「英語プレゼンテーション導入の試み —医療の国際化を目指して」(査読あり)	単	2014.04.01	クオリティ・エデュケーション6号	pp.69-84
学会発表				
“A Study on Original English Textbooks”	単	2014.04.03-06	The Asian Conference on Arts and Humanities, The Rihga Royal Hotel, & The Osaka International Conference Center, Osaka	
「英語教育によるアイデンティティーの確立」	単	2014.08.09	国際教育学会 第9回大会公開シンポジウム、京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール	
「オリジナルテキスト導入の試み」	共	2014.08.28-30	大学英語教育学会 第53回 (2014年度) 国際大会、広島市立大学	共同発表/白井由美子。
「地域の魅力を伝える取組」	単	2014.10.04	平成26年度兵庫自治学会研究発表大会、兵庫県立大学神戸商科キャンパス	
“A Study of Effect in Extensive Reading”	単	2014.10.28-11.02	The Sixth Asian Conference on Education, The Rihga Royal Hotel, & The Osaka International Conference Center, Osaka	
“E-learning Curriculum by Using PC and Smartphone for Medical Students”	単	2014.10.28-11.02	The Asian Conference on Society, Education & Technology 2014, The Rihga Royal Hotel, & The Osaka International Conference Center, Osaka	
大学独自の精読・多読指導	単	2015.3.14	日本国際教養学会第4回 岡山大学	
【Educational lecture】“日本薬学英語研究会による薬学教育ガイドライン準拠教材開発プロジェクト”	単	2014.7.19-20	第17回日本医学英語教育学会 東京ガーデンパレス	Chair
“Intercultural Communication in the Context of English as a Lingua Franca: Changes and Implications” (Prof. Xinren Chen)	単	2014.08.28-30	大学英語教育学会 第53回 (2014年度) 国際大会、広島市立大学	海外からの招待講演者の司会 (Moderator)
“Session: ACE – Interdisciplinary ”	単	2014.10.28-11.02	The Asian Conference on Society, Education & Technology 2014, The Rihga Royal Hotel, & The Osaka International Conference Center, Osaka	Chair

その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
新しい共通英語教育が始まる——神戸女学院大学		単	2014.09.10	大学ジャーナルVol.111	
研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
医学部・薬学部・看護学部における発信型英語教育のためのイーラーニング教材開発研究		日本学術振興会学術研究助成基金助成金基盤研究(C)		代	1.400千円
医療通訳・コーディネーターの教育プログラムの看護大学と外国语大学による共同開発		日本学術振興会学術研究助成基金助成金基盤研究(B)		分	100千円
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2014.04-2015.03	日本医学英語教育学会評議員				
2014.04-2015.03	一般社団法人大学英語教育学会運営委員				
2014.04-2015.03	英語教育総合学会 事務局長				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
「国際都市神戸と外国人医療」	単	2014.06.24	神戸市看護大学	平成26年度神戸研究学園都市大学交流推進協議会単位互換講座「神戸学」	
(講演) 「生涯青春」のためのイキイキ英語塾	単	2014.06.28	神戸婦人大学	神戸婦人大学公開講義	
(招待講演) English Education for Healthcare Professionals in Japan	単	2014.08.07	KOKUSAI HOTEL HIROSHIMA	The Asian Symposium on Healthcare without Borders	
(講演) 「ESPによる英語運用力の底上げ」	単	2014.08.08	大阪大学豊中キャンパス	平成26年度大阪大学大学院言語文化研究科公開講座「教員のための英語リフレッシュ講座」	
(講演) 「米国のミッショナリーがもたらした女子教育」	単	2014.09.20	神戸UNITY	「神戸の魅力再発見」(3) 平成26年度 神戸学園都市公開講座	
(講演)「医療通訳1」	単	2014.12.03	神戸UNITY	神戸市外国语大学「医療通訳・コーディネーター入門」平成26年度神戸研究学園都市単位互換講座	
(講演)「医療通訳2」	単	2013.12.10	神戸UNITY	神戸市外国语大学「医療通訳・コーディネーター入門」平成26年度神戸研究学園都市単位互換講座	
(講演)「医療に必要な英語」	単	2014.12.27	神戸UNITY	市民公開講座 「医療通訳を知っていますか?」	
(講演)「ESPリーディングで伸ばす運用力」	単	2015.1.11	関西学院大学 大阪梅田キャンパス	英語教育総合学会第9回 シンポジウム『統合的リーディングで育む総合英語力』	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

Kurtis McDONALD / 共通英語教育研究センター / 准教授

専門分野				
Applied Linguistics				
研究課題				
TESOL, CALL, vocabulary acquisition, language testing & assessment, meaningful communication, library and information science				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Communication in English , Communication in English(II)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
Created core course materials for GE100a.	2014.04.01	GE100a instructors and students	Conversation & Discussion Skills Coursepack, written tests, conversation evaluation sheet, discussion evalutation sheet.	
Created core course materials for GE101a.	2014.04.01	GE101a instructors and students	Pronunciation & Conversations Skills Coursepack, pronunciation evaluation sheet, conversation evaluation sheet,	
Led the GE100a/GE101a instructor orientation meeting.	2014.04.03	GE100a/GE101a instructors	Instructor guide, detailed syllabi and schedule, course overview, etc.	
Led the GE100a/GE101a instructor feedback meetings.	2014.07.22-28	GE100a/GE101a instructors	Meeting leader, feedback survey	
Created core course materials for GE100b.	2014.09.01	GE100b instructors and students	Conversation & Discussion Skills Coursepack, written tests, conversation evaluation sheet, discussion evalutation sheet	
Led the GE100b instructor feedback meetings.	2015.01.22-23	GE100b instructors	Meeting leader, feedback survey	
Maintained an online discussion forum for GE100/GE101 instructors.	2014.04.01 - 2015.02.01	GE100/GE101 instructors	http://www.kcenglishcenter.info/forum	
Maintained an online discussion forum for full-time English Center faculty.	2014.04.01 - 2015.02.01	English Center faculty	http://kcenglishcenter.nfhost.com/forum/	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
“The importance of strategic planning in academic institutions”	共	2014.06	Kobe College Research Institute, <i>Kobe College Studies</i> , Vol. 61, No. 1	Co-author: Kevin BALLOU, pp.27-37
“Re-envisioning libraries for training and literacy development” (Peer reviewed)	单	2015.03.15	Elsevier, <i>Procedia – Social and Behavioral Sciences</i> , Vol. 176	pp.504-508
学会発表				
“Re-envisioning libraries for training and literacy development”	单	2014.09.04	The IETC 2014 Conference, American Islamic University, Chicago, Illinois, U.S.A.	
“How do monolingual and bilingual versions of the Vocabulary Size Test compare?”	单	2014.09.20	The 18th Annual Conference of the Japan Language Testing Association, Ritsumeikan University, Shiga	

“An evaluation of a bilingual Vocabulary Size Test”	単	2014.11.24	The JALT 2014 Conference, Tsukuba International Congress Center, Ibaraki			
“Recommendations for implementing the listening and pronunciation website EnglishCentral”	共	2015.02.07	The 17th Temple University Applied Linguistics Colloquium, Temple University, Japan Campus, Osaka	Co-presenter: Kevin BALLOU		
“A comparative evaluation of a bilingual Vocabulary Size Test”	単	2015.03.26	The TESOL 2015 International Convention & English Language Expo, Metro Toronto Convention Center, Toronto, Canada			
その他の研究発表、演奏						
「学生の英語レベルに基づく共通英語教育カリキュラム作成に関する研究」	共	2014.12.18	2013年度総合研究助成研究成果報告会. Kobe College, Nishinomiya	Co-presenters: Eiko KAWAGOE & Masaaki TERASHIMA		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
科研費の採択						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2015.03.21-24	Canada	Attended the 2015 AAAL Conference, Fairmont Royal York, Toronto, Canada.				

氏名／所属／職名

Kevin BALLOU / 共通英語教育研究センター英語 / 専任講師

専門分野				
Teaching English to Speakers of Other Languages				
研究課題				
Oral communication, Content-based language teaching, Computer-aided language learning, service learning				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Communication in English, Communication in English(II), English Workshop				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
EnglishCentral Administrator	2014.04-07	Beneficiaries – GE101b students (all 1st year non-English majors)	Served as institutional administrator for EnglishCentral website, a listening and pronunciation website used by all GE101a students. Troubleshooted problems and dealt with both student and instructor issues using the website.	
English Zone	2014.04-07	Beneficiaries – All Kobe College students	Volunteered as a facilitator in the English Zone during one lunch period each week. Helped students with homework and language questions. Encouraged students to enjoy communicating freely in English.	
GE200 Course Materials	2014.04 – 2015.01	Beneficiaries – GE200U students	Developed original teaching and assessment materials that followed a learner-centered approach.	
GE101b Course Pack	2014.06-08	Beneficiaries – GE101b students (all Kobe College 1st year non-English majors) / Partner – Margaret Kim	Co-developed materials for a semester-long, coordinated course on presentations. The materials are being used by approximately 12 teachers and over 350 students, and include a 40 page student course pack and a teacher's manual.	
GE101b DVD	2014.07-08	Beneficiaries – GE101b students (all Kobe College 1st year non-English majors) / Partner – Margaret Kim	Planned, filmed, and edited a DVD of model presentations to accompany the GE101b Course Pack.	
TOEIC Proctor	2014.04-2015.03	Beneficiaries – Kobe College 1st and 2nd year students, Partners – English Education Committee members	Proctored the TOEIC to gauge progress of first and second year students.	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
"The Importance of Strategic Planning in Academic Institutions"	共	2014.06	Kobe College Studies. 61, 1	Co-author: Kurtis McDONALD
学会発表				
"Using the listening and pronunciation website EnglishCentral, as a teacher and administrator"	単	2015.02.02	Teaching and Learning Forum: Focus on Listening, Sojo University, Kumamoto	

"Recommendations for implementing the listening and pronunciation website EnglishCentral"	共	2015.02.07	TUJ Colloquium, Temple University, Osaka	Co-presenter: Kurtis McDONALD
"Classroom activities that help students develop oral fluency, confidence, and mastery"	単	2015.02.28	2015 CamTESOL Conference, Institute of Technology Cambodia, Phnom Penh, Cambodia	
その他の研究発表、演奏				
1年生模索講演会 (Freshmen Lecture)	単	2014.11.22	兵庫県立北摂三田高等学校、三田市	"Social MediaとGlobal Issues : FacebookとTwitterは世界を変えている"
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

Margaret KIM / 共通英語教育研究センター / 専任講師

専門分野				
TESOL				
研究課題				
Presentation Skills , Intercultural Communication, Global Issues				
教育活動				
担当授業科目(大学) Communication in English , Communication in English(II) , English Workshop				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
GE101b		2014(後期)	Kevin Ballou	Developed curriculum, materials for GE101b. Held an orientation for GE101 teachers.
F321 Field study		2014(後期)	Yolanda Tsuda /Kapiolani Community College (University of Hawaii)	Taught classes. Held orientation for prospective students.
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称
著書・CD				共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
学術論文				
学会発表				
“Teaching Gender and Media Literacy Using the Bechdel Test”		単	2015.01.29	PAC @Thailand TESOL 35th International Conference Professor Makiko DEGUCHI
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		
			代 分 の別	支給額
				支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル		単 共 の別	年月	場所
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		

その他社会活動上特記すべき事項

2014.09 Attended the SIETAR Tokyo conference.

2014.11 Attended Anthropology of Japan conference in Nagoya, Japan.

2014.12 Attended Kansai SIETAR chapter meeting in Nishinomiya .

2014.12.24 Volunteered for homeless shelter. Prepared and served Christmas dinner in Honolulu, HI. USA.

Attended all Kobe College dance performances and music concerts open to the public. Attended Christian College Conference.

Attended Kobe College Faculty Development Meetings, volunteered at Kobe College bazaar, participated in Research Institute English Department Lecture Series, attended the Research Institute lectures.

海外での活動**海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること**

期間	国名	概要

専門分野 認知言語学、英語教育														
研究課題 英語検定試験対策・指導法の研究														
教育活動														
担当授業科目(大学) English for International Communication(I), English in Practice(I), Reading and Writing English, TOEFL Preparation, TOEIC Preparation														
担当授業科目(大学院)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要											
研究活動														
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など										
著書・CD														
『CD Book TOEFL iBT® TEST スピーキング+ライティング 完全攻略』(テキスト)	共	2015.02.23	明日香出版社	編著/ 植田一三、共著/上田敏子、小谷延良。pp.130-161, 188-210, 212-265, pp.357-407の一部(共同執筆につき本人担当部分抽出難)										
『10日間集中 TOEFL iBT® テスト スコア・アップ大特訓』(テキスト)	共	2015.03.05	アスク出版	共著/植田一三、上田敏子。pp.19-83, 214-229, 258-282, その他一部は共同執筆のため本人担当部分抽出難。										
学術論文														
学会発表														
その他の研究発表、演奏														
その他の著作、訳書等														
研究助成金の受給状況														
科研費の採択														
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度								
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要												
社会活動														
学会役員														
就任期間	学会役員名													
公開講座														
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要										
『新大学入試に備えてその傾向と対策を比較分析—Comparative Analysis of New College Entrance Examinations based on Eiken, TOEFL iBT, and IELTS』	共	2015.03.25	Aquaries School of Communication 心斎橋校	内容/英検、TOEFL iBT, IELTSの試験内容を比較したのち、TOEFL iBTとIELTSの指導法・指導案について発表。対象は主に高校教諭。主催/Aquaries School of Communication										
学外機関委員等														
就任期間	機関名・委員名・役職名													

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

2014年度
神戸女学院大学 専任教員 教育・研究業績報告集

2015年12月発行

編集・発行 神戸女学院大学 FDセンター
〒662-8505 西宮市岡田山4番1号
TEL (0798) 51-8582
印 刷 所 三和印刷株式会社